

消防年報

FIRE SERVICE ANNUAL REPORT 2023



ハイスペックドローン（令和5年 総務省消防庁より無償貸与）

令和5年版

（令和6年度刊行）

久留米広域消防本部

はじめに

この消防年報は、当消防本部が管轄する 4 市 2 町の現勢、当消防本部の消防力の現状及び令和 5 年中の災害統計等を広く紹介するとともに、将来の消防行政の基本資料とするために編集したものです。

統計資料は暦年、予算に関する事項は会計年度、それ以外は各表に記した年月日現在の内容を表しています。

消防防災関係機関をはじめ、多くの皆さんに当消防行政をご理解いただく一助となれば幸いです。

令和 6 年 9 月

久留米広域消防本部

「やすらぎの鐘」

この半鐘は、直径 45 cm、高さ 77 cm、重さ 60 kg の青銅製で、明治 21 年に植木政則氏によって作成されたものです。

愛称「やすらぎの鐘」は、消防庁舎のシンボルとして地上高 25m の先端に位置し、皆さまの安全を見守り続けています。



— やすらぎの鐘 —





久留米広域市町村圏事務組合 久留米広域消防本部

昭和45年10月に設立した久留米広域市町村圏事務組合は、圏域の一体的な発展に資する事業を展開してきましたが、平成21年4月の久留米市消防本部と福岡県南広域消防組合消防本部の統合に伴い新たに消防事務が追加され、久留米広域消防本部による消防行政を開始しました。

組合章は、久留米広域の「久」の字をデザイン化したもので、青色は母なる川「筑後川」、緑色は緑豊かな「筑後平野」、赤色は圏域住民の活力と発展そして郷土を愛する情熱と団結を表したものです。

～構成市町章～



久留米市



大川市



小郡市



うきは市

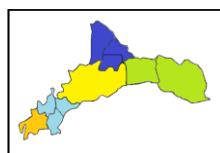


大刀洗町



大木町

一 目 縱 計



管内面積
467.83 km²



管内人口
450,294人



管内世帯
204,813世帯



消防本部の位置
東経130° 31' 08"
北緯 33° 19' 13"



消防予算
52億3千万円



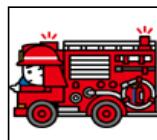
署・所
1本部5署7出張所



職員数
定員 464人
実員 445人



団員数
定員 2,959人
実員 2,694人



ポンプ車等
ポンプ車 15台
水槽付ポンプ車 10台
指揮車 5台
ホース延長車 3台
資材搬送車 5台



主な特殊車両
化学車 1台
はしご車 4台
救助工作車 5台
大型水槽車 1台
支援車 4台
津波・大規模
風水害対策車 1台



救急車
救急車 20台



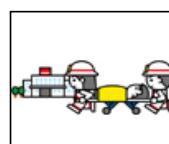
水 利
消火栓 5,216基
防火水槽 1,488基
その他 647基



119受信件数
34,325件



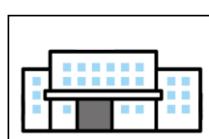
火 灾
火災件数 130件
【原因】
1位 たばこ
2位 たき火
3位 配線器具



救 急
出動件数 25,406件
搬送人員 23,241人



救 助
出動件数 377件
救出人員 363人



防火対象物数
18,733件
(うち防火管理者が必要な対象物)
3,806件



危険物数
製造所 8件
貯蔵所 599件
取扱所 353件



建築同意数
620件
(令和5年度)



関係団体数
消防設備士会 70事業所
防災協会 1,240事業所
女性防火クラブ 33クラブ
幼年消防クラブ 122団体
少年消防クラブ 3団体

目 次

総務編

管内の概要	1
管轄署所配置図	2
消防署所の現状	3
組織系統図	5
消防吏員等の配置状況	6
職員の階級別年齢	7
職員の階級別勤続年数	7
職員研修派遣状況	8
職員の資格・免許取得状況	9
消防力の整備指針と現有消防力の比較	9
久留米広域消防本部予算	10
構成市町別負担金	10
久留米広域消防音楽隊	11

警防編

消防車両等配置状況	21
救助資機材保有状況	22
緊急消防援助隊の登録隊数	23
消防水利の現況	24
通信編	
消防通信指令業務の共同運用の概要	25
消防指令システム及び無線運用イメージ図	
(デジタル無線回線構成図)	26
119 受信状況（構成市町等別）	27
119 受信状況（月別）	28
気象状況	29

火災統計

予防編

防火対象物の状況	12
防火対象物査察状況	13
防火管理者の選任状況	14
防火管理者資格取得講習会受講者数	15
消防同意等の状況	16
危険物施設査察状況	17
危険物規制事務処理状況	18
政令、条例に基づく事務処理状況	19
関係団体の状況	20

火災の概況	30
火災発生状況	32
過去5年間の火災発生状況	33
月別火災発生状況	40
火災種別・出火原因別件数	41
構成市町別・出火原因別件数	42
月別・出火原因別件数	43
校区別・火災種別件数	44
月別・火災種別件数	46
曜日別・火災種別件数	47
時間帯別・火災種別件数	48
その他の災害出動状況	49

救急統計

救急の概況	50
事故種別出動件数	52
救急出動件数・搬送人員の推移	53
救急搬送時間の推移	53
月別出動件数・搬送人員	54
事故種別・月別出動件数	54
事故種別・月別搬送人員	54
曜日別出動件数・搬送人員	55
事故種別・曜日別出動件数	55
事故種別・曜日別搬送人員	55
時間帯別出動件数・搬送人員	56
事故種別・時間帯別出動件数	56
事故種別・時間帯別搬送人員	56
事故種別・傷病程度別搬送人員	57
事故種別・年齢区分別搬送人員	57
事故種別・性別搬送人員	57
年齢区分別・傷病程度別搬送人員	58
署所別出動件数・搬送人員	59
事故種別応急処置状況	60
校区別事故種別・出動件数	61
普通救命講習実施状況	63
過去5年間の普通救命講習受講者の推移	63

救助統計

救助の概況	64
事故種別救助出動件数	65
月別出動件数	66
曜日別出動件数	66
時間別出動件数	67
傷病程度別救出人員	68
年齢別救出人員	68
救出時間別人員	68
校区別出動件数	69

資料編

歴代消防長	71
消防本部沿革	73
消防本部施策概要	94
消防本部・消防署の事務分掌	96
久留米広域消防本部管内消防団の概要	98
構成市町消防団配置図	98
構成市町消防団組織系統図	99

總務編

管 内 の 概 要

当消防本部は福岡県の南部に位置（東経 130 度 31 分 08 秒、北緯 33 度 19 分 13 秒）しており、阿蘇外輪山に源を発してうきは市から大川市まで圏域を東西に貫流する筑後川を軸に、その周辺に形成される九州最大の肥沃な筑紫平野に展開しています。

圏域の筑後川上流域は、標高 802 メートルの鷹取山を主峰とする耳納連山が、筑後川の南側に平行するように東西に走り、北面の山麓は扇状に開けています。

一方、筑後川下流域は、水田やクリークが広がる平野部となっています。

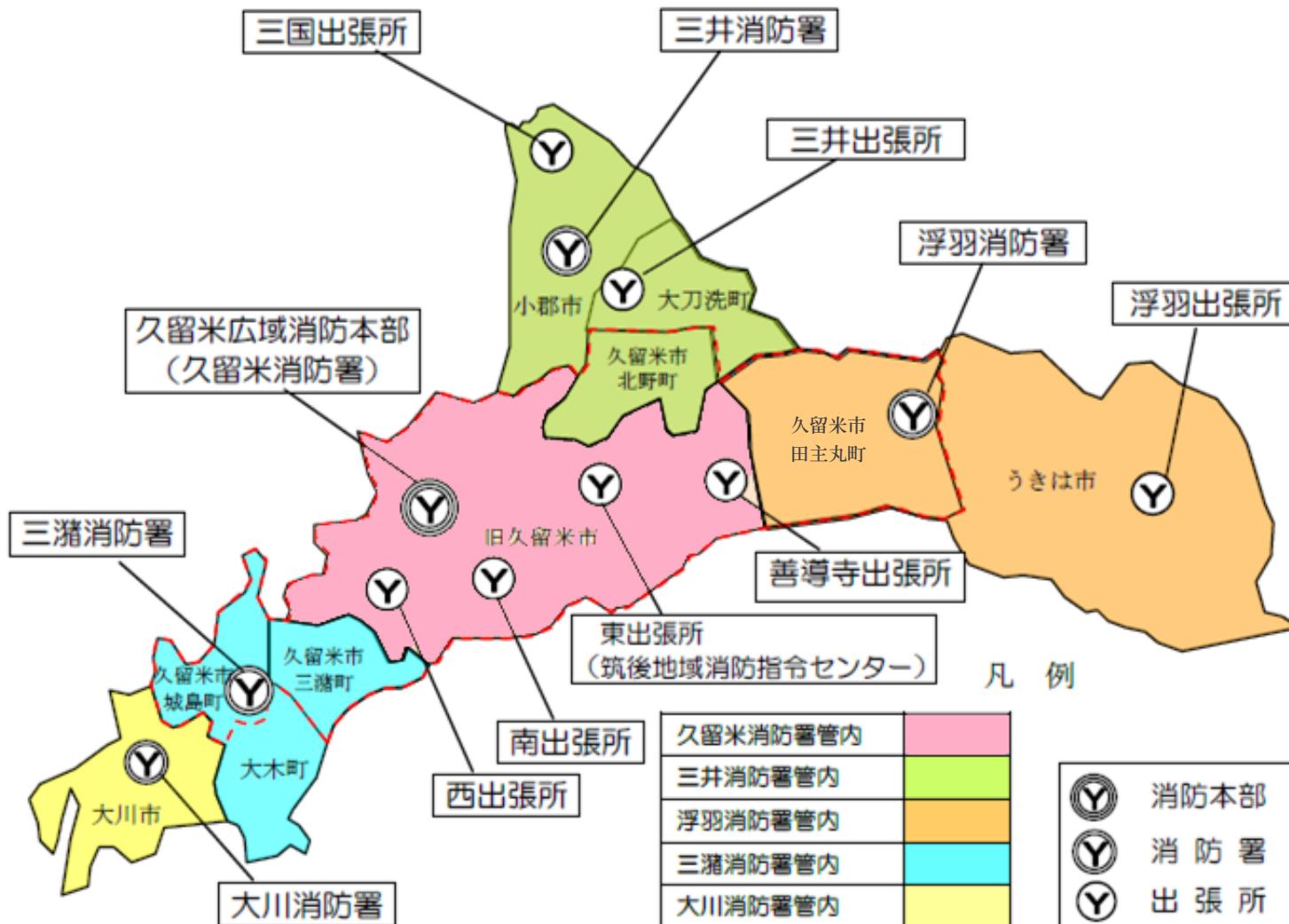
圏域の中心都市久留米市は県内第三の都市で、城下町から軍都、ゴム工業都市、さらには近代商工業都市として発展し、福岡県南部地域の産業・経済・文化の拠点都市として位置付けられています。

広域圏は、この久留米市を中心として、変化に富んだ自然条件を持ち、歴史的資源にも恵まれ、フルーツや苗木などの主産地である東部エリア（うきは市、久留米市田主丸地区）、都市圏からの人口流入による都市化傾向が見られ、多様な野菜、園芸作物の生産が盛んな北部エリア（小郡市、大刀洗町、久留米市北野地区）、農業地帯としての特色を持ち、家具工業や酒造業などの伝統的地場産業が盛んな西部エリア（大川市、大木町、久留米市城島・三瀬地区）の 3 つの特色あるエリアで形成されています。

（令和 6 年 1 月 1 日現在）

	面 積 (k m ²)	人 口 (人)	世帯数 (世帯)
久 留 米 市	229.96	301,518	141,770
大 川 市	33.62	31,684	14,010
小 郡 市	45.51	59,615	26,009
う き は 市	117.46	27,723	11,449
大 刀 洗 町	22.84	16,047	6,334
大 木 町	18.44	13,707	5,241
合 計	467.83	450,294	204,813

管轄署所配置図 (5署 7出張所)



消防署所の現状

令和6年4月1日



久留米広域消防本部・久留米消防署

所在地	久留米市東櫛原町999番地1
敷地面積	3, 300. 74m ²
建築面積	1, 052. 42m ²
延面積	3, 564. 72m ²
建築年月日	平成6年10月1日



東出張所（筑後地域消防指令センター）

所在地	久留米市山川沓形町3番15号
敷地面積	2, 326. 73m ²
建築面積	(庁舎) 624. 61m ² (訓練塔) 71. 86m ²
延面積	(庁舎) 2, 721. 02m ² (訓練塔) 238. 39m ²
建築年月日	平成26年11月28日



南出張所

所在地	久留米市上津1丁目5番20号
敷地面積	1, 443. 77m ²
建築面積	561. 50m ²
延面積	793. 96m ²
建築年月日	平成10年7月1日



西出張所

所在地	久留米市大善寺町宮本96番地44
敷地面積	936. 00m ²
建築面積	399. 46m ²
延面積	815. 49m ²
建築年月日	平成16年11月1日



善導寺出張所

所在地	久留米市善導寺町島188番地1
敷地面積	2, 510. 76m ²
建築面積	653. 5m ²
延面積	928. 76m ²
建築年月日	平成28年12月20日



三井消防署

所在地	小郡市大板井279番地2
敷地面積	4, 828. 35m ²
建築面積	705. 09m ²
延面積	1, 083. 07m ²
建築年月日	昭和47年8月1日



三井出張所

所在地	三井郡大刀洗町大字下高橋381番地1
敷地面積	7, 974. 97 m ²
建築面積	(庁舎) 666. 50 m ² (訓練塔) 42. 00 m ²
延面積	(庁舎) 888. 92 m ² (訓練塔) 126. 00 m ²
建築年月日	平成13年2月28日



三国出張所

所在地	小郡市三沢4626番地5
敷地面積	3, 318. 97 m ²
建築面積	283. 01 m ²
延面積	395. 86 m ²
建築年月日	昭和63年11月1日

浮羽消防署



浮羽消防署

所在地	久留米市田主丸町鷹取682番地1
敷地面積	4, 550. 41 m ²
建築面積	672. 36 m ²
延面積	1, 061. 70 m ²
建築年月日	昭和47年8月1日

浮羽出張所



浮羽出張所

所在地	うきは市浮羽町東隈上419番地7
敷地面積	4, 194. 00 m ²
建築面積	381. 04 m ²
延面積	381. 04 m ²
建築年月日	昭和48年5月1日

三潴消防署



三潴消防署

所在地	久留米市城島町江上上165番地1
敷地面積	7, 449. 00 m ²
建築面積	1, 236. 39 m ²
延面積	1, 681. 17 m ²
建築年月日	平成30年2月13日

大川消防署

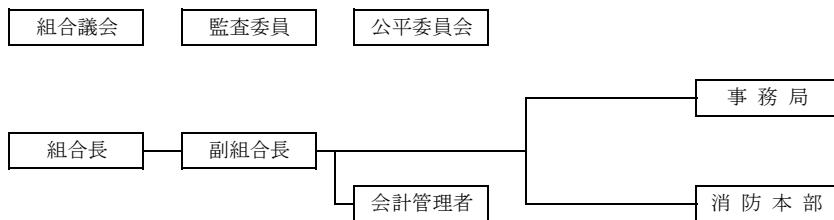


大川消防署

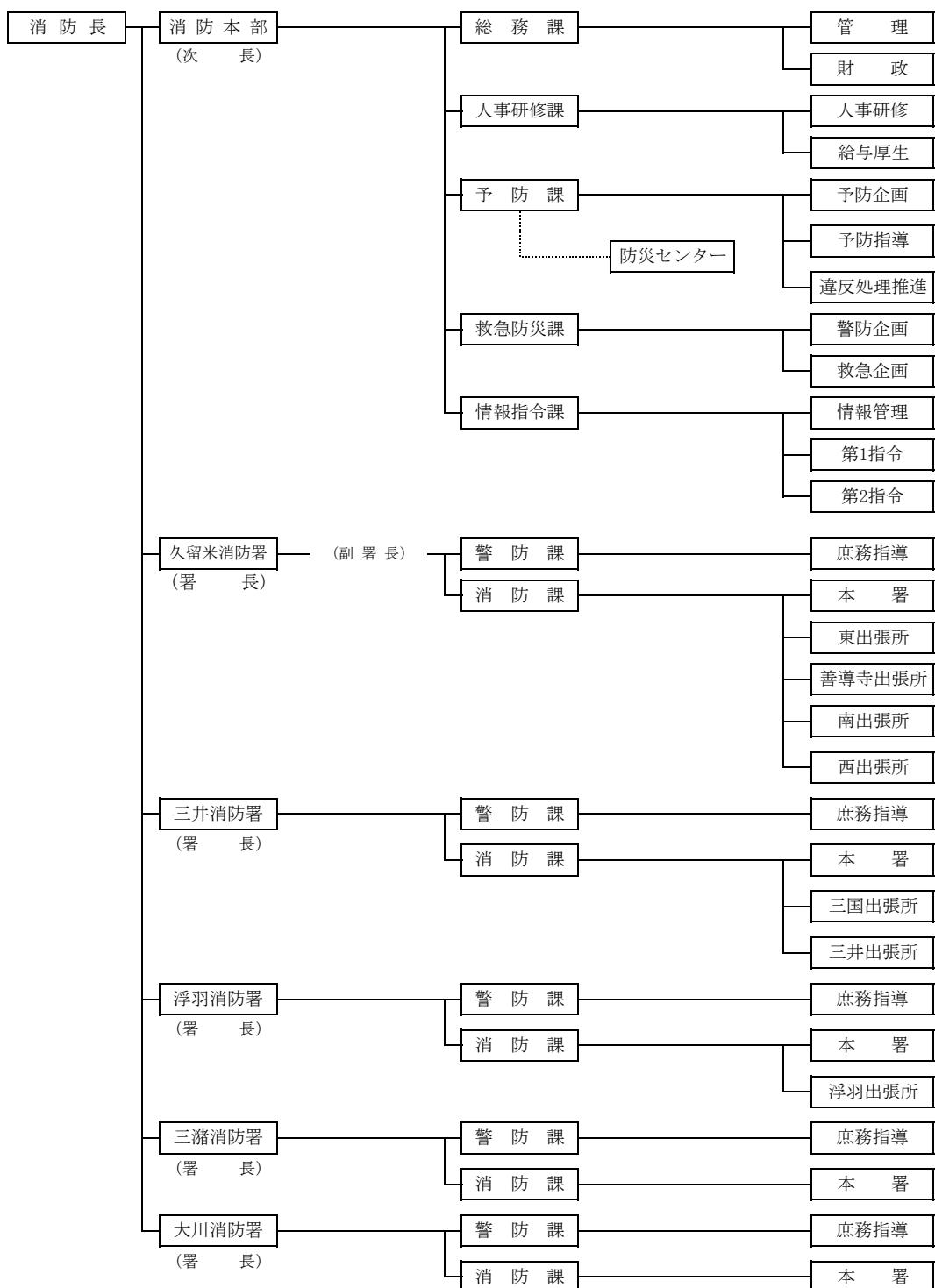
所在地	大川市大字郷原483番地5
敷地面積	2, 980. 42 m ²
建築面積	367. 88 m ²
延面積	979. 60 m ²
建築年月日	昭和48年3月15日

組織系統図

1 久留米広域市町村圏事務組合の組織



2 久留米広域消防本部の組織



消防吏員等の配置状況

(令和6年4月1日現在)

階級 所 属		消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	小 計	消 防 職 員	任 用 計 職 年 員 度	
久留米広域市町村圏事務組合 事務局											2		
消 防 本 部	消防長	1								1			
	次長		1							1			
	総務課		1		4	2	1			8		3	
	人事研修課(付職員)			1	2		4		16	23			
	予防課			1	8		6		1	16	3	2	
	救急防災課		1	1	9	6	1			18			
	情報指令課			1	8	9	2			20			
	小計	1	3	4	31	17	14	0	17	87	3	5	
久留米消防署	署長		1							1			
	警防課			1	2	2	1			6		1	
	消防課 (第1・第2)	本署			4	4	9	16		14	47		
		東出張所				6	9	15		4	34		
		善導寺出張所				4	4	6		4	18		
		南出張所				6	2	9		7	24		
		西出張所				4	3	5		6	18		
	小計	0	1	5	26	29	52	0	35	148	0	1	
三井消防署	署長		1							1			
	警防課					2	1			3			
	消防課 (第1・第2)	本署			2	6	7	9	1	9	34		
		三国出張所				4	6	3		3	16		
		三井出張所			1	4	4	6		4	19		
	小計	0	1	3	16	18	18	1	16	73	0	0	
浮羽消防署	署長		1							1			
	警防課					2	1			3		1	
	消防課 (第1・第2)	本署			2	6	12	12		4	36		
		浮羽出張所				4	4	6		4	18		
	小計	0	1	2	12	17	18	0	8	58	0	1	
	署長		1							1			
三瀬消防署	警防課					2	1			3			
	消防課 (第1・第2)	本署			2	6	7	13		6	34		
		小計	0	1	2	8	7	13	0	7	38	0	1
	署長		1							1			
大川消防署	警防課					2		1		3			
	消防課 (第1・第2)	本署			2	6	9	15	1	5	38		
		小計	0	1	2	8	9	16	1	5	42	0	0
合計			1	8	18	101	97	131	2	88	446	5	8

※ 合計欄446人は、実員445人に再任用短時間勤務の消防吏員3名を含み、久留米広域市町村圏事務組合事務局職員2人を除いた数

職員の階級別年齢

(令和6年4月1日現在)

階級 年齢	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	計
30歳未満							7		86	93
30歳～・ 40歳未満				2	36	112		2		152
40歳～・ 50歳未満			2	49	53	7				111
50歳以上	1	8	16	51	9	5	2			92
計	1	8	18	102	98	131	2	88		448
平均年齢	58.0	56.9	53.8	49.4	42.2	35.2	51.0	24.1		39.3

職員の階級別勤続年数

(令和6年4月1日現在)

階級 年数	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	計
10年未満	1	1		3			19		88	112
10年～・ 20年未満				7	52	101				160
20年～・ 30年未満			2	49	37	5				93
30年以上		7	16	43	9	6	2			83
計	1	8	18	102	98	131	2	88		448
平均年数	1.0	33.1	32.9	27.5	21.2	13.8	31.0	3.4		17.5

※ 各表の合計欄448人は、実員445人に再任用短時間勤務の消防吏員3人を含んだ数

職員研修派遣状況

区分	研修機関	研修内容	令和3年度	令和4年度	令和5年度
学校教育	消防大学校	上級幹部科			
		幹部科			
		新任消防長・学校長科			1
		警防科			
		予防科			
		救急科		1	1
		救助科			1
		火災調査科			
		危険物科			
		高度救助・特別高度救助コース	1	1	1
	N B C コース				
		査察業務マネジメントコース			
	女性消防吏員活躍推進講習会			1	1
福岡県消防学校	福岡県消防学校	初任教育	12	10	15
		初級幹部科（A）		1	1
		初級幹部科（B）		1	1
		中級幹部科			1
		上級幹部科		1	
		特殊災害科			1
		救助科	6		5
		救急科	11	9	14
		予防科			
		危険物科			
		予防査察科			1
		火災調査科		6	
		消防操法指導者研修会		10	
		警防実務研修		1	1
その他	救急救命研修所	はしご自動車教育	3		
		救急救命士	3	3	4
	福岡県市町村職員研修所	指導救命士養成研修		2	2
			10	7	14
	安全運転中央研修所	消防・救急緊急自動車運転技能者課程		1	
計			46	55	65

職員の資格・免許取得状況

(令和6年4月1日現在)

資格・免許の種別	救急課標	救急救命士	自動車運転免許（大型）	自動車運転免許（中型）	自動車運転免許（8トン限定）	自動車運転免許（準中型）	自動車運転免許（普通）	小型船操縦士	潜水士	移動式クレーン掛	玉掛け	特殊無線技士	高圧ガス製造保安責任者	衛生管理者
数	288	119	272	109	25	5	34	220	329	235	236	192	12	36

消防力の整備指針と現有消防力の比較

区分		指針	現有	充足率
署所の数		14署所	12署所	85.7%
消防隊員数		698人	436人	62.5%
消防ポンプ自動車	ポンプ車	21台	12台	95.2%
	タンク車		8台	
化学車		1台	1台	100.0%
はしご車		5台	4台	80.0%
救助工作車		5台	5台	100.0%
救急自動車		16台	16台	100.0%
指揮車		5台	5台	100.0%
非常用消防ポンプ自動車		5台	5台	100.0%
非常用救急自動車		4台	4台	100.0%
消防水利		5504箇所	4443箇所	80.7%

※ 数値は、令和4年度消防施設整備計画実態調査の調査結果

令和6年度 久留米広域消防本部 予算

歳入

(単位:千円)

	令和6年度	令和5年度	増減
分担金及び負担金	4,426,955	4,513,295	▲ 86,340
使用料及び手数料	5,000	3,850	1,150
国 庫 支 出 金	2,000	1	1,999
県 支 出 金	1	1	0
財 産 収 入	5,525	2,728	2,797
繰 入 金	120,000	60,907	59,093
繰 越 金	380,000	453,661	▲ 73,661
諸 収 入	22,819	21,957	862
組 合 債	267,700	318,600	▲ 50,900
歳 入 合 計	5,230,000	5,375,000	▲ 145,000

歳出

(単位:千円)

	令和6年度	令和5年度	増減
消 防 費	4,728,077	4,748,356	▲ 20,279
公 債 費	471,923	476,644	▲ 4,721
予 備 費	30,000	150,000	▲ 120,000
歳 出 合 計	5,230,000	5,375,000	▲ 145,000

令和6年度 構成市町別負担金

《市町負担金内訳》

(単位:千円)

負担金種別		久留米市	大川市	小郡市	うきは市	大刀洗町	大木町	合計
特別負担金	①経常費負担金	2,515,250	339,507	466,786	346,035	166,800	141,114	3,975,492
	②退職手当特別負担金 (旧県南職員)	20,780		13,419	11,026	5,044	4,199	54,468
	③退職手当特別負担金 (第一広域化後)	32,487		5,556	4,195	1,955	1,622	45,815
	④地域医療連携事業特別負担金	106						106
	⑤庁舎建設事業特別負担金	2,635	0	9,192	0	2,404	0	14,231
	⑥特殊車両整備事業特別負担金	0	0	0	0	0	0	0
	⑦公債費特別負担金 (3市2町経常経費分)	55,667		9,520	7,188	3,350	2,780	78,504
	⑧公債費特別負担金 (投資的経費分)	79,619	0	1,731	19,307	453	21,162	122,272
	計	191,294	0	39,418	41,716	13,205	29,763	315,396
合計		2,706,544	339,507	506,204	387,751	180,005	170,877	4,290,888

久留米広域消防音楽隊

久留米広域消防音楽隊は、前身の久留米市消防音楽隊として音楽演奏による防火・防災広報を目的に昭和54年6月に発足し、管内の各地域で行われる行事、小学校での演奏など、幅広い活動を展開しています。



令和5年度 音楽隊出場状況

出 場 先	回数
消 防 関 係	2
構成市町関係	6
学 校 関 係	4
そ の 他	1
合 計	13

予 防 編

防火対象物の状況

(令和6年3月31日)

用途(項)			区分		対象物総数		久留米消防署		三井消防署		浮羽消防署		三潴消防署		大川消防署			
					棟数	敷地数	棟数	敷地数	棟数	敷地数	棟数	敷地数	棟数	敷地数	棟数	敷地数		
1	イ	劇場・映画館・観覧場等			29	10	15	3	7	2	5	3	1	1	1	1		
	ロ	公会堂・集会場			241	197	107	97	58	37	35	28	26	20	15	15		
2	イ	ギャバレー・クラブ等			3	3	3	3										
	ロ	遊技場・ダンスホール			36	29	22	18	8	5	1	1			5	5		
3	ハ	風俗営業関係																
	二	カラオケボックス等			15	11	8	7	4	2					3	2		
4	イ	待ち・料理店等			11	10	6	5	2	2			1	1	2	2		
	ロ	飲食店			713	689	432	422	79	76	114	104	28	27	60	60		
4			百貨店・店舗・マーケット		729	665	391	367	104	90	98	80	52	48	84	80		
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所			176	91	74	55	54	7	41	23			7	6		
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅			5,303	3,923	3827	2,894	753	535	298	158	222	160	203	176		
6	イ	(1) 特定診療科名を有する病院等			61	24	45	16	8	3	4	2	2	1	2	2		
		(2) 特定診療科名を有する有床診療所等			24	23	12	12	5	5	4	3	2	2	1	1		
		(3) (1)、(2)以外の病院、有床診療所及び有床助産所			104	45	71	26	13	10	14	4	2	2	4	3		
		(4) 無床診療所及び無床助産所			357	332	208	199	61	52	40	34	24	24	24	23		
7	ロ	(1) 特別養護老人ホーム等			287	225	135	111	54	39	29	19	45	35	24	21		
		(2) 救護施設																
		(3) 乳児院			4	1			4	1								
		(4) 障害児入所施設																
		(5) 障害者支援施設等			89	36	22	13	41	12	11	2	14	8	1	1		
8	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等			112	98	52	48	24	20	18	16	6	6	12	8		
		(2) 更生施設																
		(3) 保育所等			233	152	109	77	62	32	22	16	22	15	18	12		
		(4) 児童発達支援センター等			41	35	18	19	16	9	3	3	1	1	3	3		
		(5) 身体障害者福祉センター等			152	120	54	51	43	25	23	16	13	11	19	17		
9			二 幼稚園・特別支援学校		81	38	41	18	17	6	9	3	10	10	4	1		
10			小中高大学・専修学校等		695	152	347	71	150	31	98	20	57	16	43	14		
11			図書館・美術館等		17	12	6	5	5	2	1	1	2	2	3	2		
12	イ	蒸気浴場・熱気浴場等			3	3	1	1					2	2				
		ロ イ以外の公衆浴場			25	6	4	3			21	3						
13			10 停車場・航空機等の発着場		1	1			1	1								
14			11 神社・寺院・教会等		334	221	167	118	75	42	38	17	31	25	23	19		
15	イ	工場・作業場			2,449	1,288	834	433	390	190	566	213	342	207	317	245		
		ロ 映画・テレビスタジオ																
16	イ	自動車車庫・駐車場			123	87	65	55	8	6	38	22	3	2	9	2		
		ロ 飛行機等の格納庫																
17			14 倉庫		1,620	1,054	520	381	244	134	223	115	218	154	415	270		
18			15 前各項に該当しない事務所		2,115	1,427	1064	720	545	403	229	133	107	73	170	98		
19	イ	特定複合用途防火対象物			1,612	1,257	1003	788	227	158	203	147	92	81	87	83		
		ロ イ以外の複合用途防火対象物			889	690	642	512	73	51	78	49	39	32	57	46		
20			16-2 地下街															
21			16-3 準地下街															
22			17 文化財等		46	21	23	9	7	3	8	4			8	5		
23			18 アーケード(50m以上)		3	3	3	3										
24			19 市町村長の指定する山林															
25			20 総務省令で定める舟車															
合				計	18,733	12,979	10,331	7,560	3,142	1,991	2,272	1,239	1,364	966	1,624	1,223		

防火対象物査察状況

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

用 途 (項)	区 分	対象物数 (棟数) (R5.4.1現在)	査察数 (棟数)	久留米消防署		三井消防署		浮羽消防署		三潴消防署		大川消防署	
				対象物数	査察数	対象物数	査察数	対象物数	査察数	対象物数	査察数	対象物数	査察数
1	イ	劇場・映画館・観覧場等	27	1	18	2		5	1	1		1	
	ロ	公会堂・集会場	223	16	106	7	41	3	35	2	26	4	15
2	イ	キャバレー・クラブ等	3	1	3	1							
	ロ	遊技場・ダンスホール	36	1	23	8		1				4	1
3	ハ	風俗営業関係											
	二	カラオケボックス等	13	1	8	1	2					3	
3	イ	待合・料理店等	14	2	7	2	2			2		3	
	ロ	飲食店	770	93	467	70	86	8	114		29		74
4		百貨店・店舗・マーケット	760	94	414	44	109	7	98	8	54	10	85
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	173	10	74	4	50		41	5			8
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	5,239	718	3772	294	759	368	298		220	4	190
イ	(1)	特定診療科名を有する病院等	65	8	52	4	5	2	4		2		2
	(2)	特定診療科名を有する有床診療所等	25	5	13	1	5		4	1	2	3	1
	(3)	(1)、(2)以外の病院、有床診療所及び有床助産所	108	8	70	5	18	2	14		2	1	4
	(4)	無床診療所及び無床助産所	356	46	205	26	57	1	40		26	5	28
ロ	(1)	特別養護老人ホーム等	276	21	130	5	49	3	29		44	8	24
	(2)	救護施設											
6	(3)	乳児院	1				1						
	(4)	障害児入所施設	2	1			2	1					
6	(5)	障害者支援施設等	55	3	17		12	2	11		14		1
	(1)	老人デイサービスセンター等	112	10	51	1	25		18	2	7		11
ハ	(2)	更生施設											
	(3)	保育所等	220	19	100	6	54	2	22		22	3	22
ハ	(4)	児童発達支援センター等	39	9	17	4	15	2	3	1	1		3
	(5)	身体障害者福祉センター等	149	15	52	2	44	3	23	3	13	1	17
二		幼稚園・特別支援学校	75	37	40	25	15	8	9		9		2
													4
7		小中高大学・専修学校等	662	36	339	30	121	2	98		57		47
8		図書館・美術館等	17	3	6		5	3	1		2		3
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	5		1						2		2
	ロ	イ以外の公衆浴場	26		4		1		21				
10		停車場・航空機等の発着場	3	3	2	2	1	1					
11		神社・寺院・教会等	322	94	160	38	74	7	38	36	30	1	20
12	イ	工場・作業場	2,458	549	861	133	276	11	566	140	399	127	356
	ロ	映画・テレビスタジオ											
13	イ	自動車車庫・駐車場	162	90	75	19	41	2	38	64	3		5
	ロ	飛行機等の格納庫											5
14		倉庫	1,800	435	582	124	325	14	223	54	247	75	423
15		前各項に該当しない事務所	1,924	250	1011	158	425	26	229		107	8	152
16	イ	特定複合用途防火対象物	1,470	219	928	166	169	11	203	6	95	8	75
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	882	275	658	224	64	10	78	1	40	10	42
16-2		地下街											
16-3		準地下街											
17		文化財等	42		21		5		8				8
18		アーケード(50m以上)	3		3								
19		市町村長の指定する山林											
20		総務省令で定める舟車											
合 計		18,517	3,073	10,290	1,396	2,868	499	2,272	324	1,456	268	1,631	586

防火管理者の選任状況

(令和6年3月31日)

区分 用途(項)			法第8条 該当対象物	届出済 対象物	久留米消防署		三井消防署		浮羽消防署		三瀬消防署		大川消防署		
					法第8条 該当対象物	届出済 対象物									
1	イ	劇場・映画館・観覧場等	10	8	3	1	2	2	3	3	1	1	1	1	
	ロ	公会堂・集会場	184	177	85	81	36	34	28	27	20	20	15	15	
2	イ	キヤバレー・クラブ等	3	2	3	2									
	ロ	遊技場・ダンスホール	23	22	15	14	5	5					3	3	
3	ハ	風俗営業関係													
	二	カラオケボックス等	10	10	7	7	1	1					2	2	
4	イ	待合・料理店等	9	8	4	3	2	2			1	1	2	2	
	ロ	飲食店	347	265	247	194	33	28	40	28	4	2	23	13	
5	4	百貨店・店舗・マーケット	450	381	243	202	60	59	60	55	38	31	49	34	
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	52	48	32	31	4	4	11	8			5	5	
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	511	430	395	328	58	55	13	13	15	10	30	24	
6	イ	(1) 特定診療科名を有する病院等	25	25	16	16	3	3	2	2	1	1	3	3	
	(2)	特定診療科名を有する有床診療所等	22	22	12	12	4	4	3	3	2	2	1	1	
	(3)	(1)、(2)以外の病院、有床診療所及び有床助産所	39	39	24	24	10	10	3	3	1	1	1	1	
	(4)	無床診療所及び無床助産所	44	43	27	27	6	6	7	6	1	1	3	3	
7	イ	(1) 特別養護老人ホーム等	226	223	115	112	38	38	19	19	34	34	20	20	
	ロ	救護施設													
8	イ	(3) 乳児院	1	1			1	1							
	ロ	(4) 障害児入所施設													
9	イ	(5) 障害者支援施設等	33	31	10	10	14	13	2	2	6	5	1	1	
	ロ	(1) 老人デイサービスセンター等	49	48	25	25	9	9	9	8	2	2	4	4	
10	イ	(2) 更生施設													
	ロ	(3) 保育所等	135	134	71	70	27	27	14	14	12	12	11	11	
11	イ	(4) 児童発達支援センター等	4	2	1	1	2	1					1		
	ロ	(5) 身体障害者福祉センター等	30	29	11	10	8	8	4	4	3	3	4	4	
12	イ	二 幼稚園・特別支援学校	33	33	19	19	6	6	3	3	3	3	2	2	
	ロ	7 小中高大学・専修学校等	150	142	70	65	31	29	20	20	15	15	14	13	
13	イ	8 図書館・美術館等	8	8	3	3	2	2	1	1			2	2	
	ロ	9 イ以外の公衆浴場	5	4	2	2			3	2					
14		10 停車場・航空機等の発着場													
15		11 神社・寺院・教会等	148	122	81	69	35	34	13	7	11	8	8	4	
16	イ	12 工場・作業場	100	94	50	47	20	20	20	19	6	6	4	2	
	ロ	13 映画・テレビスタジオ													
17	イ	14 自動車庫・駐車場	2	2	1	1			1	1					
	ロ	15 飛行機等の格納庫													
18		16 倉庫	36	32	12	12	12	9	5	5	4	4	3	2	
19		17 前各項に該当しない事務所	394	368	227	212	72	72	52	44	16	16	27	24	
20	イ	18 特定複合用途防火対象物	628	502	428	332	67	59	58	46	35	34	40	31	
	ロ	19 イ以外の複合用途防火対象物	82	67	69	57	3	3	7	6			3	1	
21		20 地下街													
22		21 準地下街													
23		22 文化財等	12	11	2	2	2	2	3	3			5	4	
24		23 アーケード(50m以上)													
25		24 市町村長の指定する山林													
26		25 総務省令で定める舟車													
合 計				3,806	3,334	2,311	1,992	573	546	404	352	231	212	287	232

防火管理者資格取得講習会受講者数（過去5ヵ年）

久留米広域消防本部

年 度		令和元年度	令和2年度※	令和3年度	令和4年度	令和5年度
新規	講習会（回）	5	1	4	4	4
	受講者（人）	475	62	227	532	493
再講習	講習会（回）	1		2	1	1
	受講者（人）	52		106	67	46

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講習会を中止したことに伴い開催回数が減少しています。

消防同意等の状況

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

用途(項)		管轄署	計	久留米消防署	三井消防署	浮羽消防署	三潴消防署	大川消防署
1	イ	劇場・映画館・観覧場等						
	ロ	公会堂・集会場	7	4	2		1	
2	イ	キャバレー・クラブ等						
	ロ	遊技場・ダンスホール	1					1
3	ハ	風俗営業関係						
	ニ	カラオケボックス等						
4	イ	待合・料理店等						
	ロ	飲食店	7	5	2			
4		百貨店・店舗・マーケット	21	11	4	4		2
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	1					1
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	97	74	12	3	3	5
6	イ	病院・診療所	19	12	4	3		
	ロ	老人短期	17	11	4	1	1	
7	ハ	デイサービス	18	7	6	1		4
	ニ	幼稚園	1	1				
7		小中高大学・専修学校等	14	8	4	1		1
8		図書館・美術館等						
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等						
	ロ	イ以外の公衆浴場	1				1	
10		停車場・航空機等の発着場						
11		神社・寺院・教会等	4	2	2			
12	イ	工場・作業場	22	8	4	5	3	2
	ロ	映画・テレビスタジオ						
13	イ	自動車車庫・駐車場	6	3		2		1
	ロ	飛行機等の格納庫						
14		倉庫	46	18	14	6	8	
15		前各項に該当しない事務所	76	51	10	5	6	4
16	イ	特定複合用途防火対象物	5	4	1			
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	8	4	3	1		
17		文化財等						
上記以外			121	40	23	28	21	9
専用住宅			128	111	10	3	3	1
小計			620	374	105	63	47	31
消防通知			1,608					
合計			2,228					

※ 事務処理については、消防本部（予防課）で実施

危険物施設査察状況

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

製造所の別		施設数 (R5.4.1現在)	査察数	久留米消防署		三井消防署		浮羽消防署		三潴消防署		大川消防署	
				施設数	査察数	施設数	査察数	施設数	査察数	施設数	査察数	施設数	査察数
製造所		8	2	3	1	1	1	1		3			
貯 藏 所	屋内貯蔵所	132	54	58	14	15	14	24	16	13	3	22	7
	屋外タンク貯蔵所	111	47	46	15	10	8	33	23	20	1	2	
	屋内タンク貯蔵所	18	7	11	4	1		5	3			1	
	地下タンク貯蔵所	192	56	105	37	28	4	25	4	17	5	17	6
	簡易タンク貯蔵所												
	移動タンク貯蔵所	137	52	87	24	12	12	7	6	14	6	17	4
	屋外貯蔵所	9	2	3	1			3	1	3			
取 扱 所	給油取扱所	183	63	83	34	34	8	27	2	18	12	21	7
	第1種販売取扱所	6	1	2				1		1	1	2	
	第2種販売取扱所	2	2									2	2
	移送取扱所												
	一般取扱所	162	56	80	29	25	10	26	5	16	6	15	6
合計		960	342	478	159	126	57	152	60	105	34	99	32

危険物規制事務処理状況

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

製造所等の別		事務処理状況								
		許可申請		完成検査		仮使用承認	水圧検査	水張検査	仮貯蔵仮取扱	廃止届
		設置	変更	設置	変更					
製造所			9		10					
貯蔵所	屋内貯蔵所	3	2	5		81	10	11	6	1
	屋外タンク貯蔵所				1					
所	屋内タンク貯蔵所									3
	地下タンク貯蔵所	1	8		8					
取扱所	簡易タンク貯蔵所									2
	移動タンク貯蔵所	1	4	1	2					
所	屋外貯蔵所									6
	小計	5	14	6	11					
取扱所	給油取扱所	1	25		22					6
	第1種販売取扱所									
取扱所	第2種販売取扱所									
	移送取扱所									
取扱所	一般取扱所	1	42	1	31					2
	小計	2	67	1	53					
合計		7	90	7	74					14
手数料金額	209,000	2,016,000	75,000	897,250	405,000	110,000	71,000	32,400		
手数料合計				3,815,650						

※ 手数料金額について 千円未満は四捨五入して表記

政令、条例に基づく事務処理状況

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

区分		計	予防課	久留米消防署	三井消防署	浮羽消防署	三瀬消防署	大川消防署
政令関係	消防用設備等着工届出書	406	406					
	消防用設備等設置届出書	792	792					
	消防用設備等点検結果報告書	5,859	3,435 363 381 1 1 3 1,481 150 11 68 (53)	890	675	420	439	
	防火（防災）管理者選解任届出書	636		122	60	39	52	
	消防計画作成（変更）届出書	663		124	62	37	59	
	統括防火（防災）管理者選解任届出書	2			1			
	全体についての消防計画作成（変更）届出書	3			1			1
	自衛消防組織設置（変更）届出書	3						
	避難訓練等通知書	2,619		469	278	202	189	
	防火対象物点検結果報告書	282		32	42	34	24	
	防災管理点検結果報告書	12			1			
	法9条の3関係届出	138			14	17	14	
	り災証明願（発行数）	60(236)		21(76)	13(30)	14(51)	12(26)	
	小計	11,513	1,198	5,948	1,675	1,149	755	788
条例関係	防火対象物使用開始届	455	258 21 34 78 11 4 4 153 179 20 60 822	59	71	33	34	
	炉・厨房設備等設置届	56		6	13	9	7	
	変電設備等設置届	88		23	16	11	4	
	ネオン管灯設備設置届							
	水素ガス気球設置届							
	火災とまぎらわしい煙等の届	314		80	120	25	11	
	煙火打上げ等届	47		5	15	8	8	
	催物開催届	4						
	水道断水等届	19		2	13			
	道路工事届	383						
	露店等の開設届出書	360		52	62	64	52	
	少量危険物等届	56						
	禁止行為の解除申請	67		42	37	23		
	小計	1,849		317	372	195	143	
合計		13,362	1,198	6,770	1,992	1,521	950	931

関係団体の状況

令和6年4月1日

区分	目的・活動	団体名等
消防設備士会	<p>消防設備士会は、消防設備士の地位向上とその業務の進歩改善を促進し、もって消防設備士制度の発展を図り、社会公共の福祉に資することを目的として活動しています。</p> <p>筑後地区消防設備士会は、(一財)福岡県消防設備安全協会の構成団体としても、活動しています。</p>	久留米消防設備士会 41 事業所 120名 浮羽消防設備士会 13 事業所 13名 大川市消防設備士会 16 事業所 16名 筑後地区消防設備士会 208 事業所 287名 9部会(久留米、大牟田、大川、筑後、浮羽、八女、柳川、みやま、朝倉)
防災協会	<p>防災協会は、火災その他各種災害の予防対策及び研究並びに防火思想の普及宣伝に寄与し、会員相互の融和及び親睦を図ることを目的として活動しています。</p> <p>石油、塗料、灯油等の危険物を取り扱う事業所や一般の事業所で構成されています。</p>	久留米市防災協会連合会 4部会 175事業所 三井・小郡地区防災協会 192事業所 浮羽地区防災協会 212事業所 三潴地区防災協会 8部会 262事業所 大川市防災協会 33部会 399事業所
女性(婦人)防火クラブ	<p>女性(婦人)防火クラブは、一般家庭の火災を予防する目的で設立されました。</p> <p>会員相互の融和及び親睦を図り、火災予防の普及に努めるとともに、あらゆる災害に対する知識を深め、安全・安心なまちづくりを目指して活動しています。</p>	久留米市女性防火クラブ連合会 ・久留米支部 27クラブ 581名 ・城島支部(久留米市城島町女性防火クラブ) 97名 三井・小郡地区女性防火クラブ 349名 久留米市田主丸町婦人防火クラブ 250名 うきは市婦人防火クラブ 12名 三潴郡大木町女性防火クラブ 80名 大川市女性防火クラブ 185名
幼年消防クラブ	<p>幼年消防クラブは、幼年期からの火災予防と幼年者を通じて家庭内の火災予防を両立させ、災害のない明るく住みよい、そして快適な地域のまちづくりを推進することを目的として活動しています。</p> <p>管轄内の公私立の保育園児及び幼稚園児を対象としたクラブです。</p>	久留米市幼年消防クラブ連合会 48団体 6150名 三井・小郡地区幼年消防クラブ 28団体 767名 浮羽地区幼年消防クラブ 16団体 336名 三潴地区幼年消防クラブ 16団体 1406名 大川市幼年消防クラブ 14団体 1017名
少年消防クラブ	<p>少年消防クラブは、小学生の児童(城島町少年消防クラブでは、中学生の希望者含む)で構成され、団体活動を通して、クラブ員の相互の連帯、融和及び親睦を図るとともに、火災予防の普及に努め、災害のない明るく住みよいまちづくりを目的として活動しています。</p>	城島町少年消防クラブ 3支部 176名 大木町大莞校区少年消防クラブ 1支部 52名 大川市少年消防クラブ 29名

警 防 編

消防車両等配置状況

(令和6年4月1日)

所属	種別	合	ポン	タン	化	は	救	救	指	大	風	ホ	広	資	支	連	訓
		計	ン	ク	学	し	助	急	揮	型	津	一	ス	報	材	援	絡
	合 計	97	15	10	1	4	5	20	5	1	1	3	7	5	4	14	2
	本 部	12											2		1	7	2
久留米消防署	本 署	10	1		1	2		2	1				1	1			1
	東出張所	5	1	1			1	1			1						
	南出張所	6	1	1				3							1		
	西出張所	3	1	1				1									
	善導寺出張所	4	2					1				1					
	小 計	28	6	3	1	2	1	8	1		1	1	1	1	1	1	1
三井消防署	本 署	12	2	1		1	1	2	1				1	1	1	1	1
	三井出張所	4	1	1				1							1		
	三国出張所	2	1					1									
	小 計	18	4	2		1	1	4	1				1	1	2	1	
浮羽消防署	本 署	14	2	1		1	1	2	1	1		1	1	1			2
	浮羽出張所	3	1					1				1					
	小 計	17	3	1		1	1	3	1	1		2	1	1		2	
三瀬消防署		10	1	2			1	2	1				1	1			1
大川消防署		12	1	2			1	3	1				1	1			2

救助資機材保有状況(署別)

(令和6年4月1日)

種別	署	資機材	久留米消防署	三井消防署	浮羽消防署	三潴消防署	大川消防署	合計
一般救助用	かぎ付はしご	7	5	2	2	1	17	
	三連はしご	8	7	3	3	3	24	
	ワイヤはしご	2	2	1	1	0	6	
	空気式救助マット	1	0	0	0	0	1	
	救命索発射銃	1	1	1	1	0	4	
	救助用縛帶	14	5	5	5	5	34	
	平担架	22	1	0	5	0	28	
重量物排除用	油圧ジャッキ	13	7	1	9	1	31	
	油圧スプレッダー	4	1	0	0	1	6	
	可搬ワインチ	2	1	2	2	2	9	
	マンホール救助器具	2	1	1	1	0	5	
切断・破壊用	油圧切断機	2	1	1	1	1	6	
	エンジンカッター	10	5	4	3	4	26	
	ガス溶断器	1	0	0	0	0	1	
	チェーンソー	10	2	3	3	3	21	
	携帯用コンクリート破壊器具	3	3	1	1	0	8	
検知・測定用	生物剤検知器	1	0	0	0	0	1	
	化学剤検知器	1	0	0	0	0	1	
	可燃性ガス測定器	11	8	5	3	3	30	
	有毒ガス測定器	8	8	5	3	3	27	
	酸素濃度測定器	8	8	5	3	3	27	
	放射線測定器	39	15	1	0	7	62	
呼吸・隊員保護用	空気呼吸器	48	34	22	13	14	131	
	防毒マスク	25	7	5	3	5	45	
	化学防護服	71	59	77	32	44	283	
	陽圧式化学防護服	10	3	0	0	0	13	
	耐熱服	4	0	2	0	0	6	
高度救助用	除染シャワー	1	0	0	0	0	1	
	除染剤散布器	2	0	0	0	0	2	
	潜水器具一式	19	7	8	8	11	53	
	救命胴衣	158	52	45	29	43	327	
	救命浮環	33	19	10	8	6	76	
	浮標	4	10	6	4	2	26	
	救命ボート	7	3	3	3	2	18	
山岳用	船外機	6	3	1	1	2	13	
	登山器具一式	1	1	1	1	1	5	
	バスケット担架	6	3	3	2	1	15	
重量物排除用	マット型空気ジャッキー式	2	1	1	1	2	7	
	大型油圧スプレッダー	3	1	2	2	1	9	
	救助用支柱器具	2	1	0	0	0	3	
切断用	空気鋸	0	1	0	1	1	3	
	大型油圧切断機	2	1	1	1	1	6	
	空気切断機	1	1	0	1	1	4	
	コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー	2	0	0	0	0	2	
破壊用	削岩機	2	1	1	1	1	6	
	ハンマドリル	3	1	1	1	0	6	
呼吸保護用	酸素呼吸器	0	0	0	0	0	0	
	送排風機	2	1	1	1	1	6	
	エアラインマスク	1	0	0	0	0	1	
	画像探索機	2	1	0	0	0	3	
高度救助用	地中音響探知機	1	0	0	0	0	1	
	熱画像直視装置	3	3	2	2	0	10	
	夜間用暗視装置	1	0	0	0	0	1	
	地震警報器	1	0	0	0	0	1	

緊急消防援助隊の登録隊数

令和6年4月1日

	隊名 (車両)		隊数	隊員数	編成担当 消防署
1	指 1	福岡県大隊指揮隊 (兼) 統合機動部隊指揮隊 (指揮車)	1隊	3名	久留米署本署
2	消火 4	消火小隊 (タンク車)	1隊	4名	久留米署東出張所
3		消火小隊 (ポンプ車)	1隊	4名	浮羽署浮羽出張所
4		消火小隊 (タンク車)	1隊	4名	大川署
5		消火小隊 (ポンプ車)	1隊	4名	大川署
6	救助 3	救助小隊 (兼) 毒劇物対応小隊 (救助工作車III型)	1隊	5名	久留米署東出張所
7		土砂・風水害機動支援部隊 救助小隊 (津波・大規模風水害対策車)	1隊	5名	久留米署東出張所
8		救助小隊 (救助工作車II型)	1隊	5名	三井署本署
9	救急 3	救急小隊 (高規格救急車)	1隊	3名	久留米署善導寺出張所
10		救急小隊 (高規格救急車)	1隊	3名	浮羽署本署
11		救急小隊 (高規格救急車)	1隊	3名	三潴署
12	特殊 2	特殊装備小隊 (梯子車 40m級)	1隊	4名	久留米署本署
13		特殊装備小隊 (屈折梯子車 25m級)	1隊	4名	三井署本署
14	支援 5	後方支援小隊 (支援車I型)	1隊	4名	三井署三井出張所
15		後方支援小隊 (支援車III型)	1隊	4名	久留米署南出張所
16		後方支援小隊 (支援車III型)	1隊	4名	三井署本署
17		後方支援小隊 (資機材搬送車)	1隊	2名	三井署本署
18		後方支援小隊 (資機材搬送車)	1隊	2名	久留米署本署
	登録隊計 《兼務含む》		18隊 《20隊》	67名 《75名》	
※	活動支援隊 (警防車等)		1隊	2名	消防本部

※ 活動支援隊は、帶同隊であるため、国への登録はしていません。

消防水利の現況

(令和6年4月1日)

項目		署 別		久留米消防署	三井消防署	浮羽消防署	三瀬消防署	大川消防署	合 計
現有 公設 水利		消火栓		2,926	1,356	103	519	312	5,216
		防火水槽 (うち耐震性)		40m ³ 未満	45 (0)	11 (10)	112 (0)	63 (0)	54 (0)
		40m ³ ～100m ³		100m ³ 以上	181 (30)	424 (13)	212 (26)	230 (34)	124 (10)
		100m ³ 以上		小計	10 (10)	0 (0)	17 (0)	0 (0)	5 (2)
					236 (40)	435 (23)	341 (26)	293 (34)	183 (12)
		その他(プール、井戸、河川等)			58	68	380	100	41
		合計			3,220	1,859	824	912	536
									7,351

通 信 編

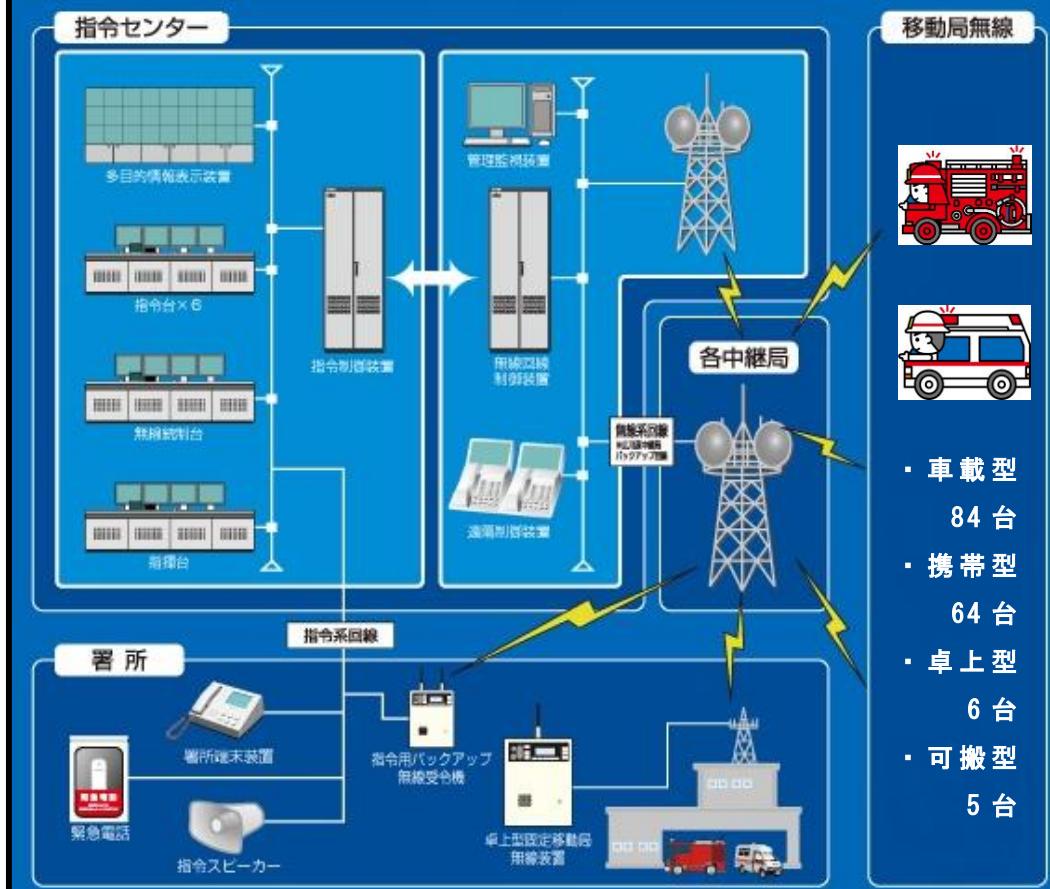
消防通信指令業務の共同運用の概要

当消防本部は、筑後地域の 6 消防本部と福岡県内初となる消防通信指令業務の共同運用を行うため、最新の高機能消防指令システムと消防救急デジタル無線システムを備えた「筑後地域消防指令センター」を共同で整備し、平成 28 年 4 月 1 日から運用しています。

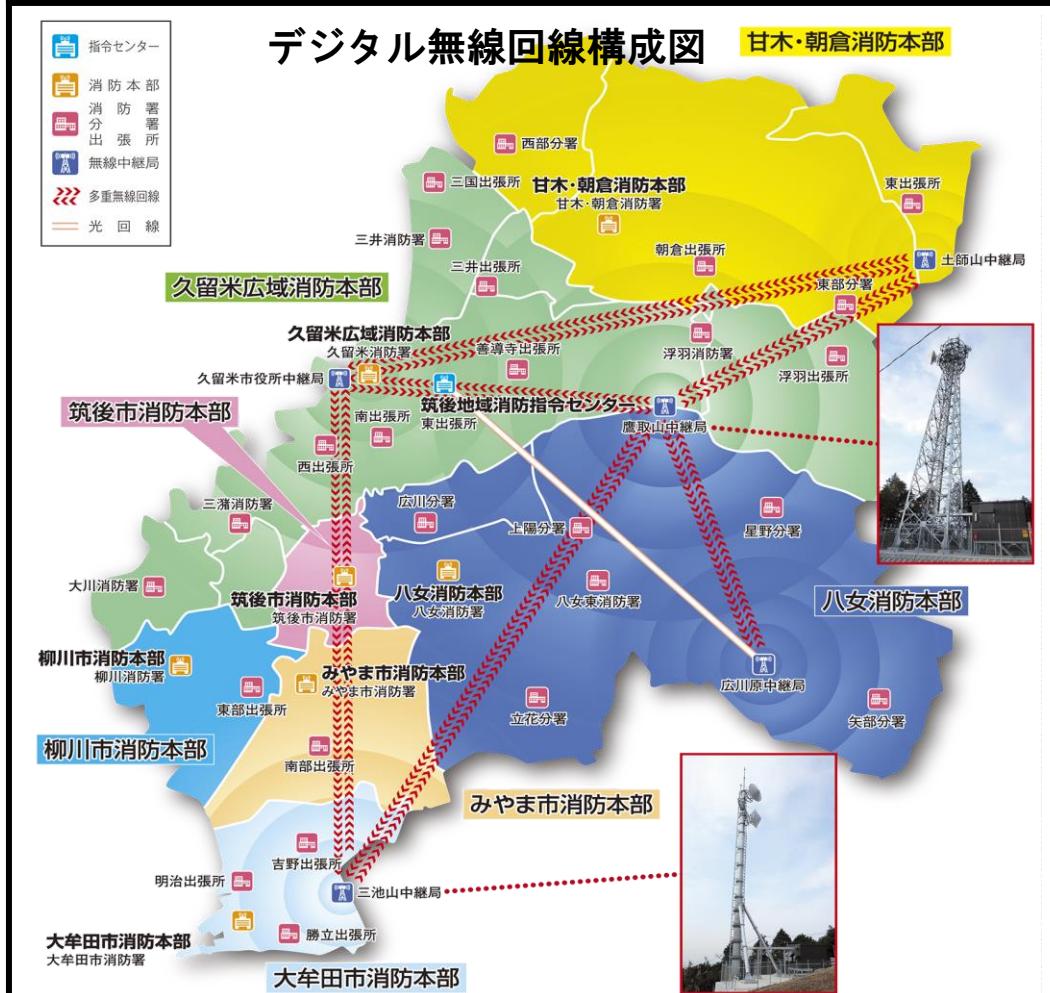
消防通信指令業務の共同運用とは、複数の消防本部が 1ヶ所の指令センターで 119 番通報を受信し、各消防本部の消防車や救急車に出動指令などを行うものです。



消防指令システム及び無線運用イメージ図



デジタル無線回線構成図 甘木・朝倉消防本部



119受信状況（災害種別：構成市町等別）

（令和5年中）

区分		久留米市	通報割合※1	大川市	通報割合※1	小郡市	通報割合※1	うきは市	通報割合※1	大刀洗町	通報割合※1	大木町	通報割合※1	計	通報割合※2
災害通報	火災	230	1.0%	24	1.0%	61	1.5%	21	0.9%	26	2.5%	7	0.8%	369	1.1%
	救急	18,006	75.8%	1,857	77.7%	3,149	77.5%	1,679	74.2%	773	74.3%	665	80.6%	26,129	76.1%
	救助	307	1.3%	23	1.0%	45	1.1%	29	1.3%	17	1.6%	13	1.6%	434	1.3%
	その他災害	709	3.0%	48	2.0%	60	1.5%	64	2.8%	23	2.2%	15	1.8%	919	2.7%
その他	問合せ	387	1.6%	27	1.1%	44	1.1%	34	1.5%	18	1.7%	9	1.1%	519	1.5%
	通報訓練・テスト	2,153	9.1%	229	9.6%	322	7.9%	266	11.8%	113	10.9%	62	7.5%	3,145	9.2%
	間違い・その他	1,953	8.2%	182	7.6%	381	9.4%	169	7.5%	71	6.8%	54	6.5%	2,810	8.2%
構成市町別 通報割合※3		23,745	69.2%	2,390	7.0%	4,062	11.8%	2,262	6.6%	1,041	3.0%	825	2.4%	34,325	

119受信状況（覚知別：構成市町等別）

（令和5年中）

区分		久留米市	通報割合※1	大川市	通報割合※1	小郡市	通報割合※1	うきは市	通報割合※1	大刀洗町	通報割合※1	大木町	通報割合※1	計	通報割合※2
固定	119固定	3,399	14.3%	417	17.4%	785	19.3%	422	18.7%	175	16.8%	137	16.6%	5,335	15.5%
	119IP	4,483	18.9%	578	24.2%	811	20.0%	410	18.1%	157	15.1%	197	23.9%	6,636	19.3%
携帯 119		14,268	60.1%	1,261	52.8%	2,231	54.9%	1,241	54.9%	619	59.5%	448	54.3%	20,068	58.5%
その他	緊急通報システム	32	0.1%	7	0.3%	3	0.1%	9	0.4%	2	0.2%	1	0.1%	54	0.2%
	駆け込み	57	0.2%	4	0.2%	17	0.4%	14	0.6%	7	0.7%	0	0.0%	99	0.3%
	一般加入電話	32	0.1%	6	0.3%	9	0.2%	3	0.1%	1	0.1%	0	0.0%	51	0.1%
	専用電話	178	0.7%	11	0.5%	24	0.6%	16	0.7%	6	0.6%	5	0.6%	240	0.7%
	その他	1,296	5.5%	106	4.4%	182	4.5%	147	6.5%	74	7.1%	37	4.4%	1,842	5.4%
構成市町別 通報割合※3		23,745	69.2%	2,390	7.0%	4,062	11.8%	2,262	6.6%	1,041	3.0%	825	2.4%	34,325	

※1 構成市町別通報件数における各区分通報件数の割合を示す。

※2 全通報件数における各区分通報件数の割合を示す。

※3 全通報件数における構成市町別通報件数の割合を示す。

(注) 四捨五入により※1～※3における割合の合計が100%とならない場合があります。

119受信状況（災害等：月別）

区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
災害通報	火災	18	26	25	25	44	38	43	38	10	52	25	25	369
	救急	2,471	1,840	1,991	1,981	1,971	2,036	2,505	2,811	2,110	2,092	2,030	2,291	26,129
	救助	23	29	27	29	21	23	123	33	26	32	28	40	434
	その他災害	54	45	52	41	55	52	378	44	46	49	42	61	919
その他	問合せ	51	20	38	33	26	44	84	60	42	33	42	46	519
	通報訓練・テスト	185	233	261	265	272	260	209	194	244	313	413	296	3,145
	間違い・その他	215	189	234	249	254	249	347	296	217	178	167	215	2,810
計		3,017	2,382	2,628	2,623	2,643	2,702	3,689	3,476	2,695	2,749	2,747	2,974	34,325

119受信状況（覚知別：月別）

区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
固定	119固定	529	447	452	427	408	412	579	465	365	404	449	398	5,335
	119IP	638	471	542	499	500	513	599	622	516	548	563	625	6,636
携帯 119		1,722	1,316	1,431	1,496	1,541	1,581	2,325	2,201	1,616	1,585	1,499	1,755	20,068
その他	緊急通報システム	6	3	2	4	4	7	3	6	4	5	6	4	54
	駆け込み	11	5	3	9	15	13	14	10	4	5	4	6	99
	一般加入電話	3	1	5	1	4	8	8	3	3	6	5	4	51
	専用電話	9	10	33	19	25	20	34	20	29	11	17	13	240
	その他	99	129	160	168	146	148	127	149	158	185	204	169	1,842
計		3,017	2,382	2,628	2,623	2,643	2,702	3,689	3,476	2,695	2,749	2,747	2,974	34,325

気 象 状 況

(令和5年)

	最 多	風 速(m/s)		温 度(℃)			相対湿度(%)			雨 量(mm)		
		風 位	最 大	平 均	最 高	最 低	平 均	最 高	最 低	平 均	日最大	月雨量
1月	北北東	18.6	1.8	18.4	-4.4	5.9	99.4	31.1	72.4	32.0	66.0	66.0
2月	北北東	16.2	2.2	17.6	-0.2	7.8	98.6	17.7	70.3	20.0	53.0	119.0
3月	北北東	14.6	2.2	24.6	0.1	12.7	98.8	15.2	70.3	29.0	96.0	215.0
4月	北北東	16.6	2.6	28.2	4.6	16.2	99.7	67.7	6.8	66.5	175.0	390.0
5月	北北東	16.2	2.4	31.0	8.3	20.1	98.8	17.5	71.3	70.5	211.5	601.5
6月	南	18.0	2.3	32.7	15.6	24.0	99.1	21.3	80.0	153.5	335.5	937.0
7月	南	17.6	3.2	37.2	20.7	28.2	99.7	36.3	82.1	201.0	675.5	1612.5
8月	北北東	23.8	2.3	38.4	23.8	29.3	98.8	42.2	77.3	36.0	99.0	1711.5
9月	北北東	14.8	2.2	34.9	19.8	26.5	99.1	42.5	80.7	17.5	73.5	1785.0
10月	北北東	13.5	1.9	27.6	8.6	18.4	98.8	27.5	70.8	16.5	19.0	1804.0
11月	北北東	16.3	1.8	28.4	2.4	13.8	98.6	32.4	72.0	16.5	39.5	1843.5
12月	北北東	18.0	1.7	22.0	-0.8	8.6	99.4	30.0	76.6	12.5	29.0	1872.5

※ 上記気象状況の各データは、当消防本部設置(久留米市東櫛原町)の気象情報観測装置によるものです。

火 災 統 計

火 灾 の 概 况

この統計は、令和 5 年中に当消防本部管内において発生した、火災について分類・集計したものです。

1 火災発生件数は 130 件、前年より 11 件減少

火災発生件数は 130 件（前年 141 件）で、前年より 11 件減少し、出火率（人口 1 万人あたりの火災件数）は 2.9 件（前年 3.1 件）となります。

なお、令和 5 年中の全国の火災件数は 38,659 件で、おおよそ 1 日あたり 106 件、約 14 分ごとに 1 件の火災が発生したことになります。（概数値）

火災種別件数は、建物火災 82 件（前年 89 件）、林野火災 1 件（前年 1 件）、車両火災 12 件（前年 10 件）、その他の火災 35 件（前年 41 件）となっています。

火 灾 種 別	建 物 火 灾	林 野 火 灾	車 両 火 灾	そ の 他 火 灾
発 生 件 数	82	1	12	35
発 生 割 合	63.1%	0.8%	9.2%	26.9%

2 建物火災の焼損棟数は 113 棟、前年より 4 棟減少

建物火災による焼損棟数は 113 棟（前年 117 棟）で、前年より 4 棟減少しています。

なお、焼損面積は 7,709 m²（前年 6,055 m²）で、前年より 1,654 m²増加しています。

また、建物の焼損程度別に見ると、全焼 31 棟（前年 31 棟）、半焼 8 棟（前年 5 棟）、部分焼は 25 棟（前年 23 棟）、ぼや 49 棟（前年 58 棟）となっています。

焼 損 程 度 別	全 燃	半 燃	部 分 燃	ぼ や
発 生 棟 数	31	8	25	49
発 生 割 合	27.4%	7.1%	22.1%	43.4%

3 損害見積額は 714,901 千円、前年より 260,628 千円増加

全ての火災の損害見積額は 714,901 千円（前年 454,273 千円）で、前年より 260,628 千円増加しています。

4 死者数は 8 人、前年より 3 人増加

火災による死者数は 8 人（前年 5 人）で、前年より 3 人増加しています。

なお、負傷者は 18 人（前年 21 人）で、前年より 3 人減少しています。

5 出火原因第1位は『たばこ』、第2位は『たき火』、第3位は『配線器具』

出火原因別にみると、「たばこ」12件（前年8件）、「たき火」11件（前年17件）、「配線器具」8件（前年7件）の順となっています。

	令和元年		令和2年		令和3年		令和4年		令和5年	
1位	放火の疑い		たき火		たき火		たき火		たばこ	
	16件	11.1%	15件	13.9%	18件	14.9%	17件	12.1%	12件	9.2%
2位	電灯・電話等の配線		電気機器／ 電灯・電話等の配線		たばこ		こんろ		たき火	
	15件	10.4%	各10件	9.3%	15件	12.4%	13件	9.2%	11件	8.5%
3位	たき火		こんろ		こんろ／ 電灯・電話等の配線		電灯・電話等の配線		配線器具	
	13件	9.0%	7件	6.5%	各8件	6.6%	9件	6.4%	8件	6.2%
4位	火入れ		放火の疑い		放火		たばこ		ストーブ	
	12件	8.3%	6件	5.6%	7件	5.8%	8件	5.7%	7件	5.4%
5位	たばこ		たばこ／火入れ		電気装置		配線器具		放火の疑い／ 電気機器／火入れ	
	11件	7.6%	各5件	4.6%	6件	5.0%	7件	5.0%	各6件	4.6%

火災発生状況

			久留米市	大川市	小郡市	うきは市	大刀洗町	大木町
出 火 件 数	建 物 火 災	82	50	7	11	6	4	4
	林 野 火 災	1	1					
	車 両 火 災	12	9		3			
	船舶・航空機火災							
	その他の火災	35	25	3	2	2	2	1
	合 計	130	85	10	16	8	6	5
焼 損 棟 数	全 燃	31	19	4	3	3	2	
	半 燃	8	5		1		1	1
	部 分 燃	25	16	3	3	3		
	ぼ や	49	33	3	6	3	1	3
	合 計	113	73	10	13	9	4	4
焼 損 面 積	建 物 (m ²)	7,709	5,960	269	353	447	606	74
	林 野 (a)	5	5					
死 傷 者	死 者	8	6				1	1
	負 傷 者	18	13	2	1	2		
り 災 世 帯	全 損	31	27	3			1	
	半 損	2	1		1			
	小 損	46	31	3	8	3		1
	合 計	79	59	6	9	3	1	1
り 災 人 員		152	102	9	27	5	3	6
損 害 見 積 額 (千 円)	建 物 火 災	698,129	618,402	12,887	13,675	11,314	36,903	4,948
	林 野 火 災							
	車 両 火 災	15,246	14,923		323			
	船舶・航空機火災							
	その他の火災	1,526	1,193	330	2			1
	合 計	714,901	634,518	13,217	14,000	11,314	36,903	4,949
建物火災1件当たりの 損害額(千円)		8,514	12,368	1,841	1,243	1,886	9,226	1,237
建物火災1件当たりの 焼損面積(m ²)		94.0	119.2	38.4	32.1	74.5	151.5	18.4
出火率 (人口1万人当たり)		2.9	2.8	3.1	2.7	2.8	3.8	3.6

過去5年間の火災発生状況

		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
出火件数	建物火災	73	70	71	89	82
	林野火災		1		1	1
	車両火災	12	9	18	10	12
	船舶・航空機火災					
	その他の火災	59	28	32	41	35
	合計	144	108	121	141	130
焼損棟数	全焼	15	24	29	31	31
	半焼	8	6	7	5	8
	部分焼	28	34	28	23	25
	ぼや	38	36	45	58	49
	合計	89	100	109	117	113
焼損面積	建物 (m ²)	3,491	4,243	5,388	6,055	7,709
	林野 (a)		2		25	5
死傷者	死者	4	4	8	5	8
	負傷者	15	15	20	21	18
り災世帯	全損	12	16	16	17	31
	半損	3	2	8	2	2
	小損	47	33	41	48	46
	合計	62	51	65	67	79
り災人員		180	116	178	139	152
損害見積額（千円）	建物火災	159,892	196,718	259,066	447,682	698,129
	林野火災					
	車両火災	9,375	4,358	6,978	5,497	15,246
	船舶・航空機火災					
	その他の火災	2,402	780	25,585	1,094	1,526
	合計	171,669	201,856	291,629	454,273	714,901

過去5年間の火災発生状況（久留米市）

		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
出 火 件 数	建 物 火 災	42	48	51	54	50
	林 野 火 災		1		1	1
	車 両 火 災	7	7	14	8	9
	船舶・航空機火災					
	その他の火災	31	14	15	26	25
合 計		80	70	80	89	85
焼 損 棟 数	全 燃	6	15	14	17	19
	半 燃	3	4	6	3	5
	部 分 燃	13	23	22	11	16
	ぼ や	23	25	29	34	33
	合 計	45	67	71	65	73
焼 損 面 積	建 物 (m ²)	1,807	2,783	2,088	2,586	5,960
	林 野 (a)		2		15	5
死 傷 者	死 者	2	3	5	4	6
	負 傷 者	10	14	12	13	13
り 災 世 帯	全 損	3	13	7	12	27
	半 損	3		6	2	1
	小 損	26	23	27	29	31
	合 計	32	36	40	43	59
り 災 人 員		77	76	100	90	102
損 害 見 積 額 (千 円)	建 物 火 災	98,767	98,594	102,058	219,057	618,402
	林 野 火 災					
	車 両 火 災	1,546	2,843	6,227	4,461	14,923
	船舶・航空機火災					
	その他の火災	1,793	439	341	608	1,193
合 計		102,106	101,876	108,626	224,126	634,518

過去5年間の火災発生状況（大川市）

		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
出火件数	建物火災	10	8	6	11	7
	林野火災					
	車両火災			2		
	船舶・航空機火災					
	その他の火災	11	2	3	5	3
	合計	21	10	11	16	10
焼損棟数	全焼	3	2	5	2	4
	半焼	3				
	部分焼	5	5	2	3	3
	ぼや	2	3	10	10	3
	合計	13	10	17	15	10
焼損面積	建物 (m ²)	816	579	1,115	630	269
	林野 (a)					
死傷者	死者	1		3		
	負傷者	2	1	5	3	2
り災世帯	全損	4	2	5	1	3
	半損					
	小損	5	3	5	6	3
	合計	9	5	10	7	6
	り災人員	37	8	36	15	9
損害見積額（千円）	建物火災	29,295	19,200	89,071	24,142	12,887
	林野火災					
	車両火災			391		
	船舶・航空機火災					
	その他の火災	197	5	100	485	330
	合計	29,492	19,205	89,562	24,627	13,217

過去5年間の火災発生状況（小都市）

		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
出 火 件 数	建 物 火 灾	7	3	3	11	11
	林 野 火 灾					
	車 両 火 灾	2				3
	船舶・航空機火災					
	その他の火災	8	6	8	5	2
合 計		17	9	11	16	16
焼 損 棟 数	全 燃	3	2	3	4	3
	半 燃		1			1
	部 分 燃	3		1	4	3
	ぼ や	9	1		5	6
	合 計	15	4	4	13	13
焼 損 面 積	建 物 (m ²)	332	228	664	149	353
	林 野 (a)					
死 傷 者	死 者		1			
	負 傷 者	1			1	1
り 災 世 帯	全 損	1		2	2	
	半 損		1			1
	小 損	8	1	1	6	8
	合 計	9	2	3	8	9
り 災 人 員		38	7	4	16	27
損 害 見 積 額 (千 円)	建 物 火 灾	6,402	8,541	23,981	7,942	13,675
	林 野 火 灾					
	車 両 火 灾	7,520				323
	船舶・航空機火災					
	その他の火災	392	9	24,774	1	2
合 計		14,314	8,550	48,755	7,943	14,000

過去5年間の火災発生状況（うきは市）

		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
出 火 件 数	建 物 火 災	12	7	6	8	6
	林 野 火 災					
	車 両 火 災	2		1	2	
	船舶・航空機火災					
	その他の火災	7	3	3	2	2
	合 計	21	10	10	12	8
焼 損 棟 数	全 燃	3	2	4	8	3
	半 燃	1	1	1	2	
	部 分 燃	7	5	2	3	3
	ぼ や	3	4	2	6	3
	合 計	14	12	9	19	9
焼 損 面 積	建 物 (m ²)	466	311	1,114	2,659	447
	林 野 (a)				10	
死 傷 者	死 者	1			1	
	負 傷 者	2		1	1	2
り 災 世 帯	全 損	4		2	2	
	半 損		1	2		
	小 損	8	5	5	4	3
	合 計	12	6	9	6	3
	り 災 人 員	28	21	31	12	5
損 害 見 積 額 (千円)	建 物 火 災	23,865	47,659	40,923	192,621	11,314
	林 野 火 災					
	車 両 火 災	209			1,036	
	船舶・航空機火災					
	その他の火災	20	306	2		
	合 計	24,094	47,965	40,925	193,657	11,314

過去5年間の火災発生状況（大刀洗町）

		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
出 火 件 数	建 物 火 災	2	2	3	2	4
	林 野 火 災					
	車 両 火 災	1	2	1		
	船舶・航空機火災					
	その他の火災	2	1	1	3	2
	合 計	5	5	5	5	6
焼 損 棟 数	全 燃			2		2
	半 燃	1				1
	部 分 燃		1	1	1	
	ぼ や	1	2	2	1	1
	合 計	2	3	5	2	4
焼 損 面 積	建 物 (m ²)	70	3	384	3	606
	林 野 (a)					
死 傷 者	死 者					1
	負 傷 者				3	
災 世 帯	全 損					1
	半 損					
	小 損		1	1	1	
	合 計		1	1	1	1
	り 災 人 員		2	3	1	3
損 害 見 積 額 (千 円)	建 物 火 災	1,563	4	2,791	2,241	36,903
	林 野 火 災					
	車 両 火 災	100	1,515	360		
	船舶・航空機火災					
	その他の火災		21	100		
	合 計	1,663	1,540	3,251	2,241	36,903

過去5年間の火災発生状況（大木町）

		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
出 火 件 数	建 物 火 災		2	2	3	4
	林 野 火 災					
	車 両 火 災					
	船舶・航空機火災					
	その他の火災		2	2		1
	合 計		4	4	3	5
焼 損 棟 数	全 燃		3	1		
	半 燃					1
	部 分 燃				1	
	ぼ や		1	2	2	3
	合 計		4	3	3	4
焼 損 面 積	建 物 (m ²)		339	22	28	74
	林 野 (a)					
死 傷 者	死 者					1
	負 傷 者			2		
り 災 世 帯	全 損		1			
	半 損					
	小 損			2	2	1
	合 計		1	2	2	1
り 災 人 員			2	4	5	6
損 害 見 積 額 (千円)	建 物 火 災		22,720	242	1,679	4,948
	林 野 火 災					
	車 両 火 災					
	船舶・航空機火災					
	その他の火災			268		1
	合 計		22,720	510	1,679	4,949

月別火災発生状況

			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
出 火 件 数	建物火災	82	7	8	7	8	7	7	7	7	4	7	8	5
	林野火災	1			1									
	車両火災	12		2	1		1	1		1		5		1
	船舶 航空機火災													
	その他の火災	35	2	1	8	2	3	3	2	3		4	4	3
	合 計	130	9	11	17	10	11	11	9	11	4	16	12	9
焼 損 棟 数	全 燃	31	1			4	2	4	6	4	2	4	2	2
	半 燃	8			1		3	1	2	1				
	部分燃	25	2			2		5	3	4	2	2	3	2
	ぼ や	49	4	8	6	4	2	3	5	2	2	5	6	2
	合 計	113	7	8	7	10	7	13	16	11	6	11	11	6
焼 損 面 積	建物 (m ²)	7,709	203	0	1,409	332	411	1,460	1,930	648	32	605	382	297
	林野 (a)	5			5									
死 傷 者	死 者	8	2		1		1	1		2				1
	負傷者	18	2		4	2	1	1	1			1	3	3
り 災 世 帯	全 損	31	14			2	2	2	3	2		2		4
	半 損	2	1				1							
	小 損	46	9	2	3	4	1	5	4	5	2	4	4	3
	合 計	79	24	2	3	6	4	7	7	7	2	6	4	7
り災人員		152	27	10	7	16	15	13	11	18	4	11	7	13
損 害 見 積 額 (千 円)	建物火災	698,129	23,885	15,535	281,657	9,839	19,722	193,919	89,722	23,247	2,007	19,553	10,523	8,520
	林野火災													
	車両火災	15,246		1,118	4,000		30	140		1,500		8,216		242
	船舶 航空機火災													
	その他の火災	1,526	12		1		533	12	2	340		6	60	560
	合 計	714,901	23,897	16,653	285,658	9,839	20,285	194,071	89,724	25,087	2,007	27,775	10,583	9,322

火災種別・出火原因別件数

		建物火災	林野火災	車両火災	その他火災
放 火	4	2			2
放 火 疑 い	6	3			3
こ ん ろ	4	4			
(うち天ぷら油)	2	2			
た ば こ	12	7	1		4
か ま ど	2	2			
風 呂 か ま ど	1	1			
炉					
焼 却 炉	1				1
ス ト ー ブ	7	7			
こ た つ					
ボ イ ラ 一					
煙 突 ・ 煙 道					
排 気 管	5			4	1
電 気 機 器	6	6			
電 気 装 置	4	2		1	1
電 灯 ・ 電 話 等 の 配 線	2	1			1
内 燃 機 関					
配 線 器 具	8	7			1
火 遊 び	2	1			1
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	4	2			2
た き 火	11	6			5
溶 接 機 ・ 溶 断 機	1	1			
灯 火					
衝 突 の 火 花	2			2	
取 灰					
火 入 れ	6			1	5
そ の 他	29	19		4	6
不 明	13	11			2
合 計	130	82	1	12	35

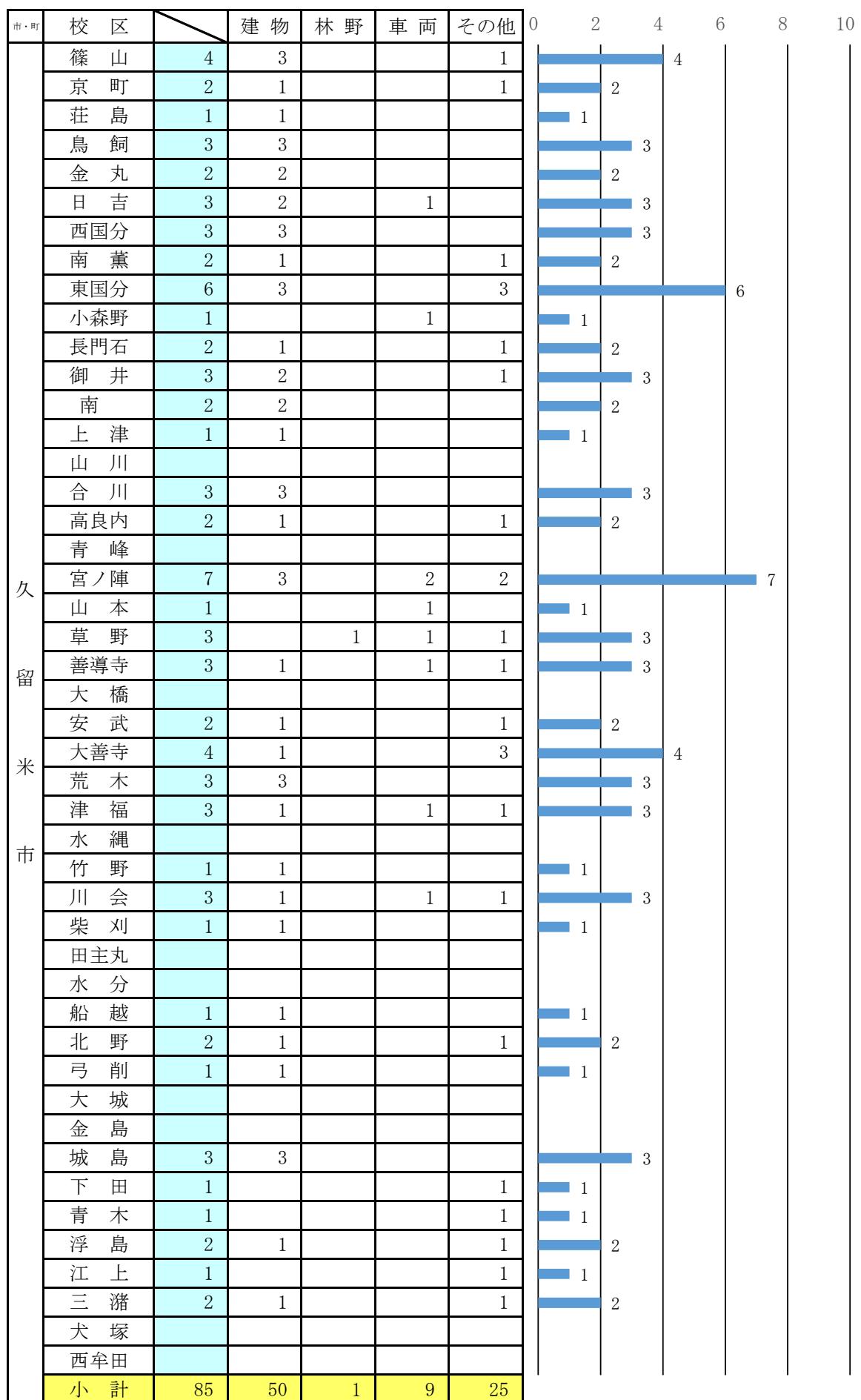
構成市町別・出火原因別件数

		久留米市	大川市	小郡市	うきは市	大刀洗町	大木町
放 火	4	2		1			1
放 火 疑 い	6	5	1				
こ ん ろ	4	3	1				
(うち天ぷら油)	2	1	1				
た ば こ	12	10			2		
か ま ど	2	1		1			
風 呂 か ま ど	1					1	
炉							
焼 却 炉	1	1					
ス ト 一 ブ	7	4	2	1			
こ た つ							
ボ イ ラ 一							
煙 突 ・ 煙 道							
排 気 管	5	5					
電 気 機 器	6	2	2	2			
電 気 装 置	4	4					
電 灯 ・ 電 話 等 の 配 線	2	1					1
内 燃 機 関							
配 線 器 具	8	5	1			1	1
火 遊 び	2	1		1			
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	4	4					
た き 火	11	5		2	2	1	1
溶 接 機 ・ 溶 断 機	1	1					
灯 火							
衝 突 の 火 花	2	1		1			
取 灰							
火 入 れ	6	3		2		1	
そ の 他	29	20	3	2	2	1	1
不 明	13	7		3	1	2	
合 計	130	85	10	16	8	6	5

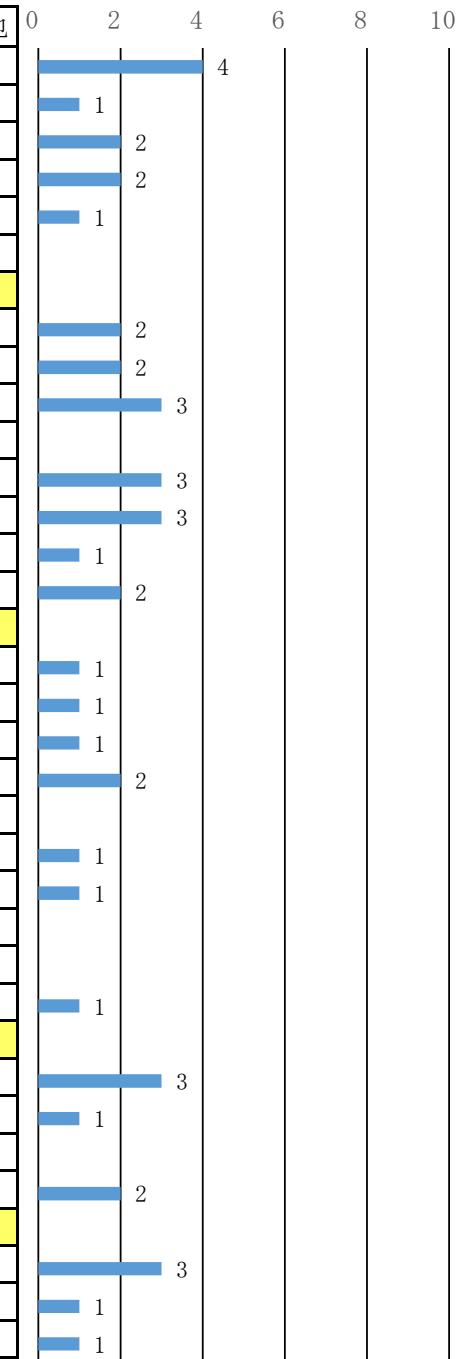
月別・出火原因別件数

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
放 火	4			1					1	1		1	
放 火 疑 い	6		1	1		1			1			1	1
こ ん ろ	4	3	1										
(うち天ぷら油)	2	1	1										
た ば こ	12			2			3				3	3	1
か ま ど	2						1	1					
風 呂 か ま ど	1												1
炉													
焼 却 炉	1					1							
ス ト 一 ブ	7	1		1	1						1	3	
こ た つ													
ボ イ ラ 一													
煙 突 ・ 煙 道													
排 気 管	5		1	1					1		2		
電 気 機 器	6		1	1			2	1	1				
電 気 装 置	4					1	1			1		1	
電 灯 ・ 電 話 等 の 配 線	2					1							1
内 燃 機 関													
配 線 器 具	8		2		2		1	1			1	1	
火 遊 び	2		1			1							
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	4			1		1				1	1		
た き 火	11	2		2	4	1		1	1				
溶 接 機 ・ 溶 断 機	1	1											
灯 火													
衝 突 の 火 花	2		1								1		
取 灰													
火 入 れ	6			1				1	1		3		
そ の 他	29	2	3	5	3	1	2	1	3	1	4	3	1
不 明	13			1		3	2	3	1		1	1	1
合 計	130	9	11	17	10	11	11	9	11	4	16	12	9

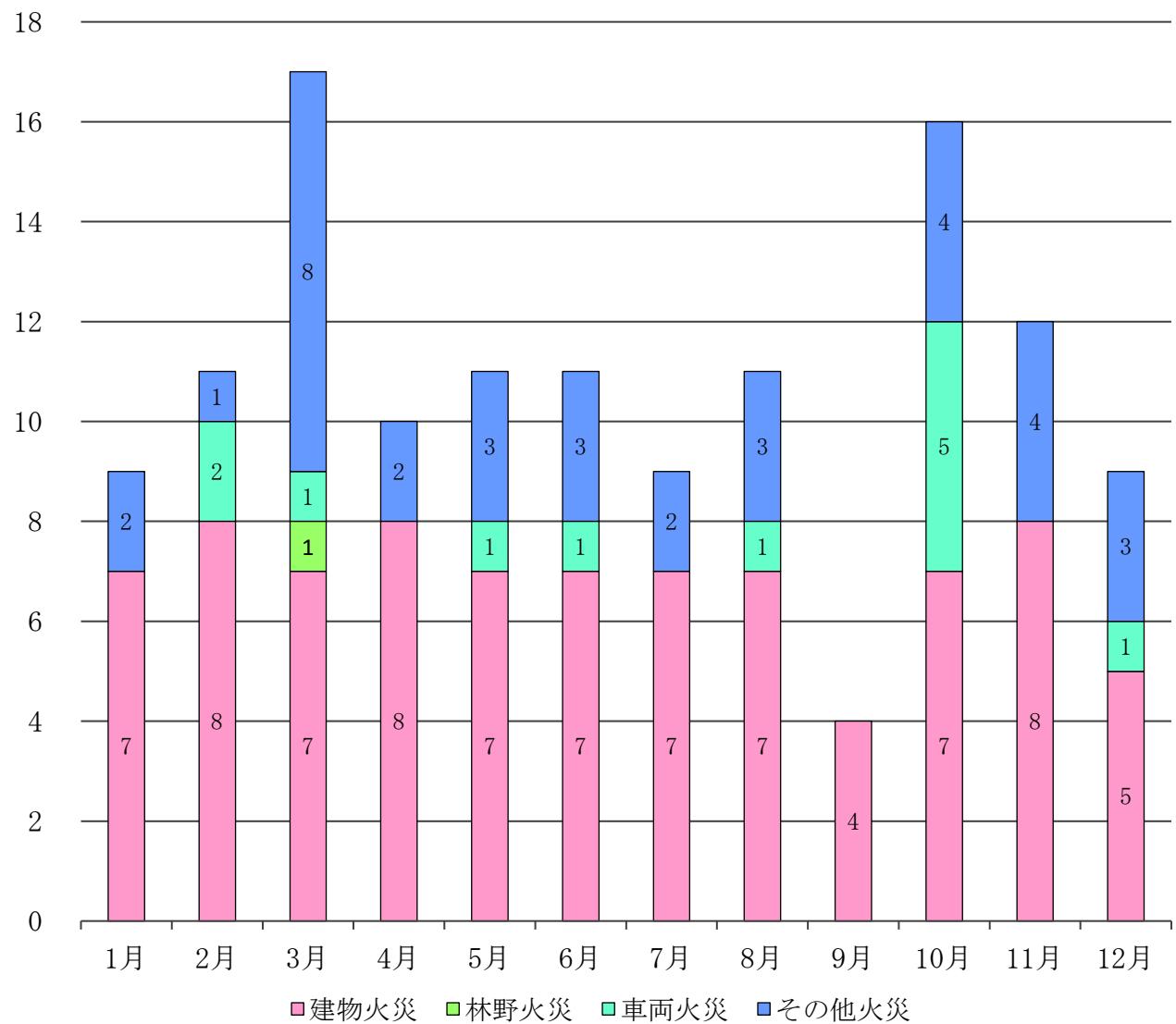
校区別・火災種別件数



市・町	校 区	△	建 物	林 野	車 両	その他の
大川市	大 川	4	3			1
	三 又	1	1			
	木 室	2	1			1
	田 口	2	1			1
	川 口	1	1			
	大野島					
	小 計	10	7			3
小郡市	小 郡	2	2			
	三 国	2	1			1
	立 石	3	2		1	
	御 原					
	味 坂	3	2		1	
	大 原	3	2			1
	東 野	1	1			
	のぞみが丘	2	1		1	
	小 計	16	11		3	2
うきは市	千 年	1				1
	吉 井	1				1
	江 南	1	1			
	福 富	2	2			
	御 幸					
	小 塩	1	1			
	妹 川	1	1			
	姫 治					
	山 春					
	大 石	1	1			
大刀洗町	小 計	8	6			2
	大刀洗	3	2			1
	本 郷	1	1			
	大 堤					
	菊 池	2	1			1
大木町	小 計	6	4			2
	木佐木	3	2			1
	大 溝	1	1			
	大 莺	1	1			
	小 計	5	4			1
	合 計	130	82	1	12	35



月別・火災種別件数

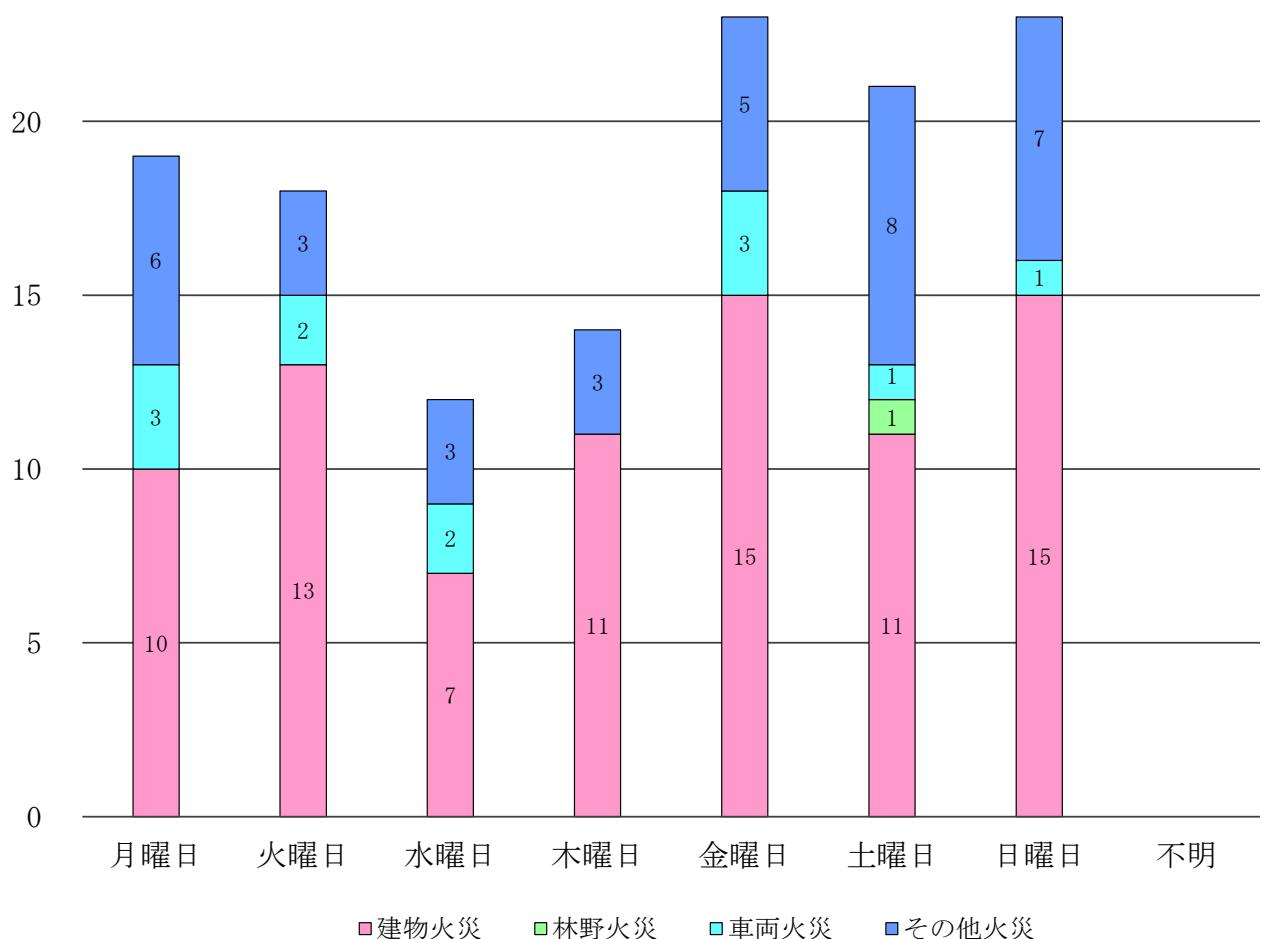


		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
建物火災	82	7	8	7	8	7	7	7	7	4	7	8	5
林野火災	1			1									
車両火災	12		2	1		1	1		1		5		1
その他火災	35	2	1	8	2	3	3	2	3		4	4	3
合計	130	9	11	17	10	11	11	9	11	4	16	12	9
月別発生率	6.9%	8.5%	13.1%	7.7%	8.5%	8.5%	6.9%	8.5%	3.1%	12.3%	9.2%	6.9%	

※ 月別発生率は、四捨五入しているため、割合の合計が100%とならない場合があります。

曜日別・火災種別件数

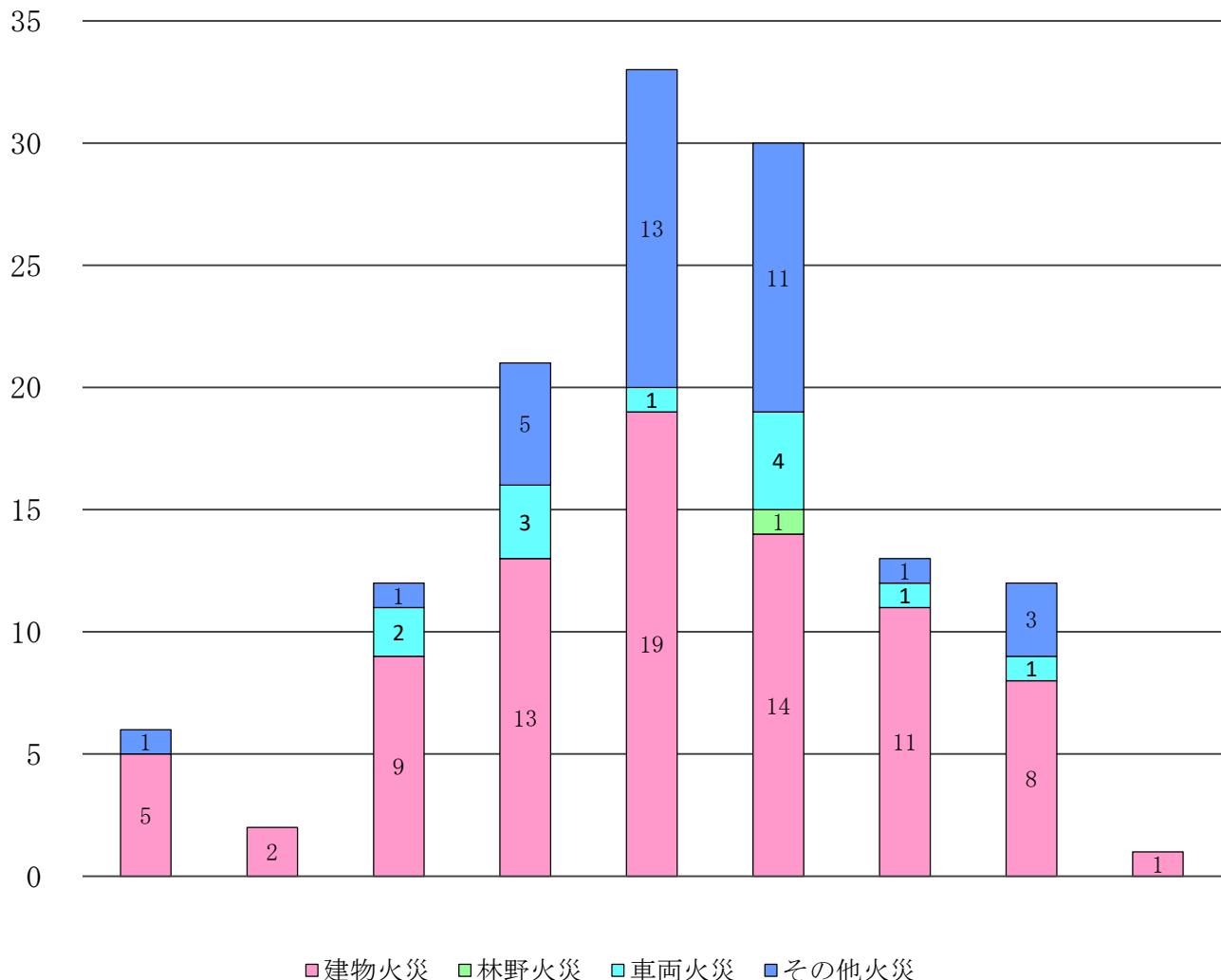
25



		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	不明
建物火災	82	10	13	7	11	15	11	15	
林野火災	1						1		
車両火災	12	3	2	2		3	1	1	
その他火災	35	6	3	3	3	5	8	7	
合計	130	19	18	12	14	23	21	23	
曜日別発生率		14.6%	13.8%	9.2%	10.8%	17.7%	16.2%	17.7%	

※ 曜日別発生率は、四捨五入しているため、割合の合計が100%とならない場合があります。

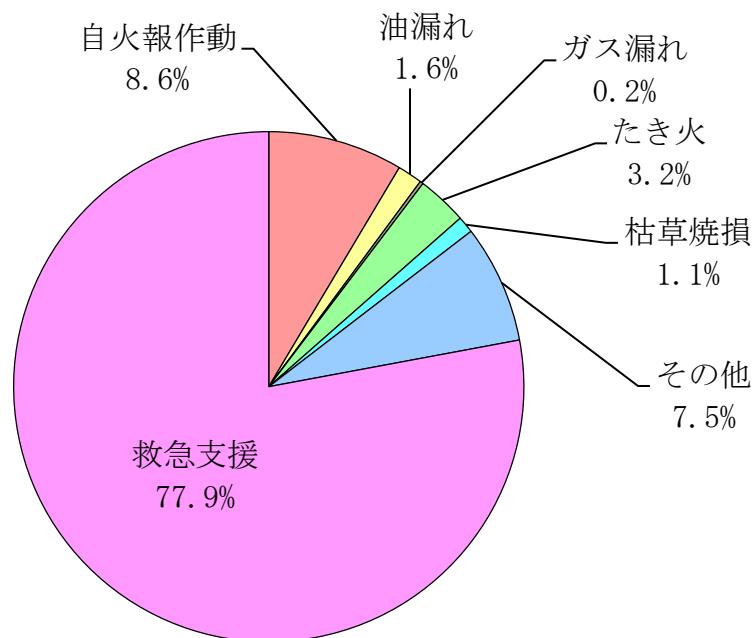
時間帯別・火災種別件数



	0時～3時	3時～6時	6時～9時	9時～12時	12時～15時	15時～18時	18時～21時	21時～24時	不明	
建物火災	82	5	2	9	13	19	14	11	8	1
林野火災	1						1			
車両火災	12			2	3	1	4	1	1	
その他火災	35	1		1	5	13	11	1	3	
合計	130	6	2	12	21	33	30	13	12	1
時間帯別発生率	4.6%	1.5%	9.2%	16.2%	25.4%	23.1%	10.0%	9.2%	0.8%	

※ 時間別発生率は、四捨五入しているため、割合の合計が100%とならない場合があります。

その他の災害 出動状況



署種別	久留米署	三井署	浮羽署	三潴署	大川署	合計
自火報作動	181	27	12	12	18	250
油漏れ	23	4	7	9	3	46
ガス漏れ	6	0	0	0	0	6
たき火	35	23	13	10	12	93
枯草焼損	8	11	4	4	4	31
その他	116	42	37	17	7	219
救急支援	1,372	336	206	152	212	2,278
合計	1,741	443	279	204	256	2,923

※ その他の内訳（誤報、風水害警戒、管轄外災害出動、廃棄物焼却等）

※ グラフの種別割合は、四捨五入しているため、割合の合計が100%とならない場合があります。

救急統計

救急の概況

1 救急件数は 25,406 件で、1 日当たり約 69.6 件

令和 5 年の管内の救急出動件数は 25,406 件（前年比+1,881 件）で 8.0% 増となっており、搬送人員は 23,241 人（同+1,734 人）で 8.1% 増となっています。1 日あたり約 69.6 件、約 20.7 分に 1 件の頻度で救急車が出動し、管内住民の約 19.5 人に 1 人が救急車で搬送されたことになります。

2 救急出動件数の約 7 割が「久留米市」

構成市町別の救急出動件数は、久留米市 17,625 件（69.4%）、大川市 1,771 件（7.0%）、小郡市 3,003 件（11.8%）、うきは市 1,575 件（6.2%）、大刀洗町 758 件（3.0%）、大木町 655 件（2.6%）、その他が 19 件（0.1%）となっています。

消防署管内別でみると、久留米消防署が 15,320 件（60.3%）、三井消防署が 4,195 件（16.5%）、浮羽消防署が 2,203 件（8.7%）、三瀬消防署が 1,873 件（7.4%）、大川署が 1,815 件（7.1%）となっています。

3 事故種別の 66.2% が急病

主な事故種別では、急病が 16,828 件で全体に占める割合が 66.2% と最も多く、次いで一般負傷が 4,117 件で 16.2%、転院搬送が 1,959 件で 7.7%、交通事故が 1,422 件で 5.6% となっており、その構成比は全国と概ね同じ状況となっています。

熱中症による搬送人員は、471 人（前年比+165 人）となっています。

4 搬送人員は 23,241 人（前年比+1,734 人）で 8.1% 増加

搬送人員 23,241 人のうち、軽症が 11,029 人（前年比+1,146 人）で全体の 47.5% を占め、次いで中等症が 9,487 人（同+542 人）で 40.8%、重症以上が 2,723 人（同+45 人）で 11.7%、その他が 2 人（同+1 人）となっています。

5 搬送人員の 62.0% が高齢者

搬送人員 23,241 人のうち、高齢者が 14,407 人（前年比+1,031 人）と全体の 62.0% を占め、次いで成人が 6,631 人（同+256 人）で 28.5%、乳幼児が 1,184 人（同+251 人）で 5.1%、少年が 1,010 人（同+196 人）で 4.3%、新生児が 9 人（同±0 人）で 0.04% となっています。

6 救急搬送時間は延伸傾向

119 番通報から傷病者を医療機関に収容するまでの時間は平均 30.4 分（前年比+0.2 分）となっています。救急搬送時間は年々延伸傾向にあり、救急出動件数の増加や医療機関の逼迫の影響を受けているものと考えられます。

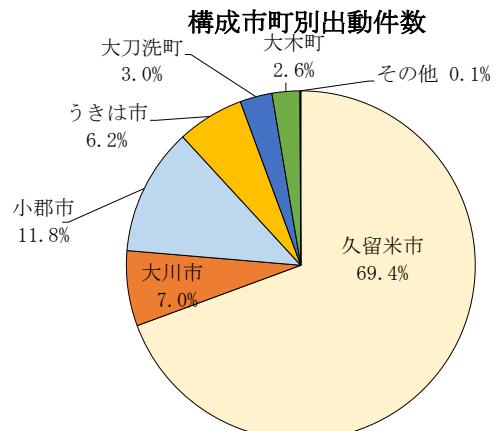
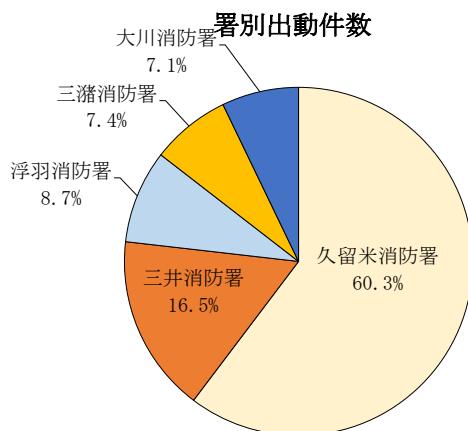
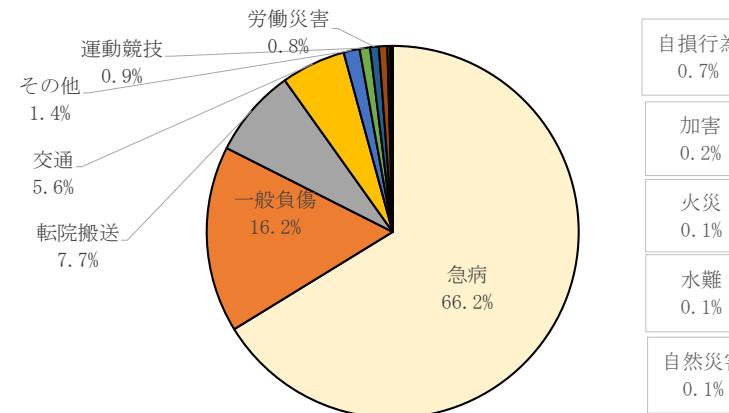
※令和 4 年中の全国平均 47.2 分（前年比+4.4 分）、福岡県平均 37.9 分（前年比+3.3 分）

7 一般負傷による搬送人員のうち、約8割が「転倒・転落」

一般負傷により搬送された傷病者は3,848人で、転倒・転落により受傷し搬送された傷病者は3,169人となっており、一般負傷で搬送された傷病者の82.4%を占めています。

転倒・転落により搬送された傷病者を年齢区分で見てみると、高齢者が2,519人で79.5%を占めています。

事故種別出動件数 (総件数25,406件)



※グラフの割合は四捨五入しているため、割合の合計が100%とならない場合があります。

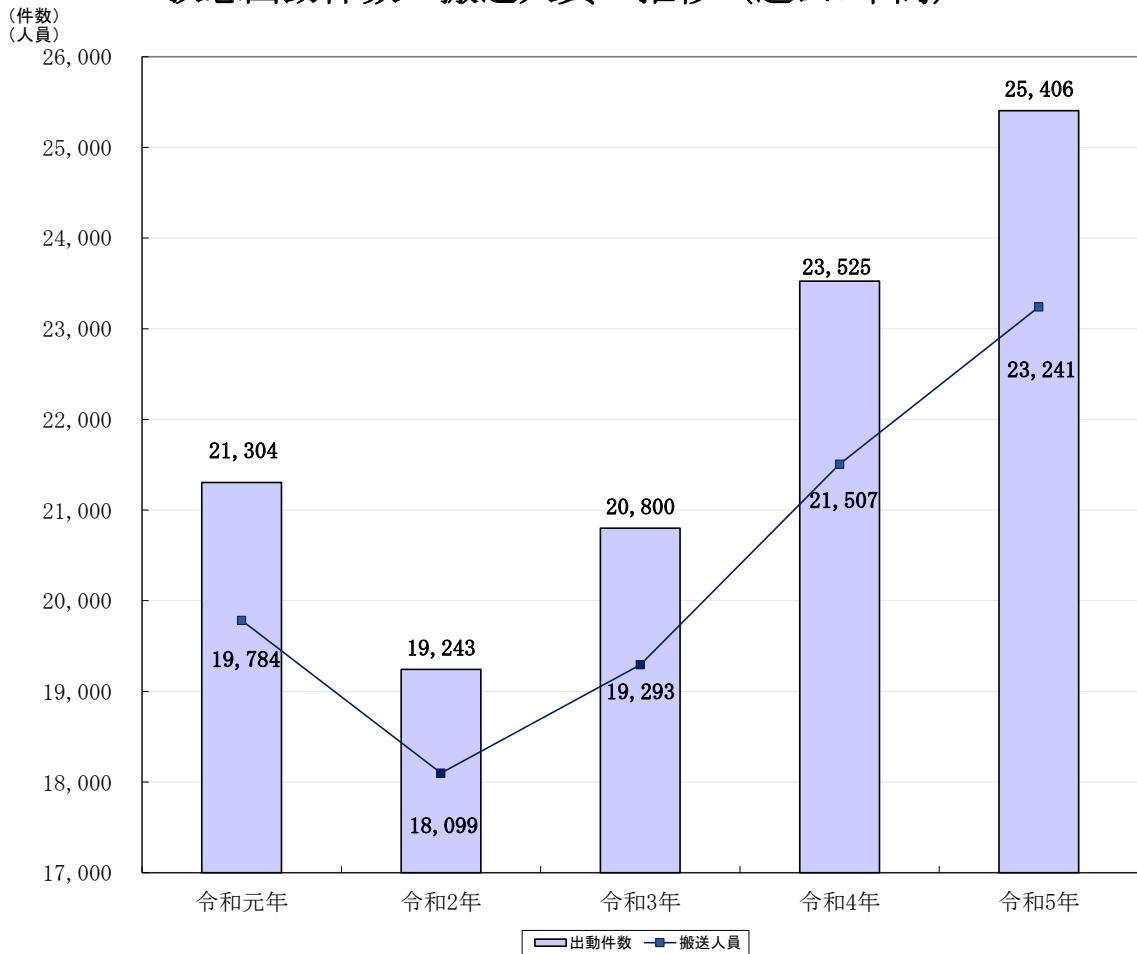
事故種別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
総件数	25,406	21	13	20	1,422	193	231	4,117	63	184	16,828	1,959	355
署別出動件数	久留米消防署	15,320	15	4	5	892	93	171	2,511	41	126	10,137	1,075
	三井消防署	4,195	1	2		233	41	25	661	6	26	2,705	462
	浮羽消防署	2,203	2	7	1	109	27	13	334	9	8	1,451	199
	三瀬消防署	1,873	1		7	108	18	13	316	6	7	1,290	92
	大川消防署	1,815	2		7	80	14	9	295	1	17	1,245	131
構成市町別出動件数	久留米市	17,625	17	13	11	988	121	184	2,849	46	138	11,676	1,305
	大川市	1,771	2		6	80	15	8	294	2	14	1,223	112
	小郡市	3,003			149	28	21	490	5	20	1,882	386	22
	うきは市	1,575	2		1	87	9	10	265	9	2	1,044	116
	大刀洗町	758				63	14	5	110	1	5	546	5
	大木町	655			2	41	6	3	109		4	453	35
	その他	19				14					1	4	

※事故別のその他は、飲酒によるもの、受傷機転が不明なもの及び誤報などを含みます。

熱中症による搬送人員

	合計	久留米市	大川市	小郡市	うきは市	大刀洗町	大木町	その他
令和5年	471	325	30	60	28	12	16	0
令和4年	306	194	34	34	15	15	13	1

救急出動件数・搬送人員の推移（過去5年間）

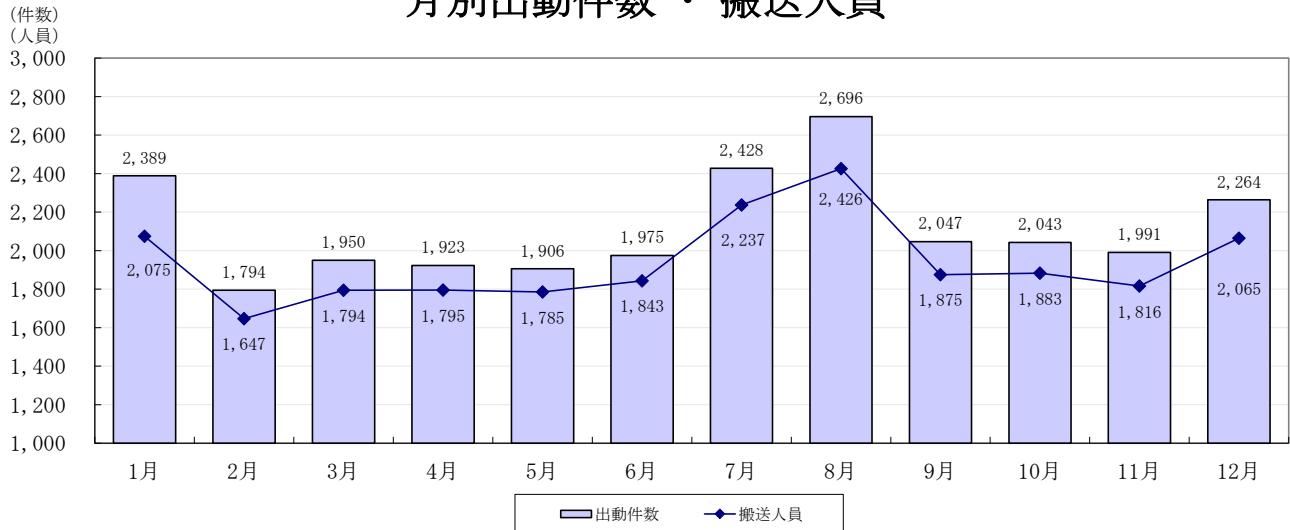


区分	年別	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
出動件数		21,304	19,243	20,800	23,525	25,406
搬送人員		19,784	18,099	19,293	21,507	23,241

救急搬送時間の推移（過去5年間）

市町別	年別	(分)				
		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
久留米広域		27.2	27.8	28.6	30.2	30.4
久留米市		26.0	26.7	27.6	29.3	29.4
大川市		26.5	27.1	27.5	29.5	27.7
小郡市		28.3	27.8	27.9	28.6	29.9
うきは市		35.4	36.6	37.4	39.6	39.9
大刀洗町		30.2	32.4	32.1	34.6	35.8
大木町		32.9	32.4	33.9	35.8	36.2

月別出動件数・搬送人員



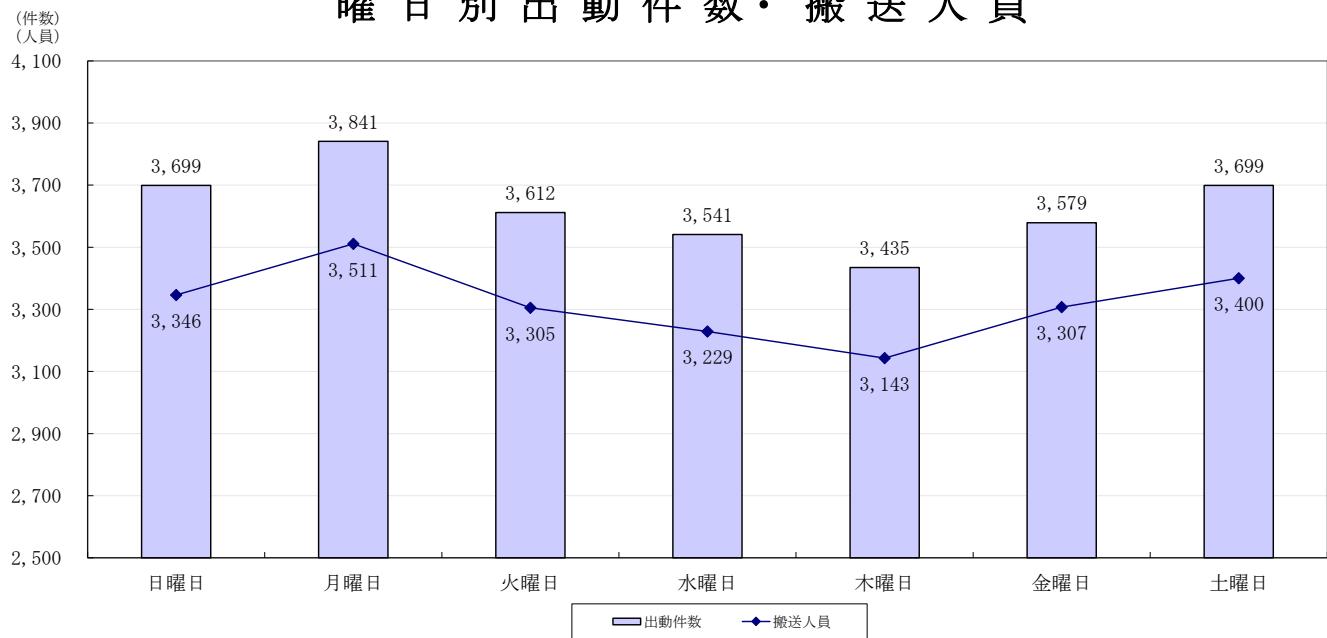
事故種別・月別出動件数

事故種別 月別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
合計	25,406	21	13	20	1,422	193	231	4,117	63	184	16,828	1,959	355
1月	2,389	4		2	101	12	15	400	3	11	1,619	175	47
2月	1,794				87	10	3	306	4	12	1,183	154	35
3月	1,950	5		3	128	15	26	307	4	18	1,275	149	20
4月	1,923	2		1	122	11	11	339	2	16	1,241	155	23
5月	1,906				114	11	28	294	11	16	1,272	147	13
6月	1,975	2		1	113	13	27	317	5	23	1,314	131	29
7月	2,428	1	13	4	112	35	28	321	10	25	1,641	199	39
8月	2,696	1		1	104	26	17	357	5	17	1,948	185	35
9月	2,047			2	157	17	21	304	4	12	1,330	173	27
10月	2,043	1		1	145	14	29	409	5	11	1,230	172	26
11月	1,991	2		3	105	14	14	357	6	13	1,285	155	37
12月	2,264	3		2	134	15	12	406	4	10	1,490	164	24

事故種別・月別搬送人員

事故種別 月別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
合計	23,241	17	7	12	1,353	189	225	3,848	55	145	15,428	1,955	7
1月	2,075	2		2	88	12	15	358	3	10	1,408	175	2
2月	1,647				85	10	2	283	3	11	1,098	154	1
3月	1,794	3		5	118	15	25	288	4	13	1,175	148	
4月	1,795	1			123	10	11	320	2	11	1,161	155	1
5月	1,785				115	11	27	271	8	12	1,194	147	
6月	1,843	1			112	12	28	302	4	20	1,233	131	
7月	2,237	1	7	1	113	35	27	298	9	21	1,525	200	
8月	2,426	1			94	25	16	336	5	12	1,753	184	
9月	1,875				152	17	20	286	4	9	1,214	172	1
10月	1,883	1			139	14	29	390	4	9	1,125	172	
11月	1,816	3		2	98	14	13	335	5	10	1,179	155	2
12月	2,065	4		2	116	14	12	381	4	7	1,363	162	

曜日別出動件数・搬送人員



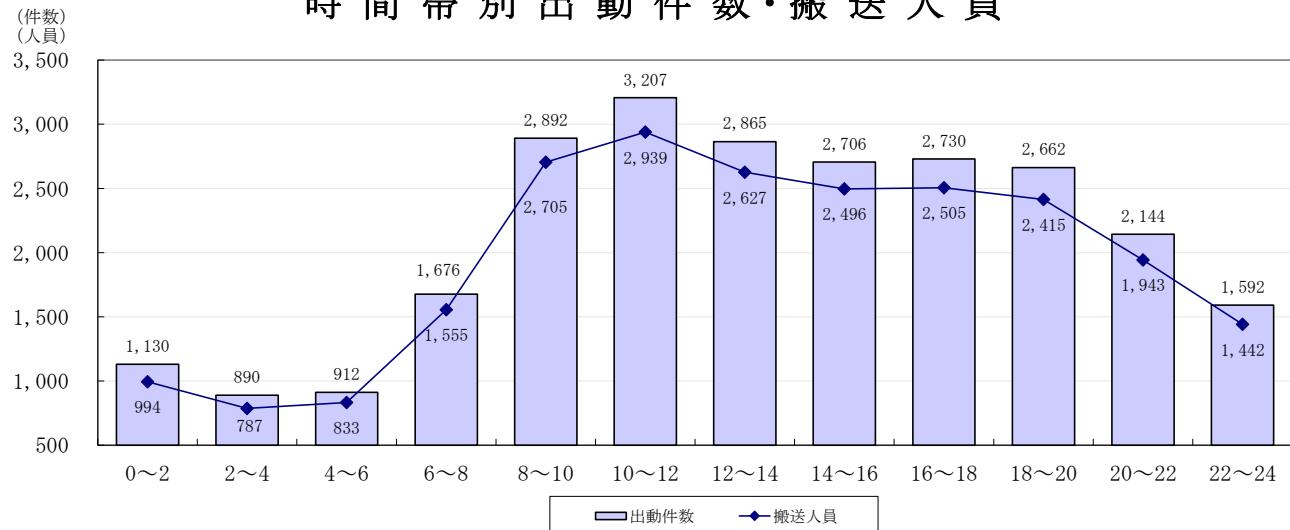
事故種別・曜日別出動件数

事故種別 曜日別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
合計	25,406	21	13	20	1,422	193	231	4,117	63	184	16,828	1,959	355
日曜日	3,699	6		3	179	10	67	631	15	21	2,568	143	56
月曜日	3,841	4	13	3	224	44	31	598	8	24	2,510	331	51
火曜日	3,612			2	203	28	22	561	8	34	2,387	316	51
水曜日	3,541	2		2	207	31	22	575	5	37	2,349	268	43
木曜日	3,435	3		1	202	28	19	559	8	28	2,259	277	51
金曜日	3,579	3		4	216	25	27	572	9	18	2,319	334	52
土曜日	3,699	3		5	191	27	43	621	10	22	2,436	290	51

事故種別・曜日別搬送人員

事故種別 曜日別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
合計	23,241	17	7	12	1,353	189	225	3,848	55	145	15,428	1,955	7
日曜日	3,346	5		1	176	10	66	592	13	15	2,326	141	1
月曜日	3,511	3	7	2	214	44	32	567	8	18	2,287	329	
火曜日	3,305				181	28	20	536	7	26	2,187	319	1
水曜日	3,229	3		3	200	28	21	533	3	32	2,137	268	1
木曜日	3,143	2			188	28	19	520	7	22	2,081	276	
金曜日	3,307	2		4	205	25	26	532	7	13	2,160	332	1
土曜日	3,400	2		2	189	26	41	568	10	19	2,250	290	3

時間帯別出動件数・搬送人員



事故種別・時間帯別出動件数

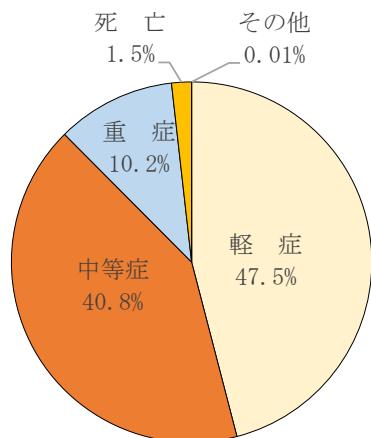
事故種別 時間帯別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
合計	25,406	21	13	20	1,422	193	231	4,117	63	184	16,828	1,959	355
0~2	1,130				23	3		155	13	15	869	33	19
2~4	890				15	4		117	8	7	694	29	16
4~6	912	1			30			110	2	10	725	22	12
6~8	1,676	1	4	3	111	6	1	269	4	17	1,221	22	17
8~10	2,892	2	3	4	186	34	21	571	1	7	1,878	149	36
10~12	3,207	5	6	5	168	51	52	515	3	18	1,880	461	43
12~14	2,865	2			153	27	40	483	3	18	1,741	364	34
14~16	2,706	2			179	30	41	447	2	18	1,664	292	27
16~18	2,730	3			246	23	35	468	7	22	1,583	299	44
18~20	2,662	2			174	9	20	415	5	23	1,819	146	46
20~22	2,144	1		1	88	3	16	352	11	13	1,536	87	36
22~24	1,592	2			49	3	5	215	4	16	1,218	55	25

事故種別・時間帯別搬送人員

事故種別 時間帯別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
合計	23,241	17	7	12	1,353	189	225	3,848	55	145	15,428	1,955	7
0~2	994				30	3		144	11	14	761	31	
2~4	787				12	4		107	8	5	621	29	1
4~6	833				30			103	2	9	667	22	
6~8	1,555	2		2	113	6	1	256	3	14	1,136	22	
8~10	2,705	2	3	3	169	34	21	545	1	5	1,773	149	
10~12	2,939	3	4	4	157	49	51	475	1	13	1,719	463	
12~14	2,627	1			145	27	38	457	3	14	1,577	364	1
14~16	2,496	2			164	29	41	423	2	12	1,529	291	1
16~18	2,505	3			233	22	34	436	6	17	1,454	297	3
18~20	2,415	1		1	169	9	19	383	4	19	1,665	145	
20~22	1,943	1			80	3	15	325	10	10	1,412	87	
22~24	1,442	2			51	3	5	194	4	13	1,114	55	1

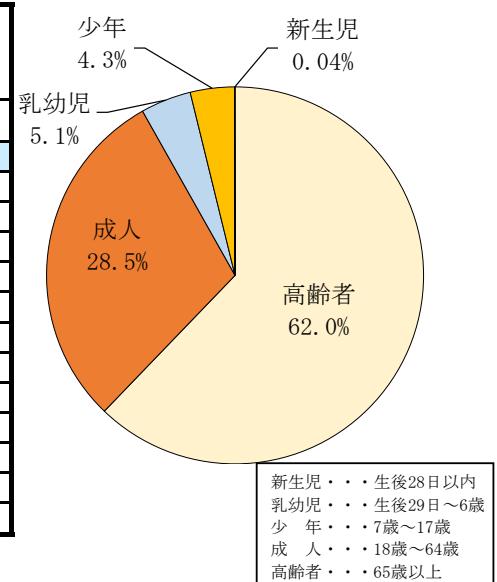
事故種別・傷病程度別搬送人員

区分 事故種別	合計	傷病程度別				
		死亡	重症	中等症	軽症	その他
合計	23,241	346	2,377	9,487	11,029	2
火災	17	2	4	6	5	
自然災害	7	1	3	2	1	
水難	12	3		4	5	
交通	1,353	14	52	273	1,014	
労働災害	189		12	62	115	
運動競技	225		1	62	162	
一般負傷	3,848	48	243	1,592	1,965	
加害	55		5	10	40	
自損行為	145	20	38	36	51	
急病	15,428	254	1,502	6,198	7,474	
転院搬送	1,955	3	517	1,240	195	
その他	7	1		2	2	2



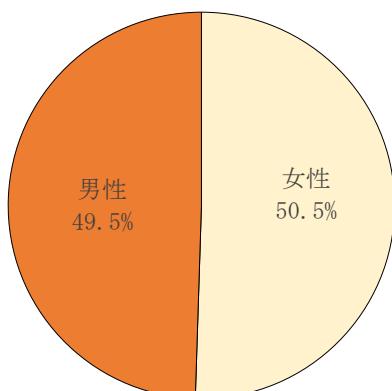
事故種別・年齢区分別搬送人員

区分 事故種別	合計	年齢別				
		新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者
合計	23,241	9	1,184	1,010	6,631	14,407
火災	17			1	11	5
自然災害	7				2	5
水難	12		1		4	7
交通	1,353		32	163	740	418
労働災害	189			2	154	33
運動競技	225		1	120	96	8
一般負傷	3,848	1	191	105	587	2,964
加害	55			2	39	14
自損行為	145			9	111	25
急病	15,428	8	925	581	4,356	9,558
転院搬送	1,955		33	27	528	1,367
その他	7		1		3	3



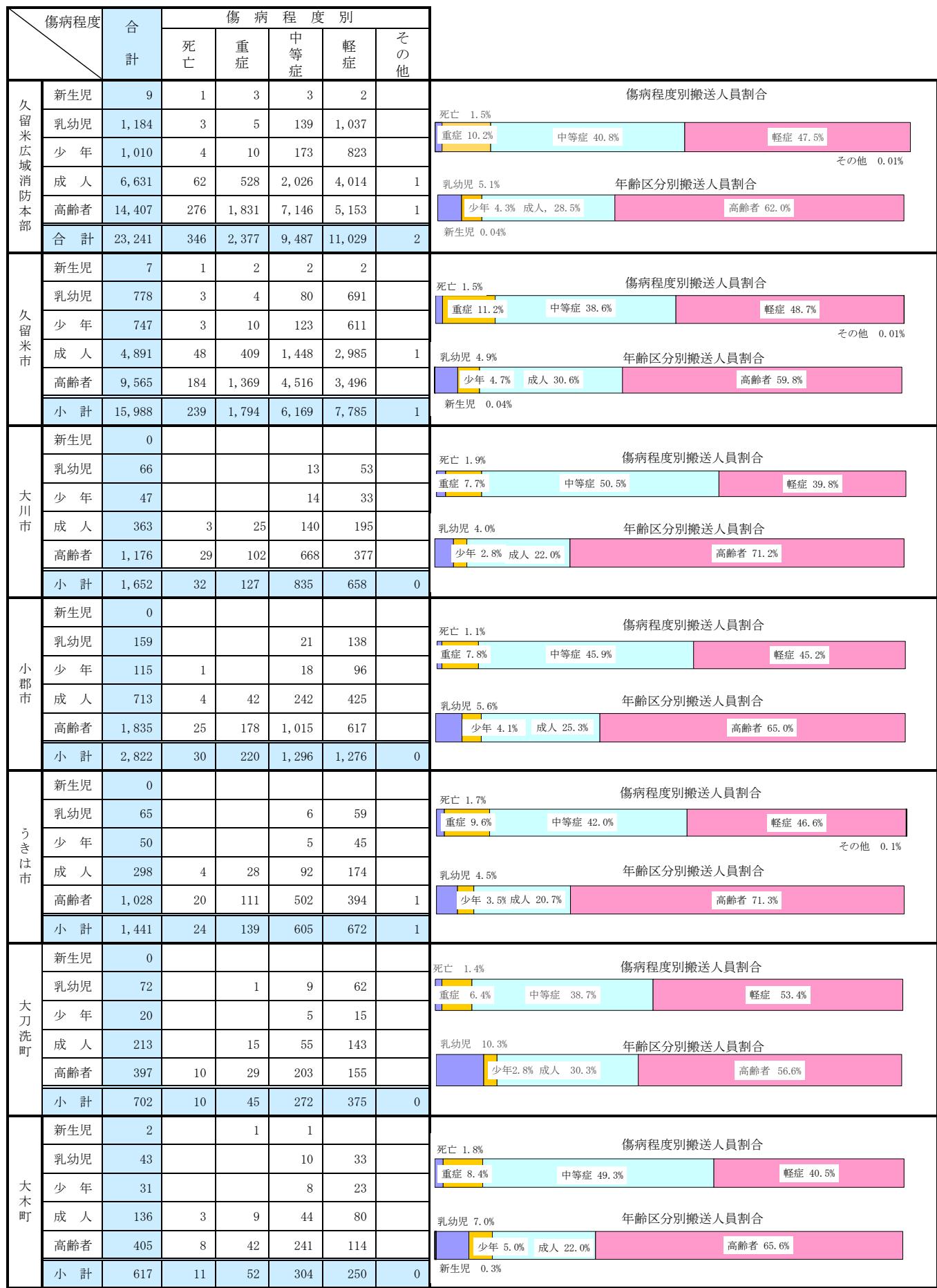
事故種別・性別搬送人員

区分 事故種別	合計	性別	
		男性	女性
合計	23,241	11,503	11,738
火災	17	14	3
自然災害	7	4	3
水難	12	5	7
交通	1,353	753	600
労働災害	189	153	36
運動競技	225	186	39
一般負傷	3,848	1,656	2,192
加害	55	33	22
自損行為	145	49	96
急病	15,428	7,725	7,703
転院搬送	1,955	920	1,035
その他	7	5	2



※1 グラフの割合は四捨五入しているため、割合の合計が100%とならない場合があります。

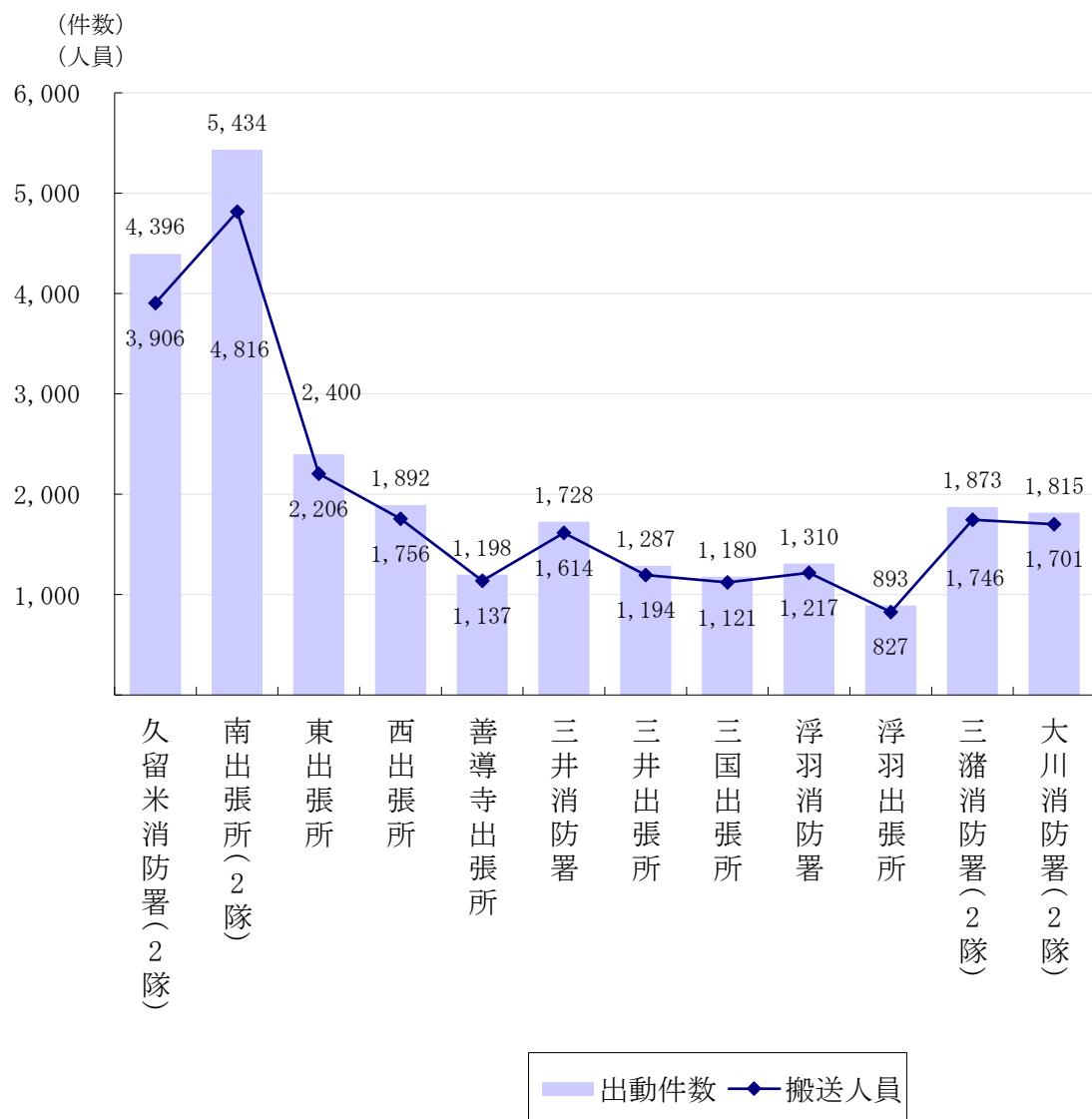
年齢区分別・傷病程度別搬送人員



※1 上記のほか、各構成市町以外の管轄外等(高速道路及び管轄外)に出動し、19名の傷病者を搬送

※2 グラフの割合は四捨五入しているため、割合の合計が100%とならない場合があります。

署所別出動件数・搬送人員



署所別 区分	久留米消防署 (2隊)	南出張所 (2隊)	東出張所	西出張所	善導寺出張所	三井消防署	三井出張所
出動件数	4,396	5,434	2,400	1,892	1,198	1,728	1,287
搬送人員	3,906	4,816	2,206	1,756	1,137	1,614	1,194
合計							
出動件数	1,180	1,310	893	1,873	1,815	25,406	
搬送人員	1,121	1,217	827	1,746	1,701	23,241	

事故種別応急処置状況

事故種別	対象人員	止定	固定	人工呼吸	胸骨圧迫	心肺蘇生	酸素吸入	気道確保					保温	被覆	在宅療法継続			ショックパンツ	除細動(AED)	静脈路確保(輸液)	静脈路確保		薬剤投与	血圧測定	聴診器	血中酸素飽和度	心電図	血糖測定	ブドウ糖投与	その他	処置合計			
								*	1	*	2	*	3	*	4	*	A	*	B	*	C	C P A 前	C P A 後											
急病	15,428	52	218	50	4	325	15	3,565	377	32	112	229	4	496	37	65	1	4	60		43	128	58	70	58	14,355	7,349	15,082	8,084	26	10	3,769	54,598	
交通事故	1,353	30	670		1	13		60	8		1	7		13	114						3	5	2	3	2	1,315	538	1,338	165			412	4,700	
一般負傷	3,848	190	832	14		82	10	309	98	8	31	55	4	64	475	7			7			21	4	17	12	3,623	912	3,755	967			1,144	12,624	
その他	2,612	54	191	10		31	1	781	27	11	6	10		98	89	1			1		3	6	2	4	2	2,538	746	2,574	842			588	8,614	
計	23,241	326	1,911	74	5	0	451	26	4,715	510	51	150	301	8	671	715	73	1	4	68	0	49	160	66	94	74	21,831	9,545	22,749	10,058	26	10	5,913	80,536

(注) 気道確保欄の

*1には、経鼻エアウェイを使用して気道確保を行った件数の内数

*2には、喉頭鏡・鉗子等により異物除去を行った件数の内数

*3には、救急救命士がラリンクルマスク等を行った件数の内数

*4には、救急救命士が気管挿管処置を行った件数の内数

(注) 在宅療法継続欄の

* Aには、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対して応急処置等を行った件数の内数

* Bには、気管切開孔又は、気管瘻・人工肛門等の外瘻が施されている傷病者に対して応急処置等を行った件数の内数

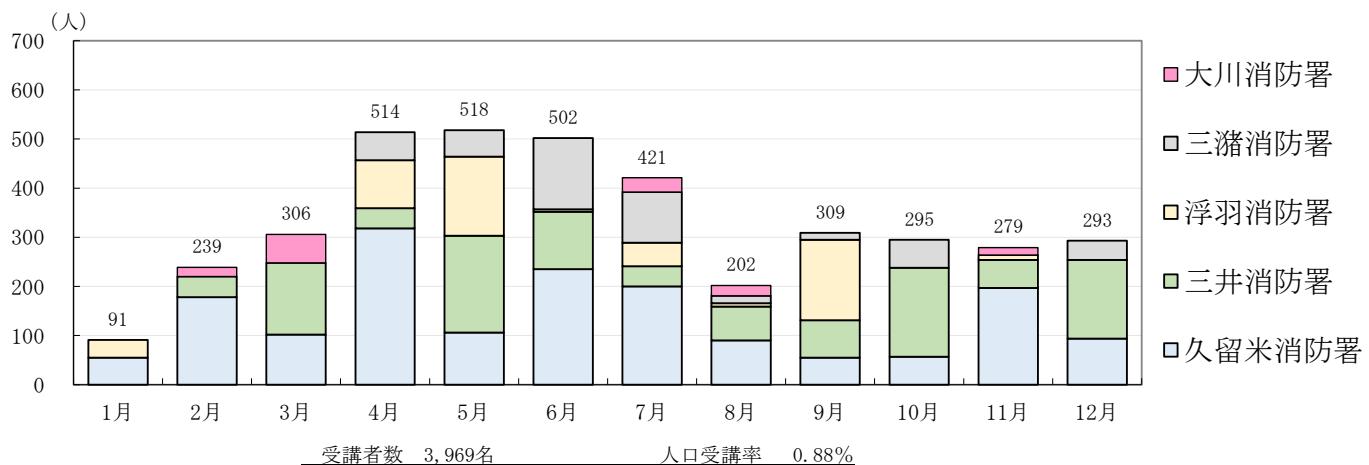
* Cには、* A・* B以外の傷病者に対し応急処置等を行った件数の内数

校区別事故種別・出場件数

市町	種別 校区	合計	火災	自然 灾害	水難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損	急病	転院 搬送	その他
		合 計	25,406	21	13	20	1,422	193	231	4,117	63	184	16,828	1,959
久 留 米 市	篠山	404	1		2	18	3	7	64	1	2	249	52	5
	京町	327				13	2		63		4	229	7	9
	莊島	314				22	1	1	48		5	217	11	9
	鳥飼	480				21	9	2	75	1	7	332	29	4
	金丸	829				28	1	4	126	3	7	528	112	20
	日吉	938				41	3		191	8	1	598	59	37
	西国分	890	1			45	4	5	140	1	6	525	148	15
	南薰	768				69	6	15	134	3	7	484	34	16
	東国分	778	3			39	6	47	109	4	12	473	73	12
	小森野	210				24	1	3	28		2	148	3	1
	長門石	265	1			9	1	2	49		4	181	17	1
	御井	583	2			42		9	94	4	2	380	45	5
	南	921				48	3	17	132		6	658	36	21
	上津	936	1		1	63	4	6	149		7	630	64	11
	山川	352				27	1	6	59	2	2	227	23	5
	合川	974	1			64	11	18	150	4	11	655	47	13
	高良内	471				20	3	1	90	2	4	328	14	9
	青峰	110				1			16		5	84		4
	宮ノ陣	572			1	26	3	5	96	2	6	375	51	7
	山本	226				9		1	46			145	25	
	草野	81				2	1	1	16			56	3	2
	善導寺	398	1		1	20	2	1	81	2	3	270	17	
	大橋	90				8	1		18		1	58	3	1
	安武	331			1	15	4	4	45			240	19	3
	大善寺	402				29	4	3	63	1	4	268	21	9
	荒木	818	2			68	3	2	118		8	540	68	9
	津福	750				35	5	1	128	1	7	534	30	9
	水繩	120				9	4		15		1	66	24	1
	竹野	150	1	8		7		1	24		1	106		2
	川会	106		1		12			19			68	2	4
	柴刈	76				5	1		16			52		2
	田主丸	350		3		9	4	4	30		4	214	74	8
	水分	83				5			15			62		1
	船越	137				5	12	2	19		1	96	1	1
	北野	451	2			19	4	1	68	1		333	19	4
	弓削	119				11			22		2	80	3	1
	大城	191		1		12	1	1	32	1		137	3	3
	金島	162				6	1	1	18			58	78	

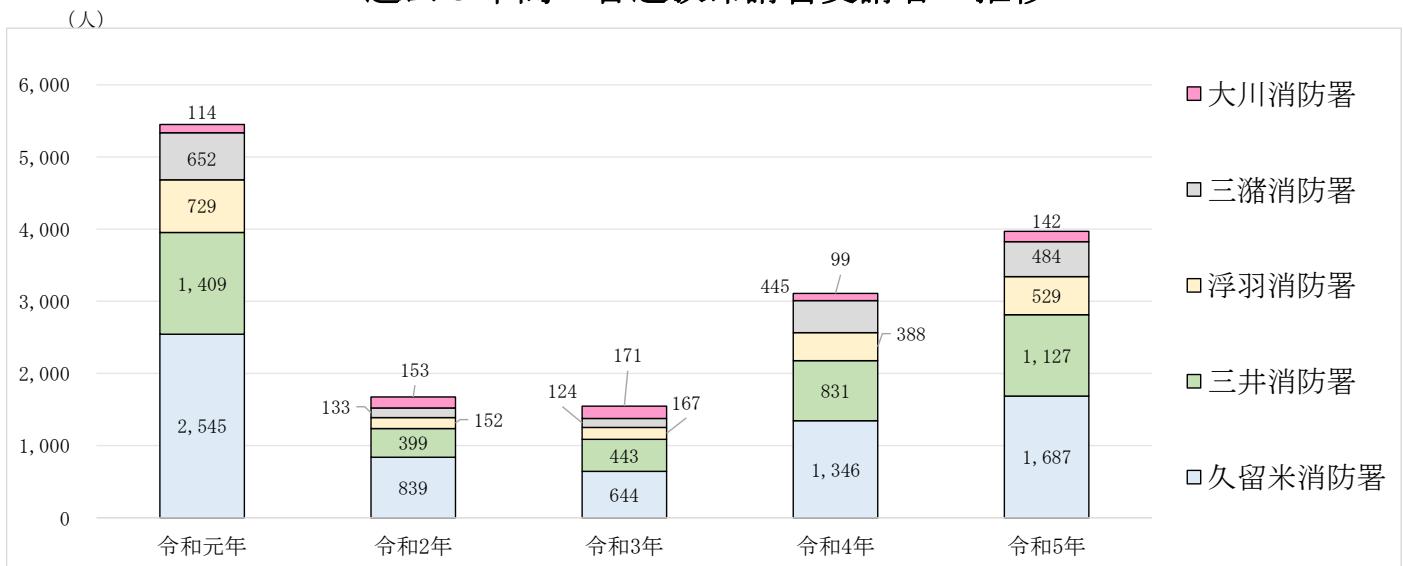
市町	種別 校区	合計	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損	急病	転院 搬送	その他
久留米市	旧城島	236	1			12	4	3	41	3	2	167	2	1
	旧下田	38				3			9			26		
	青木	162			1	5		1	29		2	93	30	1
	旧浮島	18							4		1	12		1
	江上	135			1	6	1	1	18			103	4	1
	三瀬	368			1	24	2	2	79	2	1	233	21	3
	犬塚	302			2	18	4	6	33			204	32	3
	西牟田	203				14	1		30			154	1	3
大川市	大川	669	2		3	22	5	2	119		5	405	101	5
	三又	217				5	4	1	33	2	1	166	3	2
	木室	204			1	12	1		34		3	147	4	2
	田口	283				24	1	3	50		1	201	1	2
	川口	275			1	13	3		38		3	211	3	3
	大野島	123			1	4	1	2	20		1	93		1
小郡市	小郡	884				36	7	2	123	2	9	464	233	8
	三国	668				31		3	121	1	1	448	61	2
	立石	328				17	8	3	55	1		200	43	1
	御原	157				10	2		28			115		2
	味坂	124				25	1		29		1	68		
	大原	318				15	6	10	52	1	3	223	5	3
	東野	309				7	4	1	42		4	214	32	5
	のぞみが丘	215				8		2	40		2	150	12	1
うきは市	千年	214				9	1	2	33	1	1	147	15	5
	吉井	309				13		3	47	2		185	53	6
	江南	217				16	1	3	35	2		150	9	1
	福富	148	1			7	3		24			108	1	4
	旧御幸	344			1	22	2	1	65	2	1	226	16	8
	旧小塩	21				2			7			11		1
	旧妹川	21				3	1		3	2		11		1
	旧姫治	22							10			10		2
	山春	110				10		1	16			83		
	大石	169	1			5	1		25			113	22	2
大刀洗町	大刀洗	205				21	4	3	33		1	140	2	1
	本郷	223				7	3	1	34			174		4
	大堰	92				12	3		12		2	63		
	菊池	238				23	4	1	31	1	2	169	3	4
大木町	木佐木	302			2	20	1	3	45		1	205	24	1
	大溝	252				16	4		43		1	176	11	1
	大莞	101				5	1		21		2	72		
その他管轄外等	高速	19				14					1	4		
	管轄外	0												
	県外	0												

普通救命講習実施状況



署	久留米消防署	三井消防署	浮羽消防署	三潴消防署	大川消防署	合計(人)
1月	55		36			91
2月	178	42			19	239
3月	102	146			58	306
4月	318	41	98	57		514
5月	106	197	161	54		518
6月	235	117	5	145		502
7月	200	41	48	103	29	421
8月	90	69	7	15	21	202
9月	55	76	164	14		309
10月	57	181		57		295
11月	197	57	10		15	279
12月	94	160		39		293
合計	1,687	1,127	529	484	142	3,969

過去5年間の普通救命講習受講者の推移



署	久留米消防署	三井消防署	浮羽消防署	三潴消防署	大川消防署	合計(人)
令和元年	2,545	1,409	729	652	114	5,449
令和2年	839	399	152	133	153	1,676
令和3年	644	443	167	124	171	1,549
令和4年	1,346	831	388	445	99	3,109
令和5年	1,687	1,127	529	484	142	3,969

救 助 統 計

救 助 の 概 況

1 救助出動件数は 95 件増加

令和 5 年中における救助出動件数は 377 件(前年比 +95 件)増加しています。

構成市町別の出動件数は、久留米市 269 件(同 +64 件)、大川市 20 件(同 +3 件)、小郡市 37 件(同 +8 件)、うきは市 22 件(同 +7 件)、大刀洗町 15 件(同 +8 件)、大木町 12 件(同 +6 件)、その他 2 件(同 -1 件)となっています。

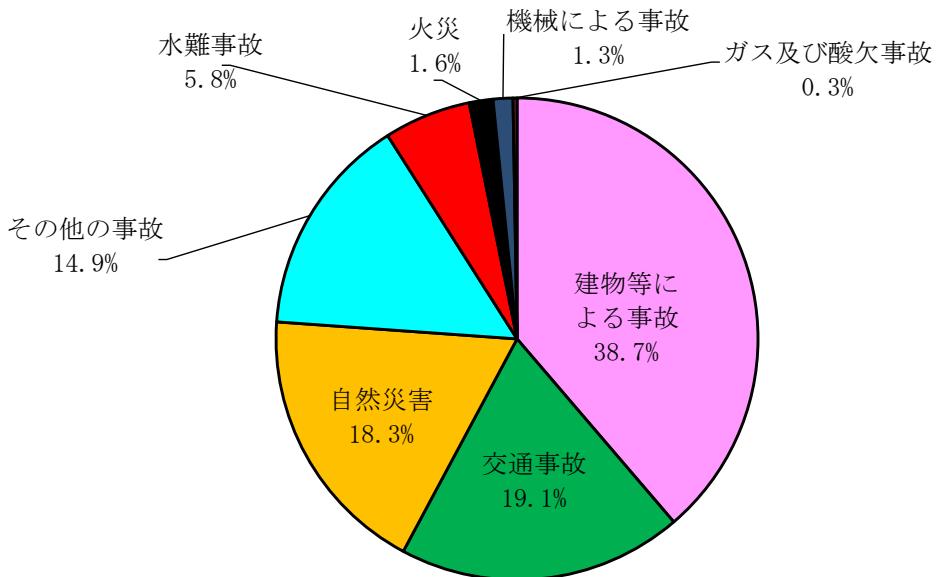
2 建物等による事故と交通事故と自然災害で過半数を占める

主な事故種別では、建物等による事故が 146 件で 38.7%、次いで交通事故が 72 件で 19.1% となり、7 月の大雨に伴い自然災害での事故が 69 件(18.3%)発生しています。

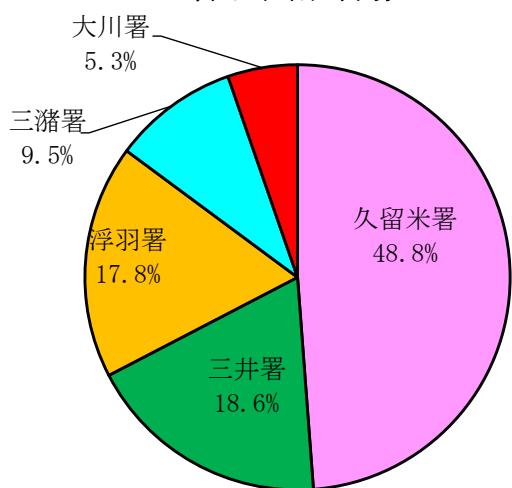
3 救出人員(363 人)の年齢区分別 1 位は 65 歳以上

年齢区分別による救出人員は、「65 歳以上」が 143 人で全体の 39.4% を占め、次いで「50~64 歳」が 57 人で 15.7%、「20~29 歳」が 43 人で 11.8% となっています。

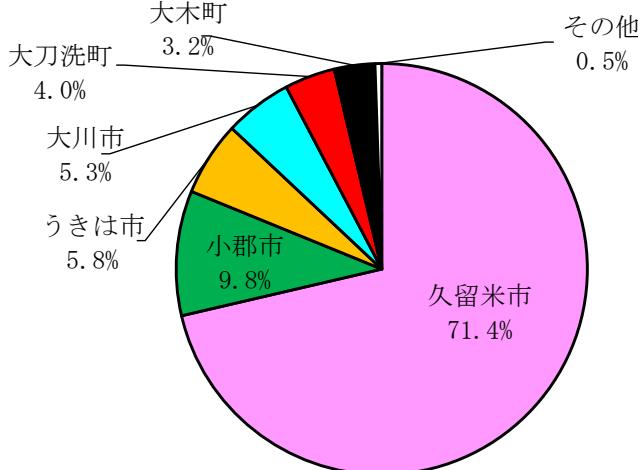
事故種別救助出動件数（総件数377件）



署別出動件数

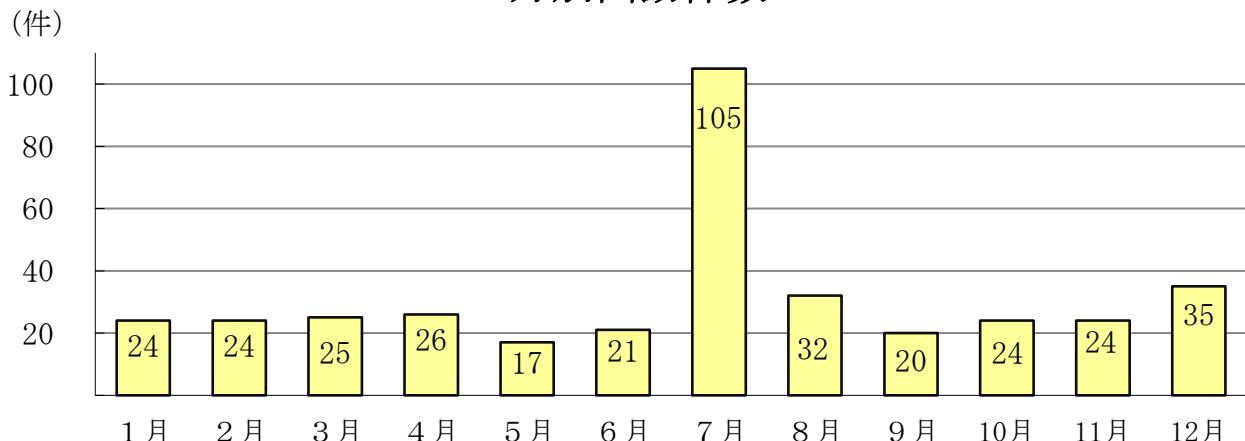


構成市別出動件数



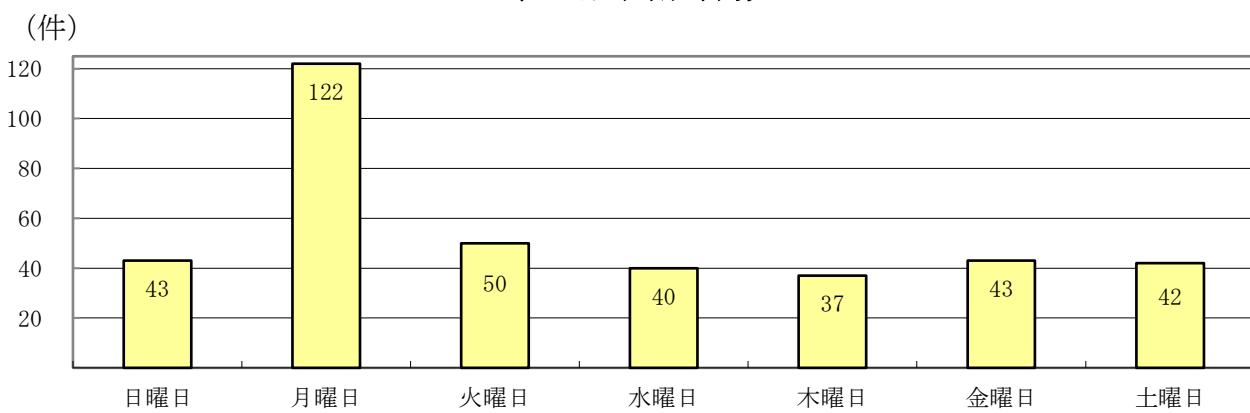
事故種別	合計	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故
令和5年出動件数	377	6	72	22	69	5	146	1		56
令和4年出動件数	282	4	80	15		6	128			49
前年比	+95	+2	-8	+7	+69	-1	+18	+1		+7
令和5年活動件数	232	6	38	10	56	2	86	1		33
構成市町別出動件数	久留米市	269	5	36	14	65	3	115	1	30
	大川市	20		2	5		6			7
	小郡市	37		12		3		13		9
	うきは市	22		7	1	1	1	6		6
	大刀洗町	15	1	8			1	4		1
	大木町	12		5	2			2		3
	その他	2		2						
署別出動件数	久留米消防署	184	4	21	7	27	2	100	1	22
	三井消防署	70	2	28		6	1	21		12
	浮羽消防署	67		11	2	30	2	13		9
	三潴消防署	36		10	8	6		6		6
	大川消防署	20		2	5			6		7

月別出動件数



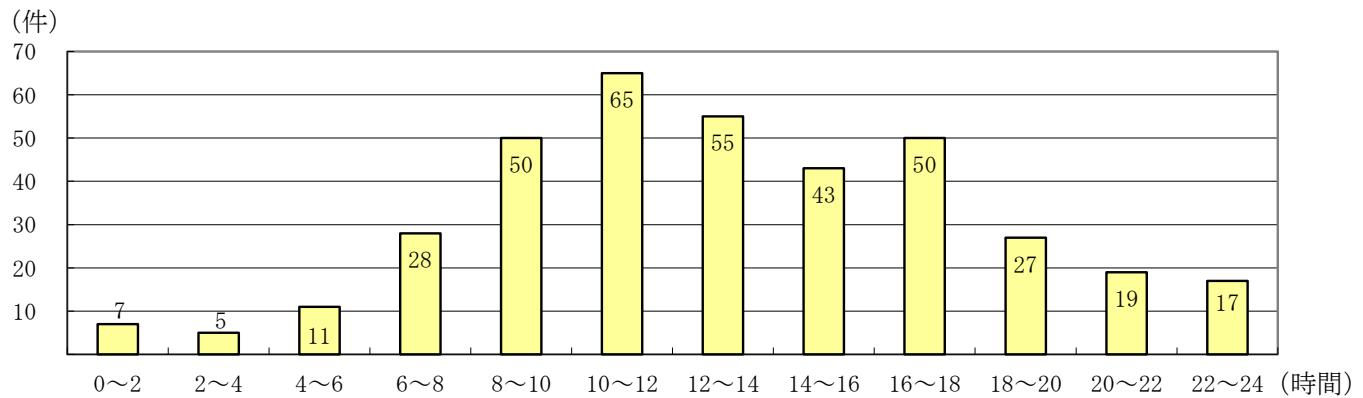
月別 事故種別	合計	火災	交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他
合計	377	6	72	22	69	5	146	1		56
1月	24	2	5	2			13			2
2月	24		4				17			3
3月	25		6	2		1	12			4
4月	26		10	2			9			5
5月	17	1	3				10			3
6月	21	1	6	1		1	6			6
7月	105		3	4	69	1	19			9
8月	32	1	5	2		2	16			6
9月	20		7	1			9			3
10月	24		6	2			12			4
11月	24		6	5			7			6
12月	35	1	11	1			16	1		5

曜日別出動件数



曜日別 事故種別	計	火災	交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他
合計	377	6	72	22	69	5	146	1		56
日曜日	43	1	11	4		1	14			12
月曜日	122		9	4	69	1	30			9
火曜日	50	1	10	3			24			12
水曜日	40		6	2		1	24			7
木曜日	37	1	7	2		2	19			6
金曜日	43	1	16	4			18	1		3
土曜日	42	2	13	3			17			7

時間別出動件数

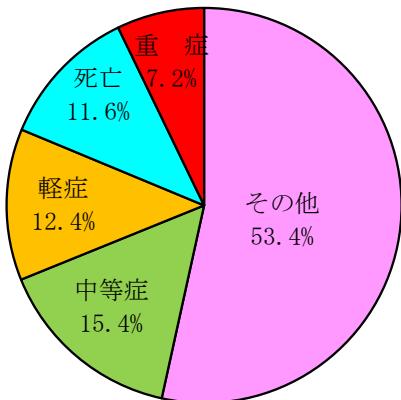


時間別	合計	火災	交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他
合計	377	6	72	22	69	5	146	1		56
0 ~ 2	7		1				5			1
2 ~ 4	5		1				2			2
4 ~ 6	11	1	3				5			2
6 ~ 8	28		5	2	11		4			6
8 ~ 10	50		11	4	14	1	14			6
10 ~ 12	65	1	9	5	15		29			6
12 ~ 14	55	2	10		16		22			5
14 ~ 16	43	1	9	3	7	3	12			8
16 ~ 18	50		9	1	5	1	23			11
18 ~ 20	27		11	4	1		7			4
20 ~ 22	19		1	3			12			3
22 ~ 24	17	1	2				11	1		2

傷病程度別救出人員

事故種別	程度別	合計	死	重	中等	輕	その	他
			亡	症	症	症	の	他
合 計	合 計	363	42	26	56	45	194	
火 災	火 災	7	6		1			
交 通	交 通	46	5	8	13	18	2	
水 難	水 難	13	7		5	1		
自然災害	自然災害	173	2	3	2	1	165	
機 械	機 械	2				2		
建 物	建 物	88	19	11	30	12	16	
ガス酸欠	ガス酸欠	1		1				
破 裂	破 裂							
そ の 他	そ の 他	33	3	3	5	11	11	

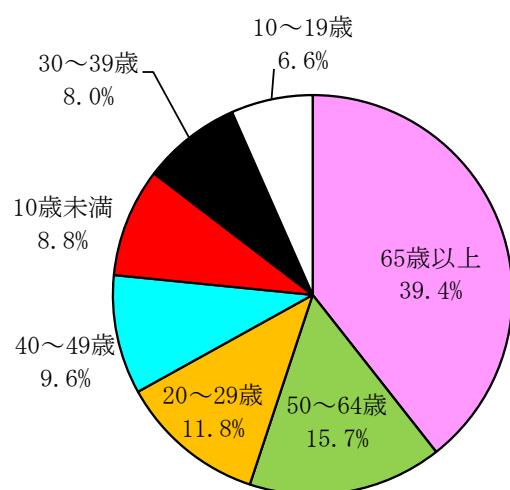
※ 傷病程度その他=不搬送



死 亡…初診時において死亡が確認されたもの
重 症…3週間以上の入院加療を必要とするもの
中等症…重症又は軽症以外のもの
軽 症…入院加療を必要としないもの
その他…医師の診断がないもの及び傷病程度が
判明しないもの

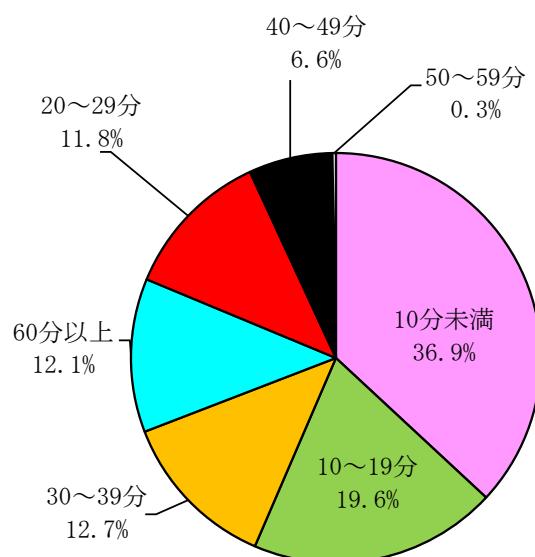
年齢別救出人員

事故種別	年齢別	合計	10歳未満	10歳未満	20歳未満	30歳未満	40歳未満	50歳未満	60歳以上	不明
			10歳未満	10歳未満	20歳未満	30歳未満	40歳未満	50歳未満	60歳以上	不明
合 計	合 計	363	32	24	43	29	35	57	143	
火 災	火 災	7				2	1	2	2	
交 通	交 通	46	2	4	6	2	5	5	22	
水 難	水 難	13			4			1	8	
自然災害	自然災害	173	14	17	28	22	22	29	41	
機 械	機 械	2			2					
建 物	建 物	88	5	2	2	2	4	17	56	
ガス酸欠	ガス酸欠	1					1			
破 裂	破 裂									
そ の 他	そ の 他	33	11	1	1	1	2	3	14	



救出時間別人員

事故種別	救出時間	合計	10分未満	10分未満	20分未満	30分未満	40分未満	50分未満	60分以上	不明
			10分未満	10分未満	20分未満	30分未満	40分未満	50分未満	60分以上	不明
合 計	合 計	363	134	71	43	46	24	1	44	
火 災	火 災	7	1	2	1		1		2	
交 通	交 通	46	36	7	2				1	
水 難	水 難	13	9	4						
自然災害	自然災害	173	7	27	31	44	22	1	41	
機 械	機 械	2	2							
建 物	建 物	88	54	24	7	2	1			
ガス酸欠	ガス酸欠	1		1						
破 裂	破 裂									
そ の 他	そ の 他	33	25	6	2					



※ グラフの割合は四捨入しているため、割合の合計が100%とならない場合があります。

校区別出動件数

市 町	種別 校区	合計	火災	交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他
		合計	377	6	72	22	69	5	146	1	56
久 留 米 市	篠山	5	1	1				1			2
	京町	7			1			4			2
	莊島	6						6			
	鳥飼	13				6		7			
	金丸	10					1	8			1
	日吉	7		1				3			3
	西国分	12						12			
	南薰	10		1				7			2
	東国分	5	1	1				3			
	小森野	2			1						1
	長門石	2						1			1
	御井	5	1	1				2			1
	南	15		2				12			1
	上津	11	1	2	1	1	1	5			
	山川	3		2				1			
	合川	14				5		7	1		1
	高良内	5		1				3			1
	青峰										
	宮ノ陣	6		1	3			1			1
	山本										
	草野	3		1		2					
	善導寺	10		1	1	4		4			
	大橋	9		1		7		1			
	安武										
	大善寺	4		2				2			
	荒木	7		2				2			3
	津福	12				2		8			2
	水繩	4				3					1
	竹野	10				10					
	川会	7		2		3	1	1			
	柴刈	6		1		3		1			1
	田主丸	13		1		8		3			1
	水分	3			1	1		1			
	船越	2				1		1			
	北野	13	1	4		3		3			2
	弓削										
	大城	2		2							
	金島	2		1				1			

市町	種別 校区	合計	火災	交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他
久留米市	旧城島	2			1						1
	旧下田										
	青木	1			1						
	旧浮島	1			1						
	江上	2		1				1			
	三瀬	3		2	1						
	犬塚	14		1	2	6		3			2
	西牟田	1		1							
小計		269	5	36	14	65	3	115	1		30
大川市	大川	10			1			5			4
	三又										
	木室	2			1						1
	田口	3		2				1			
	川口	4			2						2
	大野島	1			1						
	小計	20		2	5			6			7
小郡市	小郡	6		2				4			
	三国	11		3				3			5
	立石	6		3		1		2			
	御原	3				1		1			1
	味坂	6		3		1		1			1
	大原	4		1				2			1
	東野										
	のぞみが丘	1									1
小計		37		12		3		13			9
うきは市	千年	1						1			
	吉井	2						1			1
	江南	3		1				1			1
	福富	2						2			
	旧御幸	5		1	1	1		1			1
	旧小塩	2		1							1
	旧妹川	2		2							
	旧姫治	2									2
	山春	1		1							
	大石	2		1				1			
小計		22		7	1	1	1	6			6
大刀洗町	大刀洗	3	1	1				1			
	本郷	3		1			1				1
	大堰	3		2				1			
	菊池	6		4				2			
	小計	15	1	8			1	4			1
大木町	木佐木	7		3	2			2			
	大溝	5		2							3
	大莞										
	小計	12		5	2			2			3
その他管轄外等	高速	2		2							
	管轄外										
	県外										
	小計	2		2							

資料編

歴代消防長

久留米市消防本部

代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	池上 秀吉	昭和23年 3月 7日	昭和32年 6月 5日
二代	中村恵三郎	昭和32年 9月 2日	昭和40年 5月 31日
三代	和田 正人	昭和40年 6月 1日	昭和43年 5月 2日
四代	野村 金吾	昭和43年 6月 12日	昭和51年 3月 31日
五代	後藤 時也	昭和51年 4月 1日	昭和57年 3月 31日
六代	中島 主税	昭和57年 4月 14日	昭和63年 3月 31日
七代	家中 一興	昭和63年 4月 1日	平成 6年 3月 31日
八代	向 忠義	平成 6年 4月 1日	平成 7年 3月 31日
九代	石橋 郁朗	平成 7年 4月 1日	平成 11年 3月 31日
十代	塚本 篤行	平成 11年 4月 1日	平成 12年 3月 31日
十一代	上野 敏彦	平成 12年 4月 1日	平成 15年 3月 31日
十二代	板谷 克之	平成 15年 4月 1日	平成 19年 3月 31日
十三代	野田 久雄	平成 19年 4月 1日	平成 21年 3月 31日

福岡県南広域消防組合消防本部

代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	徳岡肇一郎	昭和54年10月 1日	昭和55年 3月31日
二代	矢野 正道	昭和55年 4月 1日	昭和60年 3月31日
三代	大熊 正剛	昭和60年 4月 1日	昭和62年 3月31日
四代	南 徳雄	昭和62年 4月 1日	平成 2年 3月31日
五代	宮崎 敬一	平成 2年 4月 1日	平成 4年 3月31日
六代	安永 茂歳	平成 4年 4月 1日	平成 7年 3月31日
七代	田中 政嗣	平成 7年 4月 1日	平成12年 3月31日
八代	権藤 英資	平成12年 4月 1日	平成14年 3月31日
九代	岩橋 勝幸	平成14年 4月 1日	平成21年 3月31日

大川市消防本部

代	氏名	就任年月日	退任年月日
	古賀 龍生	昭和 38 年 7 月 15 日	昭和 40 年 12 月 27 日
	井福志免夫	昭和 40 年 12 月 28 日	昭和 42 年 3 月 31 日
初代	井福志免夫	昭和 42 年 4 月 1 日	昭和 47 年 12 月 18 日
	田中 八郎	昭和 47 年 12 月 18 日	昭和 49 年 5 月 17 日
二代	宮崎 昌雄	昭和 49 年 5 月 17 日	昭和 50 年 8 月 12 日
	清松 利通	昭和 50 年 8 月 12 日	昭和 53 年 5 月 30 日
三代	清松 利通	昭和 53 年 5 月 31 日	昭和 57 年 1 月 18 日
	細川 孝冬	昭和 57 年 1 月 18 日	昭和 57 年 4 月 1 日
四代	水落 正人	昭和 57 年 4 月 1 日	昭和 58 年 4 月 30 日
	水落 正人	昭和 58 年 5 月 2 日	昭和 59 年 10 月 8 日
	福永 邦男	昭和 59 年 10 月 9 日	昭和 60 年 4 月 17 日
五代	田中 衛	昭和 60 年 4 月 17 日	昭和 63 年 11 月 22 日
六代	石橋 勇喜	昭和 63 年 11 月 22 日	平成 3 年 3 月 31 日
七代	長野 一生	平成 3 年 4 月 1 日	平成 5 年 9 月 6 日
	石井 忠晴	平成 5 年 9 月 7 日	平成 6 年 3 月 31 日
八代	田島 辰生	平成 6 年 4 月 1 日	平成 9 年 3 月 31 日
九代	古賀 昭夫	平成 9 年 4 月 1 日	平成 12 年 3 月 31 日
十代	岡 甚次郎	平成 12 年 4 月 1 日	平成 13 年 3 月 31 日
十一代	蔵森 洋	平成 13 年 4 月 1 日	平成 17 年 3 月 31 日
十二代	龍 巍	平成 17 年 4 月 1 日	平成 19 年 3 月 31 日
十三代	柿添 新一	平成 19 年 4 月 1 日	平成 22 年 3 月 31 日
十四代	今村 辰雄	平成 22 年 4 月 1 日	平成 24 年 3 月 31 日
十五代	田中 晴彦	平成 24 年 4 月 1 日	平成 26 年 3 月 31 日
十六代	大淵 慶人	平成 26 年 4 月 1 日	平成 27 年 3 月 31 日
十七代	持木 芳己	平成 27 年 4 月 1 日	平成 29 年 3 月 31 日
十八代	田中 嘉親	平成 29 年 4 月 1 日	平成 31 年 3 月 31 日

※「代」欄中の空欄は、他の職務と兼務で消防長を任命されていた者

久留米広域消防本部

代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	野田 久雄	平成 21 年 4 月 1 日	平成 22 年 3 月 31 日
二代	岩橋 勝幸	平成 22 年 4 月 1 日	平成 24 年 3 月 31 日
三代	福田 義宜	平成 24 年 4 月 1 日	平成 27 年 3 月 31 日
四代	牟田 誠治	平成 27 年 4 月 1 日	平成 29 年 3 月 31 日
五代	井上 秀敏	平成 29 年 4 月 1 日	平成 31 年 3 月 31 日
六代	秋吉 弘章	平成 31 年 4 月 1 日	令和 5 年 3 月 31 日
七代	黒岩 竹直	令和 5 年 4 月 1 日	現在に至る

久留米市消防本部 沿革

年月	概要
M 2 2. 4	久留米市制施行
2 4. 7	久留米市消防組規約制定 6 組編成し、筒竈吐水台新調購入し各 1 台配置する。
2 7. 2	勅令第 15 号消防組規則公布
2 7. 10	県告示第 8 号により旧消防組を新組織に改組、組員 370 名 6 部編成
3 2. 2	消防組規則施行細則改正 当市消防組員に対して初めての被服が支給される。
	当市消防組発足以来初めて自衛消防隊結成される。（鐘紡久留米支社）
T 6. 11	三潴郡鳥飼村合併により当市消防組は 9 部編成となる。
7. 2	久留米市消防議会結成される。（目的：消防事業の発達、警火思想の涵養、組員の功労表彰、組員及びその遺族の弔慰等）
1 2. 6	県告示第 441 号を以って新たに消防本部を設置
1 2. 8	三井郡櫛原村合併の結果、県告示第 677 号により消防組本部他 11 部制とし定員 601 名となる。
1 3. 8	女子消防組を組織し、組員 80 名を以って 2 部編成とする。
1 3. 11	三井郡国分村合併の結果、県告示第 790 号を以って消防組本部他 15 部制とし、定員 872 名となる。
S 4. 1	県告示第 52 号により消防組本部他 15 部制とし定員 614 名となる。
4. 11	久留米市上水道敷設
6. 4	県告示第 406 号により定員 527 名となり副組頭制度が設けられる。
9. 12	県告示第 1321 号により消防組本部他 10 部、定員 478 名となる。
1 3. 4	消防組本部を解散し、新に常備消防本部設置（自動車ポンプ 2 台、人員 29 名にて発足）
1 4. 4	消防組は警防団に改組される。（久留米市警防団結成）
1 8. 10	三井郡御井村合併
2 0. 8	久留米市空爆受ける。（焼失戸数 4,506 戸、罹災者数 20,023 名、死者 118 名）
2 2. 4	勅令第 18 号により、消防団令公布
2 2. 10	常備消防本部解消
2 2. 10	官設久留米消防署設置（自動車ポンプ 6 台、人員 62 名にて発足）
2 2. 10	久留米市消防団結成（12 ヶ分団定員 620 名）
2 2. 10	梅満町派出所開所
2 2. 12	御井町派出所開所
2 3. 1	梅満町派出所閉鎖
2 3. 3	法律第 226 号消防組織法施行
2 3. 3	久留米市消防本部並びに久留米市消防署開設
2 3. 3	政令第 59 号消防団令公布
2 3. 5	大石町派出所開所

年月	概要
2 3 . 7	消防法公布
2 4 . 5	消防団 1 ケ分団増設し、13 ケ分団となる。
2 6 . 3	消防団に対し、竿頭綬が授与される。
2 6 . 4	三井郡の山川・合川・上津荒木村 3 ケ所合併（消防分団 16 ケ所、団員数 820 名）
2 6 . 6	三井郡高良内村合併（消防分団 17 ケ分団、団員数 870 名となる）
2 6 . 9	消防本部庁舎完成、移転並びに消防長公舎建築竣工
2 7 . 1	発信専用電話設置
2 8 . 6	久留米地域未曾有の大水害発生（筑後川堤防決壊）
2 9 . 3	当市消防本部並びに消防団に対し、総合消防力の強化拡充により国家消防本部より表彰旗が授与される。
2 9 . 5	当市水害一周年記念日に水難救助用鉄舟競漕に優勝旗一流授与される。
2 9 . 1 0	市庁舎屋上に消防信号用 10 馬力モーターサイレン取付（既在望楼に更に望楼室を増築竣工）
3 1 . 4	久留米市危険物安全協会設立（S 35.9 久留米市石油防災協会と改称）
3 1 . 8	消防専用無線局開局（電話）（中短波）
3 3 . 7	久留米市一般危険物防災協会設立
3 3 . 9	三井郡宮ノ陣村、山本両村と合併（消防分団 19 ケ分団、団員数 772 名となる）
3 4 . 5	大石町派出所閉鎖
3 4 . 5	御井町派出所閉鎖
3 4 . 5	東出張所開所（自動車ポンプ 2 台配置、人員 20 名配置）
3 4 . 8	久留米市塗料防災協会設立
3 5 . 7	三井郡草野町と合併（消防分団 20 ケ分団、団員数 810 名となる）
3 5 . 8	久留米市危険物安全協会設立（石油、一般危険物、塗料の 3 防災協会による）
3 6 . 4	消防団員定数条例改正により消防団員 668 名となる。
3 7 . 6	消防レンジャー部隊発足（隊員 26 名）
3 8 . 1 0	消防庁舎完成移転（市庁舎併設）
3 8 . 1 0	消防通信施設を強化し、一斉指令付共電式交換機を新設
3 9 . 7	天神町派出所閉鎖
3 9 . 7	南出張所開所（自動車ポンプ 2 台配置、人員 19 名配置）
4 0 . 4	南出張所に救急隊を新設
4 0 . 1 2	スノーケル車購入、本署に配置
4 1 . 3	超短波無線局を併設し、消防通信の強化を図る。（基地局 1、移動局 7、携帯局 2）
4 2 . 2	三瀬郡筑邦町と合併
4 2 . 4	三井郡善導寺町と合併（消防分団 25 ケ分団、団員数 769 名となる）
4 2 . 4	消防職員数 132 名となる。
4 2 . 4	大善寺派出所（仮称）開所
4 2 . 9	久留米消防設備士会設立
4 3 . 4	大善寺派出所閉鎖、西出張所開設（ポンプ車 2 台、人員 15 名配置）

年月	概要
4 4. 7	「市民防火の日」設定、毎月 25 日を市民防火の日と定め、市民に対する防火思想の普及徹底を図る。
4 5. 4	監視用テレビを本署に設置（10 馬力サイレンも商工会館屋上に移設）
4 6. 4	救助隊発足
4 6. 6	久留米広域町村圏において広域消防発足のため、関係市町（小郡市、大刀洗町、北野町、浮羽町、吉井町、田主丸町、三潴町、城島町、大木町）が政令指定を受け、久留米市に事務委託する準備に入る。
4 6. 1 1	上記 1 市 8 町により久留米地区広域消防組合を設立し、第 1 回組合会議において消防事務（消防施設、職員採用を除く）を久留米市に委託することを議決した。
4 6. 1 2	12 月久留米市定例議会で上記消防の委託事務を受託する旨議決、消防事務委託に関する規約が成立し昭和 47 年 1 月 1 日から施行することになった。
4 7. 4	消防職員数 196 名（うち 60 名は広域組合からの派遣職員）となる。
4 7. 4	久留米市灯油防災協会が設立され久留米市危険物安全協会に加盟する。
4 7. 8	三井消防署開設（ポンプ車 2 台、救急車 1 台、指令車 1 台、人員 17 名）
4 7. 8	浮羽　〃　（　〃　）
4 7. 1 1	三潴　〃　（　〃　）
4 7. 1 2	32m はしご車購入（久留米市消防署に配置）
4 8. 1	消防職員数 217 名（うち 81 名は広域組合からの派遣職員）となる。
4 8. 4	消防職員数 232 名（うち 94 名は広域組合からの派遣職員）となる。
4 8. 5	浮羽出張所開所（ポンプ車 1 台、救急車 1 台、人員 13 名）
4 8. 1 1	東出張所に救急隊を新設（19 名となる）
4 8. 1 2	消防職員数 236 名（うち 98 名は広域組合からの派遣職員）となる。
4 8. 1 2	三井出張所開所（ポンプ車 1 台、救急車 1 台、人員 13 名）
4 9. 4	潜水救助器具を購入し、救助隊の強化を図る。
4 9. 5	西国分校区婦人防火クラブ設立
4 9. 1 0	善導寺校区婦人防火クラブ設立
4 9. 1 1	40m はしご車購入（久留米市消防署に配置）
4 9. 1 2	消防職員数 238 名（うち 98 名は広域組合からの派遣職員、久留米市消防職員 140 名）となる。
5 0. 3	日吉校区婦人防火クラブ設立
5 0. 6	南薰校区婦人防火クラブ設立
5 0. 1 1	消防本部・消防署庁舎（通信指令室・訓練場兼会議室・車庫）増築竣工、旧通信施設を消防・救急指令台・自動交換機に大幅更新、復信式救急無線設備を新設
5 0. 1 1	青峰校区婦人防火クラブ設立
5 0. 1 1	高良内校区婦人防火クラブ設立
5 2. 7	南校区婦人防火クラブ設立
5 2. 7	上津校区婦人防火クラブ設立
5 2. 9	合川校区婦人防火クラブ設立

年月	概要
5 2 . 1 0	草野校区婦人防火クラブ設立
5 2 . 1 0	西出張所に救急分隊（1ヶ分隊）新設
5 2 . 1 1	御井校区婦人防火クラブ設立
5 2 . 1 2	金丸校区婦人防火クラブ設立
5 3 . 3	救助工作車購入（久留米市消防署に配置）
5 3 . 3	自治体消防発足 30周年記念事業として中央公園内に「消防の森」建設
5 3 . 3	山川校区婦人防火クラブ設立
5 3 . 4	東国分校区婦人防火クラブ設立
5 3 . 7	安武校区婦人防火クラブ設立
5 3 . 7	京町校区婦人防火クラブ設立
5 4 . 3	化学車購入（東出張所に配置）
5 4 . 3	消防記念誌「消防のあしあと」発刊
5 4 . 6	消防音楽隊発足
5 4 . 7	宮ノ陣校区婦人防火クラブ設立
5 4 . 8	莊島校区婦人防火クラブ設立
5 4 . 8	山本校区婦人防火クラブ設立
5 4 . 1 0	職員定数 152名となる。久留米地区広域消防組合分離独立
5 4 . 1 1	鳥飼校区婦人防火クラブ設立
5 4 . 1 1	ポンプ車購入（南出張所に配置）
5 4 . 1 2	大橋校区婦人防火クラブ設立
5 4 . 1 2	小森野校区婦人防火クラブ設立
5 5 . 1	消防出初式にて消防音楽隊公式初演奏
5 5 . 7	篠山校区婦人防火クラブ設立
5 5 . 9	久留米市婦人防火クラブ連合会設立
5 6 . 4	善導寺派出所開設（ポンプ車1台、救急車1台、人員11名配置）
5 7 . 3	大型タンク車購入（本署に配置）
5 7 . 4	消防団津福校区に1ヶ分団増設（消防分団 26ヶ分団、団員数 799名となる）
5 8 . 4	久留米市危険物安全協会を久留米市防災協会連合会に名称変更
5 8 . 1 1	久留米市幼年消防クラブ設立
5 8 . 1 2	荒木校区婦人防火クラブ設立
5 9 . 4	L Pガス販売組合が灯油防災協会へ入会し、久留米市灯油 L Pガス防災協会を設立
5 9 . 4	長門石校区婦人防火クラブ設立
6 1 . 1	善導寺派出所を善導寺出張所に拡充
6 2 . 3	久留米地区広域消防組合への職員派遣を解く。
6 2 . 6	消防・救急通信施設（第1期分）完成
6 3 . 2	東出張所用地取得（東合川7丁目）1,329.75 m ²
6 3 . 4	「市民防火の日」を毎月9日に変更
6 3 . 7	久留米市少年婦人防火委員会設立

年月	概要
6 3 . 1 2	大善寺校区婦人防火クラブ設立
H 1 . 3	新東出張所（庁舎及び訓練塔）完成
1 . 4	福岡県消防学校へ職員派遣（1名）（H1. 4. 1～H2. 3. 31）
1 . 1 2	津福校区婦人防火クラブ設立
2 . 3	消防団第14分団格納庫新築（移転）
3 . 3	消防・救急通信施設（第2期分）完成
3 . 4	職員定数164名となる。
3 . 1 1	ヘリコプター用資機材購入
4 . 7	久留米市婦人防火クラブ連合会消防庁長官表彰受賞（安全功労者表彰）
4 . 1 0	はしご付消防ポンプ自動車（15m級）購入（本署に配置）
5 . 3	消防団第22分団格納庫新築
5 . 4	福岡県消防学校へ職員派遣（1名）（H5. 4. 1～H7. 3. 31）
5 . 4	消防署に課及び方面隊を設置
6 . 4	女性消防団員が誕生する。
6 . 1 0	新消防本部・署庁舎（防災センター併設）完成
7 . 3	消防団第7分団格納庫新築
7 . 9	緊急消防援助隊登録
8 . 3	日吉町（三本松公園内）に耐震性貯水槽（100t級）設置
8 . 4	職員定数172名となる。
8 . 4	消防署に警防指導課を新設
8 . 1 2	救急救命士の誕生
9 . 2	高規格救急自動車購入（本署）
9 . 3	南出張所用地取得（1,330m ² ）
1 0 . 1	小頭町（小頭町公園内）に耐震性貯水槽（100t級）設置（2基目）
1 0 . 2	消防団第10分団格納庫新築
1 0 . 4	女性消防吏員の誕生
1 0 . 7	新南出張所完成
1 0 . 1 0	第16回全国消防操法大会優勝（ポンプ車の部、消防団）
1 0 . 1 1	自治体消防50周年式典開催
1 1 . 2	高規格救急自動車購入（南出張所）
1 1 . 4	消防本部、消防署組織改正を行う。
1 1 . 1 1	東町（東町公園内）に耐震性貯水槽（100t級）設置（3基目）
1 2 . 3	消防本部、消防防災情報ホームページ開設
1 2 . 3	消防団第2分団格納庫新築
1 2 . 1 2	消防団第3分団格納庫新築
1 3 . 1	救急普及啓発広報車受納
1 3 . 2	高規格救急自動車購入（東出張所）
1 3 . 3	通信施設更新（消防緊急通信指令システム）

年月	概要
13. 4	職員定数 180 名となる。
13. 9	消防音楽隊 20 周年記念演奏会開催
13. 11	螢川町（螢川公園内）に耐震性貯水槽（100 t 級）設置（4 基目）
14. 2	救助工作車III型購入（東出張所）
14. 2	消防団第 4 分団格納庫新築
14. 3	善導寺出張所のサイレン移設
14. 11	消防団第 20 分団格納庫新築
14. 12	莊島町（莊島公園内）に耐震性貯水槽（100 t 級）設置（5 基目）
15. 2	高規格救急自動車購入（西出張所）
16. 2	消防団第 15 分団格納庫新築
16. 8	久留米市、大川市及び福岡県南広域消防組合により、常備消防体制の広域化に関する事項等を協議することを目的とする久留米広域消防検討委員会を設置する。
16. 11	新西出張所完成
17. 1	久留米市の合併に向け、合併協定項目調整方針に従い、従前の福岡県南広域消防組合消防本部との応援協定を見直し、新たに応援協定を締結する。
17. 2	浮羽郡田主丸町、三井郡北野町、三潴郡城島町、三潴郡三潴町と合併（旧 4 町の区域の常備消防体制については、引き続き福岡県南広域消防組合に加入となる。 消防団体制については、5 消防団、44 分団、団員定数 1587 名となる。）
17. 3	高規格救急自動車購入（善導寺出張所）
17. 3	久留米市消防団第 1 分団格納庫新築
17. 4	職員定数 194 名となる。
17. 4	5 消防団の久留米支部統一
17. 4	福岡県南広域消防組合消防本部との職員人事交流（2 年間）を行う。
17. 4	救急隊 6 隊体制による運用開始
17. 11	女性救急救命士の誕生
17. 11	津福本町（津福公園内）に耐震性貯水槽（100 t 級）設置（6 基目）
18. 2	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車購入（東出張所）
18. 2	久留米市消防団が日本消防協会「特別表彰まとい」を受章
18. 3	久留米市消防団第 25 分団格納庫新築
18. 4	消防本部、消防署組織改正を行い、消防本部に情報指令課を新設する。
19. 2	久留米市消防団第 19 分団格納庫新築
19. 3	善導寺出張所車庫完成
19. 4	職員定数 202 名となる。
19. 4	福岡県南広域消防組合消防本部と事務委託方式による消防緊急通信指令業務の共同運用を開始する。
19. 4	災害情報メール配信システム・メール 119 緊急通報システムの運用開始
19. 4	特別救助隊発足
19. 12	消防用緊急自動車（警防号）受納

年月	概要
20. 1	高規格救急車受納
20. 3	久留米市消防団第6分団格納庫(日吉小学校屋内運動場等複合施設)新築
20. 3	西町(西町公園内)に耐震性貯水槽(100t級)設置(7基目)
20. 9	査察車受納
20. 11	自治体消防60周年記念防災イベント開催
21. 3	久留米市消防本部解散

福岡県南広域消防組合消防本部 沿革

年月	概要
45. 7	広城市町村圈振興整備措置要綱に基づく久留米広城市町村圈の設定がなされた。
45. 10	久留米市・大川市・吉井町・田主丸町・浮羽町・北野町・小郡町・大刀洗町・城島町・大木町・三潴町の2市9町をもって久留米広城市町村圈事務組合を設立し、自主的振興計画を樹立することになる。
46. 11	久留米広城市町村圈基本計画に基づき、広域的防災体制の確立を図るため、常備消防を持たない小郡町外8町で、久留米地区広域消防組合の設立を申請、同日県知事より設置許可 第1回消防組合議会を開催し、消防事務の一部を久留米市に委託するための「消防事務の委託に関する規約」及び関係条例等を議決
47. 1	「消防事務の委託に関する規約」が施行され、小郡町外8町管内における予防警防事務が久留米市において執行開始される。
47. 3	水槽付消防ポンプ自動車3台、救急自動車3台、指令車3台、消防用超短波無線電話装置(基地局1、移動局9)を購入整備、昭和47.4.1 消防職員60名を採用する。
47. 6	浮羽・三井・三潴各消防署に配置する職員を発令し、久留米市消防局内に仮事務所を置き、それぞれの管内における予防事務管内調査、開庁準備事務開始
47. 8	浮羽・三井消防署庁舎落成及び開庁式を挙行、それぞれ下記人員及び機械を配置して業務開始 職員数 署長以下17名 機械台数 水槽付消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台、指令車1台 三潴消防署仮庁舎を三潴郡大木町旧役場庁舎跡に置き、署長以下17名を配置して現地業務開始
47. 11	三潴消防署庁舎落成及び開庁式を挙行、仮庁舎より移転する。 職員数 署長以下17名 機械台数 水槽付消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台、指令車1台
47. 12	浮羽・三井出張所要員として消防職員22名を採用、職員数合計82名となる。

年月	概要
4 7. 1 2	森田式中型消防ポンプ自動車3台を購入して、三井消防署に2台三潴消防署に1台を配置する。
4 8. 3	浮羽消防署長公舎落成 いちはら式中型消防ポンプ自動車2台を購入して、浮羽消防署に配置する。
4 8. 4	浮羽・三井各本署及び出張所要員として、消防職員12名を採用職員数合計94名となる。
4 8. 5	浮羽出張所庁舎落成及び開庁式挙行 職員数所長以下13名、中型消防ポンプ自動車1台を配置する。
4 8. 9	福岡県共済農業協同組合連合会及び浮羽ライオンズクラブ助成による救急自動車2台を購入、浮羽・三井出張所用としてそれぞれ配置する。
4 8. 1 2	三潴消防署要員として消防職員4名を採用、職員定数98名となる。 三井出張所庁舎落成及び開庁式挙行 職員数 所長以下13名、中型消防ポンプ自動車1台及び救急自動車1台を配置する。
4 9. 4	地元出身代議士檜橋進氏より消防用連絡車（自動二輪車）5台の寄贈を受け、浮羽・三井・三潴各署所にそれぞれ1台ずつ配置する。
5 0. 3	三潴消防署長公舎落成
5 0. 1 1	組合議会全員協議会開催、消防事務の委託を解除して自主運営に切替えるとの組合側の基本方針を協議決定
5 1. 1	浮羽ライオンズクラブより救助器具積載自動車1台の寄贈を受け、浮羽消防署に配置する。
5 2. 2	組合議会定例会において、委託解除の時期は昭和53年4月を目標とし、執行部に久留米市との話し合いをするよう要望する。
5 2. 5	小郡ライオンズクラブより指令車1台の寄贈を受け、三井消防署に配置する。
5 2. 7	消防専門委員会（関係市町助役で組織）を設立し、消防事務委託解除及び組合財政問題について検討を始める。
5 2. 9	組合議会全員協議会を開催、久留米市に対し事務委託解除に関する要望書を提出することとし、その内容を協議決定する。
5 2. 1 0	組合代表（正副組合長及び正副議會議長）が久留米市長と会談し、事務委託解除について基本的に了解を得、以後双方において事務的折衝が進められることになった。
5 2. 1 1	第2回消防専門委員会開催、委託解除に伴う消防本部の設置、職員の身分、給与その他具体的問題について検討する。 日本損害保険協会より小郡市に消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け、三井消防署に配置する。
5 2. 1 2	組合議会全員協議会開催、組合長より委託解除に関する準備事務の経過報告のち、具体的諸問題は担当課長及び助役会で検討するよう付託する。
5 3. 1	第3回専門委員会開催、委託解除後の消防体制等について執行部案を検討、同意する。

年月	概要
5 3 . 2	組合議会全員協議会開催、委託解除の時期について昭和 53 年 4 月を目標としていたが無線免許の関係で延期することを了承確認
5 3 . 8	浮羽町浮羽外科病院より救急自動車（2B 型）1 台の寄贈を受け、浮羽出張所に配置
5 4 . 1	日本自動車工業会より救急自動車（2B 型）1 台の寄贈を受け三井消防署に配置する。
5 4 . 2	組合議会定例会において、委託解除に伴う消防本部及び消防署設置条例、火災予防条例その他関係条例 8 件を議決 小型動力ポンプ積載自動車 1 台を購入して、浮羽消防署に配置する。
5 4 . 3	三井・浮羽消防署にそれぞれ簡易車庫増設 三井・浮羽・三瀬各消防署の通信指令業務の合理化を図るため大興電機製作所による一斉通報装置を整備する。
5 4 . 7	54 年第 2 回組合議会において、「消防事務の委託に関する規約を廃止する規約」を議決（施行期日を 3 ヶ月以内とする。）
5 4 . 8	組合構成市町議会の議決を経て、事務委託廃止に伴う組合規約の一部変更許可申請を福岡県知事あて提出する。
5 4 . 9	54 地行第 280 号をもって同上規約変更が許可される。 組合消防自主運営のため、三井・三瀬消防署に新たに無線基地局を設置、従来の浮羽基地局及び各署移動局を統合して組合独自の無線業務を開始する。
5 4 . 1 0	久留米市への消防事務委託を廃止し、派遣中の消防職員 98 名を引取り、本部要員 3 名を増員して 1 本部 3 署 2 出張所の体制（職員定数 101 名）で自主運営による消防業務を開始する。
5 4 . 1 1	無線連絡車 4 台を購入して、本部及び三井・浮羽・三瀬各消防署に 1 台ずつ配置するとともに小型乗用車 1 台を購入して、本部に配置する。
5 5 . 2	職員定数 2 名を増員し、消防職員定数 103 名となる。
5 5 . 3	三井・浮羽・三瀬各消防署及び構成市町の消防用サイレン（有線操作）を無線操作装置に切替える。
5 5 . 7	三井消防署に高圧空気充てん室を設置する。
5 5 . 1 0	福岡県共済農業協同組合連合会より消防用指令車 1 台の寄贈を受け、浮羽消防署に配置する。
5 5 . 1 1	浮羽ロータリークラブより消防広報車 1 台の寄贈を受け、浮羽消防署に配置する。 吉井町奥村精神神経科病院より中型消防ポンプ自動車 1 台の寄贈を受け、浮羽消防署に配置する。
5 6 . 3	三瀬消防署簡易車庫増設 三瀬消防署訓練場拡張用地購入整備（995 m ² ） 浮羽出張所訓練場拡張用地を購入整備（2,339 m ² ）訓練塔設置 (鉄骨造 3 階建 17.5 m ²)
5 6 . 6	小型乗用車 1 台を購入して、消防本部に配置する。
5 6 . 9	組合発足 10 周年記念式典を挙行
5 7 . 3	三井・浮羽・三瀬消防署の通信指令業務の充実を図るため、一斉通報装置を増設

年月	概要
5 7. 3	三井・三瀬各消防署に非常用自家発電装置を設置
5 7. 9	小郡市嶋田病院より自動ホース洗浄機 1 台の寄贈を受け、三井消防署に配置する。
5 8. 2	職員定数 6 名を増員し、消防職員定数 109 名となる。
5 8. 3	福岡県農業協同組合連合会より、消防用広報車 1 台の寄贈を受け三瀬消防署に配置する。
	三井消防署に簡易車庫増設
	三瀬消防署訓練場拡張用地購入整備 (2,012 m ²)
	三井出張所訓練場拡張用地購入整備 (4,414 m ²)
5 8. 4	人員輸送車 (29 人乗) を購入して、消防本部に配置する。
5 8. 7	消防本部庁舎建設用地購入 (1,673 m ²)
5 9. 3	消防長の階級を消防監から消防正監に改める。
5 9. 3	連絡車 1 台を購入して三井消防署に配置する。
	三井消防署三国出張所 (仮称) 用地購入 (3,314.4 m ²) する。
	小型動力ポンプ積載自動車 1 台を購入して、三井消防署に配置する。
5 9. 12	三井消防署三井出張所庁舎を増改築 (会議室等設置 135.27 m ² 増)
6 0. 1	組合名称を「久留米地区広域消防組合」から「福岡県南広域消防組合」に変更するための組合規約一部変更申請書を福岡県知事あて提出する。
	59 地行第 691 号をもって同上規約変更が許可される。
	連絡車 1 台を購入して、消防本部に配置する。
6 0. 6	水難救助用ボートを 3 隻購入して、三井・浮羽・三瀬各消防署にそれぞれ 1 隻を配置する。
6 0. 9	浮羽消防署浮羽出張所庁舎を増改築 (会議室等を増築 66.86 m ² 増) する。
6 0. 11	三瀬消防署訓練場用地 (2,536 m ²) を購入する。
6 1. 2	職員定数条例を改正 (8 名増員) し、職員定数 117 名となる。
6 1. 3	小型動力ポンプ積載自動車 1 台を購入して、浮羽消防署に配置する。
6 2. 1	貨物自動車 (資材運搬車) を購入して、消防本部に配置する。
	組合事務局及び消防本部の所在地を「久留米市荒木町白口 55 番地」から「久留米市山川町 2828 番地 1」に変更するための組合規約一部変更申請書を福岡県知事あて提出する。
	消防本部庁舎完工 (鉄筋コンクリート造 2 階建、敷地面積 1,673 m ² 建築面積 564.4 m ² 、延床面積 934.2 m ²)
6 2. 2	61 地行第 308 号をもって規約変更許可される。
	消防本部庁舎竣工式を挙行する。
	組合議会全員協議会にて組合章 (シンボルマーク) を制定する。
6 2. 3	久留米市との「消防職員の相互派遣協定」を解除する。
6 2. 5	三瀬地区防災協会より消防広報車 1 台の寄贈を受け、三瀬消防署に配置する。
6 2. 10	国庫補助による 15m 級はしご付消防ポンプ自動車を購入し三井消防署に配置する。
6 2. 11	三井消防署の救急無線基地局及び移動局を複信式とする。

年月	概要
6 2 . 1 2	三井消防署本署庁舎を増改築（事務所、車庫等 285.9 m ² 増）する。 日本損害保険協会より、救急自動車 1 台の寄贈を受け、三井消防署に配置する。
6 3 . 1	久留米市東部地域の住居表示変更に伴い、組合事務局及び消防本部の所在地「久留米市山川町 2828 番地 1」を「久留米市山川沓形町 3 番 15 号」に変更するための組合規約の一部変更申請書を福岡県知事あて提出する。
6 3 . 2	62 地行第 418 号をもって規約変更許可される。
6 3 . 3	三井消防署に救助工作車を配置する。 浮羽消防署訓練場用地 (819.9 m ²) を購入する。
6 3 . 1 0	浮羽消防署本署庁舎を増改築（事務所、車庫等 295.6 m ² 増）する。
6 3 . 1 0	三井消防署三国出張所開庁式を挙行（敷地面積 3,314.4 m ² 、鉄骨造 2 階建延べ面積 378.5 m ² ）する。
6 3 . 1 1	三井消防署三国出張所完成 職員数 所長以下 7 名、消防ポンプ自動車 1 台及び救急自動車 1 台を配置する。 浮羽消防署の救急無線基地局及び移動局を複信式とする。
H 1 . 1	浮羽消防署に電動ホースカー付消防ポンプ自動車 (CD-I) を配置する。
1 . 2	職員定数条例を改正（6 名増員）し、職員定数 123 名となる。
1 . 3	浮羽消防署に救助工作車を配置する。 三井消防署三国出張所に水槽付ポンプ自動車（水-I A）を配置する。
1 . 1 2	日本防火協会より、防火広報車の寄贈を受け、浮羽消防署に配置する。 三潴消防署庁舎増改築（事務所、車庫等 327.58 m ² ）する。
2 . 3	三潴消防署に救助工作車を配置する。 消防本部、財務会計・人事管理・給与計算の電算処理を開始する。
3 . 2	職員定数条例を改正し、職員定数 123 名から 133 名とする。
3 . 3	三井消防署消防緊急情報システムを更新する。
3 . 1 0	国庫補助による 15m 級はしご付消防ポンプ自動車を購入し浮羽消防署に配置する。
4 . 2	平成 3 年 9 月 27 日福岡県下を襲った台風 19 号の災害活動に対し、福岡県知事防災功労者表彰を受賞する。
4 . 3	浮羽・三潴消防署の消防緊急通信指令施設を更新する。
4 . 8	平成 3 年 9 月 27 日福岡県下を襲った台風 19 号の災害活動に対し、消防庁長官防災功労者表彰を受賞する。
4 . 1 1	応急処置拡大に伴い「9 項目資機材」を積載した 2B 型救急車を購入して三井消防署に配置する。
4 . 1 2	全消防署、全出張所の非常用自家発電設備を更新、新設する。 消防無線の充実のため全基地局、全移動局に第 2 市町村波を増波する。
5 . 2	県費補助による林野火災空中消火用バケットを購入して、浮羽消防署に配置する。
5 . 4	4 週 8 休制を導入する。
5 . 1 0	救急救命東京研修所に職員 1 名を入所させる。
5 . 1 1	日本防火協会より、優良市町村幼年婦人防火委員会表彰を受賞する。

年月	概要
6. 2	職員定数条例を改正（15名増員）し、職員定数148名となる。
6. 3	三井消防署三井出張所訓練場用地（3,572 m ² ）を購入する。
6. 4	救急救命士誕生する。
6. 9	県知事より、救急医療功労者表彰を受賞する。 9項目資機材を積載した2B型救急車を購入して、三瀬消防署に配置する。
6. 11	9項目資機材を積載した2B型救急車を購入して、浮羽消防署に配置する。
7. 3	株式会社田中チェーンより救急車1台寄贈を受け、9項目の資機材を積載し、三井消防署に配置する。
7. 3	浮羽消防署の消防団緊急伝達システム（アンサーバック方式）を更新する。
7. 7	阪神・淡路大震災の消防応援に対し、消防庁長官から感謝状を受賞する。
7. 9	緊急消防援助隊に救急隊として登録される。
7. 9	三瀬消防署の消防団緊急伝達システム（アンサーバック方式）を更新する。
8. 1	三井消防署にて救急救命士による高規格救急車の運用を開始する。
8. 2	J A福岡共済連より救急車1台の寄贈を受け、浮羽消防署に配置する。
8. 8	消防組織法に基づく消防職員委員会制度が発足する。
8. 9	三井消防署の消防団緊急伝達システム（アンサーバック方式）を更新する。
8. 10	浮羽消防署にて救急救命士による高規格救急車の運用を開始する。
9. 1	9項目資機材を積載した2B型救急車を購入して、三井消防署三国出張所に配置する消防無線の充実を図るため全国共通2波・3波を増波する。
9. 2	職員定数条例を改正（4名増員）し、職員定数162名となる。
9. 5	三瀬地区防災協会より、防火広報車1台の寄贈を受け、三瀬消防署に配置する。
9. 11	浮羽町大栄製作所より、防火広報車1台の寄贈を受け、浮羽消防署に配置する。
10. 2	三瀬消防署にて救急救命士による高規格救急車の運用を開始する。
10. 4	全救急車に携帯電話を配置する。
10. 9	災害時の救護活動等に使用するエアーテントを浮羽消防署に配置する。
11. 3	消防庁長官より、消防功労者表彰竿頭綬を受賞する。 救急隊員研修の充実を図るため、高度救急処置シミュレーターを消防本部に配置する。
11. 7	災害時の救護活動等に使用するエアーテントを三井消防署及び三瀬消防署に配置する。
11. 10	組織機構改革に伴い、消防署に課制を導入する。
12. 2	三井消防署にクレーン等をフル装備した救助工作車（II型）を配置する。
13. 3	県道拡幅工事に伴い、三井消防署三井出張所庁舎を同敷地内に移転・新築し、落成式を挙行する。（13.2.28 竣工） 「鉄筋コンクリート造一部鉄骨2階建・（訓練塔部分3階建）、 延べ面積1,014.92 m ² 」
13. 4	高度情報通信社会に対応するため、消防本部及び三井・浮羽・三瀬各消防署にインターネットを整備する。

年月	概要
14. 6	高度情報及びIT化推進計画に基づき、消防本部及び各署所にパソコンを増設し、 庁内LANを整備する。
14. 8	制服・作業服等を国の基準に基づき一新し、エンブレムを作製する。
15. 4	三井消防署三井出張所にて救急救命士による高規格救急車の運用を開始する。
16. 2	職員定数条例を改正（16名増員）し、職員定数178名となる。
16. 12	浮羽消防署浮羽出張所にて救急救命士による高規格救急車の運用を開始する。
17. 2	浮羽郡田主丸町、三井郡北野町、三瀬郡城島町及び三瀬町が久留米市に編入合併 し、この4町区域に限り久留米市が新たに組合に加入する。
17. 3	浮羽郡吉井町と浮羽町が合併して「うきは市」となり、新たに組合に加入する。
18. 2	国庫補助による災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車（30m級）を購入し、三井 消防署に配置する。
18. 12	三井消防署三国出張所にて救急救命士による高規格救急車の運用を開始する。
19. 4	「福岡県南広域消防組合と久留米市との間における消防緊急通信指令業務に関する 事務の委託に関する規約」により、久留米市消防本部にて消防緊急通信指令業務 の共同運用を開始する。 「消防緊急通信指令業務委託に係る職員の派遣に関する協定書」により、 久留米市消防本部情報指令課へ職員8名を派遣する。
19. 5	三瀬地区防災協会より、防火広報車1台の寄贈を受け、三瀬消防署に配置する。
19. 8	各消防署の気象観測装置を更新する。
19. 11	三井・小郡地区防災協会より、防火広報車1台の寄贈を受け、三井消防署に配置 する。
20. 2	浮羽消防署本署庁舎を増築（車庫88.82m ² 増）する。
20. 3	小郡市より広報車1台の無償譲渡を受け、三井消防署に配置する。 小型動力ポンプ付大型水槽車（9t水槽）を購入し、浮羽消防署に配置する。
20. 4	うきは市浮羽町樋口自動車より、軽貨物自動車1台の寄贈を受け、浮羽消防署に配 置する。
20. 7	携帯・IP電話の発信地表示通知システム（簡易型）を久留米市消防本部と共同導 入し運用を開始する。
20. 7	化学防護服4体及び除染シャワー式（増強・更新）を購入し、三井消防署 に配置する。
20. 9	簡易画像探査機2機を購入し、浮羽、三瀬消防署の救助工作車に配置する。
20. 10	組合構成市町議会の議決を経て、福岡県南広域消防組合の解散届出を福岡県知事あ て提出し、同日付けで受理される。 福岡県南広域消防組合と久留米市消防本部との統合に伴う、久留米広域市町村圏事 務組合の規約の一部を変更する申請を福岡県知事あて提出する。 久留米広域市町村圏事務組合の規約変更が許可される。
20. 10	三井・浮羽・三瀬消防署及び浮羽出張所の耐震補強工事が完了する。
21. 3	福岡県南広域消防組合解散

大川市消防本部 沿革

年月	概要
S 6. 7	三潴郡大川町初の消防自動車配置
14. 4	警防団令（勅令第 20 号）制定により警防団結成
22. 4	消防団令（勅令第 185 号）制定により消防団結成 三潴郡大川町消防団水槽付消防自動車配置
26. 4	三潴郡大川町消防団本部開設
26. 10	三潴郡大川町消防団音楽隊結成、団歌誕生
28. 4	三潴郡大川町消防団各部消防自動車配置
28. 6	大雨により筑後川堤防決壊大水害
29. 4	一町五村合併大川市誕生（大川町、三又村、木室村、田口村、川口村、大野島村） 市制施行により大川市消防団結成
29. 6	大川市消防団条例施行（団員 1,202 名）
34. 4	消防団第一次機構改革（44 部、995 名）
36. 2	日本消防協会長表彰受賞（竿頭綏）（消防団）
36. 4	消防団第二次機構改革（22 部、354 名）
37. 1	大川市消防葬挙行（故 志岐伝太郎 氏）
37. 6	志岐弘 氏よりジープを受納
37. 7	大川市火災予防条例施行
38. 2	日本消防協会長表彰受賞（表彰旗）（消防団）
38. 7	消防本部開設（職員定数条例改正 6 名）
38. 10	消防庁舎開庁（所在地：大川市大字榎津）
39. 2	消防本部、署義務設置政令指定
39. 3	日本損害保険協会より消防自動車を受納（第 1 分団第 5 部配置）
39. 10	大川市消防本部署設置条例施行
39. 12	消防ポンプ自動車を消防署に配置 職員定数条例改正（25 名）
40. 3	消防庁舎新築移転（所在地：大川市大字津） 救急業務開始（任意実施） 消防署開設
40. 10	水槽付消防ポンプ自動車を署に配置
41. 3	消防団第三次機構改革（22 部、345 名） 職員定数条例改正（27 名）
42. 3	消防庁長官表彰受賞（竿頭綏）〔消防本部、消防団〕 大川ライオンズクラブより救急車を受納（消防署配置） 筑後地区消防設備士会大川部会発足
43. 4	政令指定救急業務実施義務
43. 6	職員定数条例改正（29 名）

年月	概要
4 4 . 3	消防庁長官表彰受賞 (表彰旗) [消防本部、消防団]
4 5 . 3	大木町との救急業務協定締結
4 5 . 9	職員定数条例改正 (31 名)
4 6 . 4	職員定数条例改正 (33 名)
4 6 . 1 2	火災多発に伴う非常事態宣言 (大川市議会)
4 7 . 3	化学消防ポンプ自動車を消防署に配置
4 7 . 4	職員定数条例改正 (37 名) 大川市危険物安全協会発足
4 7 . 7	消防本部機構改革 (2 課 4 係)
4 7 . 1 0	消防専用超短波無線機設置
4 7 . 1 1	大木町との救急業務協定廃止
4 8 . 4	消防庁舎新築移転 (所在地: 大川市大字郷原) 職員定数条例改正 (40 名)
4 8 . 1 2	消防指令装置設置
4 9 . 4	職員定数条例改正 (42 名) 大川市消防設備士会発足
4 9 . 7	消防指令車を消防団本部に配置
5 0 . 3	日本損害保険協会より消防ポンプ自動車を受納 (消防署配置) 職員定数条例改正 (44 名)
5 0 . 5	大川市危険物安全協会規約改正により大川市防災協会と名称変更
5 0 . 1 1	消防専用超短波無線傍受機を消防団全分団各部に設置 消防専用中短波無線機廃止
5 1 . 6	貞包武人 氏より救急車を受納 (消防署配置)
5 2 . 1 0	大川ライオンズクラブより携帯用無線機 (2 機) を受納
5 3 . 7	大川市防災協会より救助安全ネット (一式) を受納
5 4 . 7	大川市防災協会より査察広報車を受納 (消防署配置)
5 4 . 1 0	大川市制施行 25 周年記念式典
5 5 . 2	内閣総理大臣表彰 (紺綬褒状) [大川市防災協会]
5 5 . 3	救急医療体制システム端末装置設置
5 5 . 9	消防団第四次機構改革 (21 部、339 名)
5 6 . 2	日本損害保険協会より救急車を受納 (消防署配置)
5 8 . 8	日本消防協会より消防指令車を受納 (消防団本部配置) 大川中央ライオンズクラブより査察車を受納 (消防署配置)
5 8 . 1 2	福岡県共済農業協同組合連合会より消防指揮車を受納 (消防署配置)
5 9 . 4	大川市制施行 30 周年記念式典
6 0 . 1	工業再配置促進補助事業で消防ポンプ自動車を受納 (消防署配置)
6 0 . 9	日本損害保険協会より消防ポンプ自動車を受納 (第 4 分団第 1 部)
6 1 . 1 0	大川市消防団葬挙行 (故 橋本利興 氏)

年月	概要
6 2 . 3	隣接常備消防相互応援協定締結
6 2 . 4	大川市少年消防クラブ結成 (1 クラブ)
6 3 . 1 0	資器材搬送車を消防団本部に配置
6 3 . 1 1	消防本部機構改革 (2 課 6 係) 大川市幼年消防クラブ結成 (19 クラブ)
H 1 . 2	大川市婦人防火クラブ結成 日本自動車工業会より救急車を受納 (消防署配置)
1 . 3	防災センター落成 消防緊急情報システム装置 (指令台設置) 消防緊急伝達システム装置 (無線サイレン設置) 福岡県消防相互応援協定締結 (県内各市町村、組合消防本部)
2 . 3	地図検索システム装置設置
2 . 7	消防庁長官表彰受賞 (安全功労) [大川市防災協会]
3 . 7	内閣総理大臣表彰受賞 (安全功労) [大川市防災協会]
3 . 8	日本消防協会より小型動力ポンプ付積載車を受納 (第 2 分団第 2 部)
3 . 1 0	大川市防災協会より指揮車を受納 (消防署配置)
4 . 2	福岡県知事表彰受賞 (台風 17 , 19 号活動) [消防本部、消防団] 日本消防協会表彰受賞 (竿頭綬) [消防団]
4 . 3	救助工作車を消防署に配置
4 . 8	消防庁長官表彰受賞 (防災功労) [消防団]
4 . 9	内閣総理大臣表彰受賞 (防災功労) [消防団] 職員定数条例 (48 名)
5 . 2	福岡県共済農業協同組合連合会より救急車を受納 (消防署配置)
5 . 5	大川ライオンズクラブより査察車を受納 (消防署配置)
6 . 3	消防専用電話装置設置 (救急波)
7 . 4	消防本部機構改革 (2 課 7 係)
7 . 6	緊急消防援助隊「消防隊 1 隊」登録
7 . 8	日本損害保険協会より水槽付消防自動車を受納 (消防署配置)
8 . 1 2	大川ライオンズクラブ、ライオネスクラブより消防団指令車を受納 (消防団本部配置)
1 0 . 3	佐賀空港周辺航空機災害消防相互応援協定締結
1 0 . 9	大川三潴医師会より心肺蘇生用訓練人形 2 体を受納
1 0 . 1 2	第 3 分団第 2 部ポンプ庫新築移転
1 1 . 1	救急救命士 誕生
1 1 . 1 2	第 5 分団第 3 部ポンプ庫新築移転
1 2 . 9	大川三潴医師会より心肺蘇生用訓練人形 2 体を受納
1 3 . 7	第 1 分団第 4 部ポンプ庫新築移転
1 3 . 8	高規格救急自動車を消防署に配置

年月	概要
13. 9	大川三潴医師会より心肺蘇生用訓練人形 1 体を受納
14. 2	久留米大学病院ドクターへリ運行開始
15. 7	地図検索システム装置更新
15. 9	大川三潴医師会より心肺蘇生用訓練人形 1 体を受納
15. 10	大川中央ライオンズクラブ、大川中央ライオネスクラブより広報査察車を受納 (消防署配置) 第 2 分団第 2 部ポンプ庫新築移転
15. 11	第 1 分団第 1 部ポンプ庫新築
16. 9	大川三潴医師会より心肺蘇生用訓練人形 1 体を受納
16. 11	大川市防災協会より指揮車を受納 (消防署配置)
17. 3	消防緊急情報システム装置更新 (簡易型指令台導入)
17. 9	大川三潴医師会より自動体外式除細動器 (AED) トレーナー 2 台を受納
18. 7	㈱シギヤマ家具工業より空気呼吸器用ボンベ 14 本を受納
18. 9	大川三潴医師会より人工呼吸用キーマスク 300 個を受納
19. 9	大川三潴医師会より心肺蘇生用訓練人形 1 体を受納
20. 3	有明海沿岸道路消防相互応援協定締結
20. 5	㈱シギヤマ家具工業より空気呼吸器 4 式・空気呼吸器用ボンベ 2 本を受納
20. 9	大川三潴医師会よりプロジェクターを受納
21. 3	大川中央ライオンズクラブより災害支援車を受納
21. 6	㈱シギヤマ家具工業より空気呼吸器 4 式・空気呼吸器用ボンベ 2 本を受納
21. 9	大川三潴医師会よりノート型パソコン、キーマスクを受納 高木病院より消防防災エアーテントを受納
22. 6	㈱シギヤマ家具工業より水難救助資器材及び AED 一式を受領
22. 9	大川三潴医師会より心肺蘇生用訓練人形 6 体を受納
23. 3	東日本大震災に伴う緊急消防援助隊派遣 東日本大震災に伴う災害医療チーム派遣 (消防本部から救急救命士 1 名派遣)
23. 9	大川三潴医師会より AED トレーナー、キーマスクを受納
23. 12	第 5 分団第 2 部ポンプ庫新築移転
24. 3	筑後地域消防通信指令事務協議会設置に関する協議書締結 (8 消防本部)
24. 8	㈱シギヤマ家具工業より水難救助資器材 (救命ボート一式、潜水用器材一式) を受納
24. 9	大川三潴医師会より心肺蘇生訓練人形 (成人) 、バックマスク一式を受納
24. 12	第 3 分団第 1 部ポンプ庫新築移転
25. 6	㈱シギヤマ家具工業より署活動用携帯無線機 13 台を受納
25. 9	大川三潴医師会より AED トレーナー、ポータブルスクリーンを受納
25. 12	第 6 分団第 1 部・3 部ポンプ庫新築移転
26. 6	㈱シギヤマ家具工業より水難救助資器材 (ドライスーツ 2 着、船外機 1 機)、 救急資器材 (酸素バッグ 2 個、酸素ボンベ 1 本、減圧弁 1 個) を受納

年月	概要
26. 9	大川三瀬医師会より AED トレーナー2台を受納
26. 12	日本損害保険協会より救急1号車を受納
27. 6	㈱シギヤマ家具工業より水難救助資器材（潜水用器材一式）、消防資器材（防爆ライト5個、赤外線温度計1個）を受納
27. 9	大川三瀬医師会より AED トレーナー2台を受納
27. 12	公益財団法人 日本消防協会より団指令車を受納
28. 4	筑後地域消防指令センター運用開始 平成28年熊本地震に伴う緊急消防援助隊派遣
28. 6	㈱シギヤマ家具工業より水難救助資器材2組（潜水用器材一式）を受納
28. 9	大川三瀬医師会より実物投影機・キューマスク（130個）を受納
29. 4	第1分団第3部ポンプ庫新築移転
29. 5	嘉麻市産業廃棄物火災に伴う福岡県消防相互応援協定に基づく応援隊派遣
29. 6	㈱シギヤマ家具工業より消防活動用軽トラック1台を受納
29. 7	平成29年7月九州北部豪雨に伴う福岡県消防相互応援協定に基づく応援隊派遣
29. 9	大川三瀬医師会よりワイヤレスアンプ、ワイヤレスマイク、有線マイク（ケーブル付）を受納
30. 6	㈱シギヤマ家具工業より空気呼吸器用ボンベ8本を受納
30. 9	大川三瀬医師会より AED トレーナー、心肺蘇生訓練人形（小児）を受納
31. 3	大川市消防本部解散

久留米広域消防本部 沿革

年月	概要
21. 4	久留米広域消防本部発足 1本部4署7出張所、職員定数372名 旧久留米市消防本部と旧福岡県南広域消防組合消防本部が統合し、久留米市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町の3市2町を管轄する消防本部となる。
21. 8	財)日本宝くじ協会より、消火・通報訓練指導車「けすゞウくん」の寄贈を受け、予防課に配置する。
21. 10	広報誌「久留米広域消防だより」を創刊する。
22. 6	位置情報通知システム（統合型）の運用実験に伴い、総務省より無償貸与される。救急車に映像伝送システムの導入を開始する。
22. 10	久留米市防災協会連合会より、事務連絡用車両（久防号）等の寄贈を受ける。
23. 3	東日本大震災被災地に、緊急消防援助隊として3隊11名を派遣する。
23. 10	高度救助隊が発足する。（久留米消防署 東出張所）
23. 11	消防音楽隊30周年記念演奏会開催

年月	概要
24. 3	久留米消防署本署及び南出張所を一部改築する。(女性専用浴室、仮眠室等)
24. 4	筑後地域8消防本部による指令センター共同運用開始に向けて、「筑後地域消防通信指令事務協議会」が発足する。 防災センターに防災映像システムを新設する。
24. 8	消防本部に全国瞬時警報システム（Jアラート）を整備する。
25. 1	第59回文化財防火デーにおける消防訓練が消防庁長官・文化庁長官視察のもと、大本山善導寺で実施される。
25. 3	総務省消防庁より、緊急消防援助隊都道府県隊の後方支援活動体制の充実強化を目的として、支援車（I型）が無償貸与される。
25. 3	㈱アサヒコーポレーション、㈱ブリヂストン久留米工場、㈱ムーンスターの3社より、消防本部防災インストラクター「スーパーラビット」の着ぐるみ受納
25. 4	南出張所に救急隊を増隊する。
25. 5	聖マリア病院設置の「高所カメラ」と消防本部庁舎を専用線で接続することにより災害現場のリアルタイムな映像が確認可能となる。 久留米消防署本署救急隊の派遣型救急ワークステーションの運用開始（久留米大学病院・聖マリア病院）
25. 6	水難救助用ボート2艇（浮羽消防署・三瀬消防署）を整備する。
25. 10	東出張所の移転先用地拡張のため、用地（652m ² ）を購入する。
25. 10	久留米市防災協会連合会より、消防本部防災インストラクタースーパーラビット「ミミイ」の着ぐるみの寄贈を受ける。併せて、既存のスーパーラビットを「ハリイ」と命名する。
26. 9	消防体制整備計画・長期財政計画の策定
26. 11	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練が久留米市にて開催される。 筑後地域消防指令センター・東出張所合同庁舎竣工
26. 12	久留米市建築協同組合等より、救急防災号受納
27. 1	久留米市ドクターカーの試験運行開始
27. 4	職員定数381名となる。
27. 5	善導寺出張所の移転（善導寺町島）のため、用地（2510.76m ² ）を購入する。 久留米市が高規格救急車を受納し、久留米消防署にて運用を開始する。
27. 7	ダイハツ工業株式会社より、査察検査車（軽乗用車）受納
27. 10	重大な消防法令違反対象物の是正に取り組む特別査察隊が発足する。 南出張所救急隊の派遣型救急ワークステーションの運用開始（聖マリア病院）
27. 11	筑後地域消防指令センターの仮運用開始・東出張所移転 消防救急デジタル無線の運用開始 Web119の運用開始
27. 12	三瀬消防署に資機材搬送車を新規配備する。

年月	概要
28. 4	筑後地域消防指令センターの本格運用開始 久留米市ドクターカー本格運行開始 三井消防署本署救急隊専従化
28. 4	福岡県総務部防災危機管理局へ職員派遣（1名） 熊本地震被災地に、緊急消防援助隊として延べ28隊97名を派遣する。
28. 9	久留米市防災協会連合会より防火広報用着ぐるみ「アイリィ」受納 社会医療法人天神会より、事務連絡車受納
29. 1	善導寺出張所新庁舎竣工
29. 2	九州地区消防音楽隊フェスティバル in くるめを開催する。
29. 4	各消防署で実施していた検査事務等を消防本部予防課に一元化（事務移管）する。 防災センターをリニューアルし、体験施設の一部として地震体験車を導入する。 特別救助隊が発足する。（三井消防署本署）
29. 5	嘉麻市産業物火災被災地に、福岡県消防相互応援協定に基づき、延べ26隊51名を派遣する。
29. 7	平成29年7月九州北部豪雨被災地に、福岡県消防相互応援協定に基づき、延べ156隊500名を派遣する。 三潴地区防災協会より、事務連絡車受納
29. 8	消防広域化推進協議会の設置
29. 9	みい農業協同組合より、事務連絡車受納
29. 11	善導寺出張所新庁舎へ移転 三潴消防署新庁舎竣工 三井・小郡地区防災協会より、広報用ミニ救急車受納
30. 3	久留米消防署に支援車III型を新規配備
30. 7	平成30年7月豪雨被災地に、緊急消防援助隊として延べ7隊35名を派遣する。 田中藍株式会社より、エアーテント受納
31. 4	大川市消防本部と統合 1本部5署7出張所、職員定数429名 大川市消防本部との統合により、久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町の4市2町を管轄する消防本部となる。 浮羽消防署本署及び三潴消防署救急隊専従化
R 1. 8	株式会社樋口自動車より、事務連絡車を受納
1. 9	大川三潴医師会より、AEDトレーナー（1式）を受納
2. 3	消防本部にドローンを新規配備 三井消防署に支援車III型を新規配備 三潴消防署にポンプ機能付救助工作車を配備（更新） 大川消防署に資機材搬送車を配備
2. 7	令和2年7月豪雨被災地に、緊急消防援助隊として延べ10隊35名を派遣する。
2. 8	職員定数条例を改正（35名増員）し、職員定数464名となる。

年月	概要
2. 8	総務省消防庁より、緊急消防援助隊都道府県隊の救助活動体制の充実強化を目的として、津波・大規模風水害対策車が無償貸与される。
2. 8	久留米市防災協会連合会より、アイソレータ（2台）受納
3. 3	NET119 の運用開始 日商保険コンサルティング株式会社より、消防音楽隊用制服を受納 久留米消防署（善導寺出張所及び西出張所）に、水害救助支援ボートを新規配備 浮羽消防署に、水槽ポンプ機能付救助工作車を配備（更新）
3. 4	隊の最小単位をこれまでの分隊から小隊（隊長の階級を消防司令補）とする小隊制に見直す。
3. 10	大川三瀬医師会より、AED トレーナー（1式）、応急手当訓練人形（2体）、気道異物除去トレーニングベスト（5式）を受納 福岡県消防学校へ職員派遣（1名）
4. 6	救急資機材管理供給システムの運用開始
4. 3	三瀬地区防災協会より、水害救助支援ボートを受納
4. 5	浮羽みのうライオンズクラブより、水害救助支援ボートを受納
4. 6	大川市防災協会より、普通自動車（1台）を受納
4. 9	浮羽消防設備士会より、水消火器放射訓練標的（2台）を受納
4. 9	大川三瀬医師会より、AED トレーナー（2式）を受納
4. 12	位置情報 GPS 機能付き署活動用無線機を導入
5. 5	総務省消防庁より、緊急消防援助隊都道府県隊の指揮活動体制の充実強化を目的として、ハイスペックドローンが無償貸与される。
5. 8	ダイハツ九州株式会社久留米工場より、AED トレーナー（1式）を受納
5. 9	大川三瀬医師会より、AED トレーナー（1式）、心肺蘇生法トレーニング人形（3体）を受納
5. 11	三井消防署三国出張所改修工事

令和6年度 消防本部 施策概要

1 人員の配置・育成

- (1) 定員管理計画に基づく適正な要員配置 重点事項
- (2) 再任用職員の有効活用
- (3) 将来を見据えた人材育成 重点事項
- (4) 働きやすい職場環境の確保

2 消防施設等の整備

- (1) 消防署所施設の整備 重点事項
- (2) 消防車両の更新・整備
- (3) 消防資機材の更新・整備
- (4) 救急資機材の整理・管理
- (5) 署活動用無線機の更新・整備
- (6) 消防通信指令システム等の整備 重点事項

3 消防サービスの質の向上

- (1) 災害対応力の強化
- (2) 火災現場活動の質の向上
- (3) 火災原因調査体制の充実
- (4) 救急体制の充実・強化
- (5) 医療機関及び医師会等との連携強化
- (6) 救助体制の充実・強化
- (7) 近代的な消防活動指針の構築 重点事項
- (8) 指令管制能力の向上

4 広域連携体制の強化

- (1) 受援体制の確立 重点事項
- (2) 広域消防応援体制の充実・強化
- (3) 消防通信指令業務の充実

5 関係機関との連携による災害対応力の強化

- (1) 自助・共助体制構築の支援
- (2) 構成市町及び消防団との連携
- (3) 防災思想の普及啓発
- (4) 応急手当の普及啓発 重点事項

6 防火施策の充実

- (1) 防火思想の普及啓発の推進
- (2) 重大な消防法令違反対象物に対する徹底した是正推進 重点事項
- (3) 未把握防火対象物の防火安全性の向上
- (4) 防火対象物利用者等の火災被害の軽減
- (5) 大規模対象物や特異な建築物等の防火安全性確保
- (6) 危険物施設の自主保安体制の確立促進

消防本部・消防署の事務分掌

消防本部

総務課

- (1) 総合企画及び調整に関すること。
- (2) 予算及び事業に関する事務の総括に関すること。
- (3) 公印の保管に関すること。
- (4) 文書事務の総括に関すること。
- (5) 本部に属する条例、規則及び規程等の制定改廃に関すること。
- (6) 構成自治体との連絡調整に関すること。
- (7) 本部に属する財産の管理に関すること。
- (8) 庁舎等の整備に関すること。
- (9) 本部に属する情報の公開に関すること。
- (10) 本部に属する個人情報保護に関すること。
- (11) 公益通報者保護に関すること（外部の労働者からの通報に限る。）。
- (12) 消防広報広聴の総括に関すること。
- (13) 消防年報に関すること。
- (14) 消防音楽隊に関すること。
- (15) その他各課に属さない事務に関すること。

人事研修課

- (1) 組織に関すること。
- (2) 職員の定数及び配置に関すること。
- (3) 職員の任免、分限、懲戒その他身分に関すること。
- (4) 職員の服務規律に関すること。
- (5) 職員の給与、勤務時間その他勤務条件に関すること。
- (6) 報酬、費用弁償及び旅費の基準に関すること。
- (7) 職員の能力開発及び研修計画に関すること。
- (8) 表彰に関すること。
- (9) 福岡県市町村職員共済組合に関すること。
- (10) 職員の福利厚生に関すること。
- (11) 職員の安全衛生管理に関すること。
- (12) 職員の公務災害補償に関すること。
- (13) 消防職員委員会に関すること。
- (14) 公益通報者保護に関すること（内部の職員等からの通報に限る。）。
- (15) その他人事研修事務に関すること。

予防課

- (1) 火災予防の対策に関すること。
- (2) 予防査察及び違反処理の事務に関すること。
- (3) 建築確認等の同意事務に関すること。
- (4) 危険物施設の許可及び認可等の事務に関すること。
- (5) 消防用設備等の検査及び指導に関すること。
- (6) 火災調査事務に関すること。
- (7) 危険物災害調査事務に関すること。
- (8) 火災予防に係る広報及び広聴に関すること。
- (9) 火災予防に係る調査及び統計に関すること。
- (10) 防火管理者及び防災管理者の資格認定に関すること。
- (11) 自主防災組織の育成に係る事務に関すること。
- (12) 外郭団体の育成に関すること。
- (13) 防災センターに関すること。
- (14) その他火災予防に係る事務及び予防行政の総括調整に関すること。

救急防災課

- (1) 水火災その他の災害の総合的な警防計画に関すること。
- (2) 救急、救助対策の総合企画に関すること。
- (3) 各種災害の出動計画に関すること。
- (4) 総合的な訓練及び計画に関すること。
- (5) 救急、救助その他災害の統計及び報告に関すること。

- (6) 消防の国民保護措置に関すること。
- (7) 消防相互応援協定に関すること。
- (8) 緊急消防援助隊に関すること。
- (9) 消防活動及び消防訓練の安全管理の総括に関すること。
- (10) 消防車両の安全運転管理の総括に関すること。
- (11) 消防車両及び装備に関すること。
- (12) 応急手当の普及啓発に関すること。
- (13) 医療関係機関との連絡調整に関すること。
- (14) メディカルコントロールに関すること。
- (15) その他救急、救助及び防災の事務に関すること。

情報指令課

- (1) 災害通報の受信及び出動指令に関すること。
- (2) 指令管制業務に関すること。
- (3) 消防情報の収集及び伝達に関すること。
- (4) 関係機関への災害情報の連絡及び出動要請に関すること。
- (5) 関係団体への連絡に関すること。
- (6) 消防通信施設の保全管理及び運用に関すること。
- (7) 消防活動支援システムに関すること。
- (8) 通信情報管理の総括に関すること。
- (9) 消防信号に関すること。
- (10) 筑後地域消防通信指令事務協議会に関すること。
- (11) その他消防通信事務に関すること。

消防署（各消防署共通）

警防課

- (1) 署に属する事務事業の総括及び企画調整に関すること。
- (2) 署に属する文書の管理に関すること。
- (3) 署に属する公印の保管に関すること。
- (4) 署に属する職員の配置及び勤務に関すること。
- (5) 署員の研修及び訓練計画に関すること。
- (6) 署に属する統計及び報告に関すること。
- (7) 部隊の編成及び運用に関すること。
- (8) 安全管理に関すること。
- (9) 建築確認等の同意及び危険物施設の許認可並びに消防用設備等の検査及び指導に関すること。
- (10) 消防対象物の査察及び違反処理の指導に関すること。
- (11) 液化石油ガス、旅館等の意見書の交付に関すること。
- (12) 火災の原因及び損害の調査に関すること。
- (13) 危険物災害の調査に関すること。
- (14) 火災の予防及び防火思想の普及啓発に関すること。
- (15) 外郭団体等の育成指導に関すること。
- (16) 応急手当の普及啓発に関すること。
- (17) 庁舎等の維持管理に関すること。
- (18) 各種証明に関すること。
- (19) 消防団の訓練及び指導に関すること。
- (20) 消防気象に関すること。
- (21) その他火災予防及び警防業務に関すること。

消防課

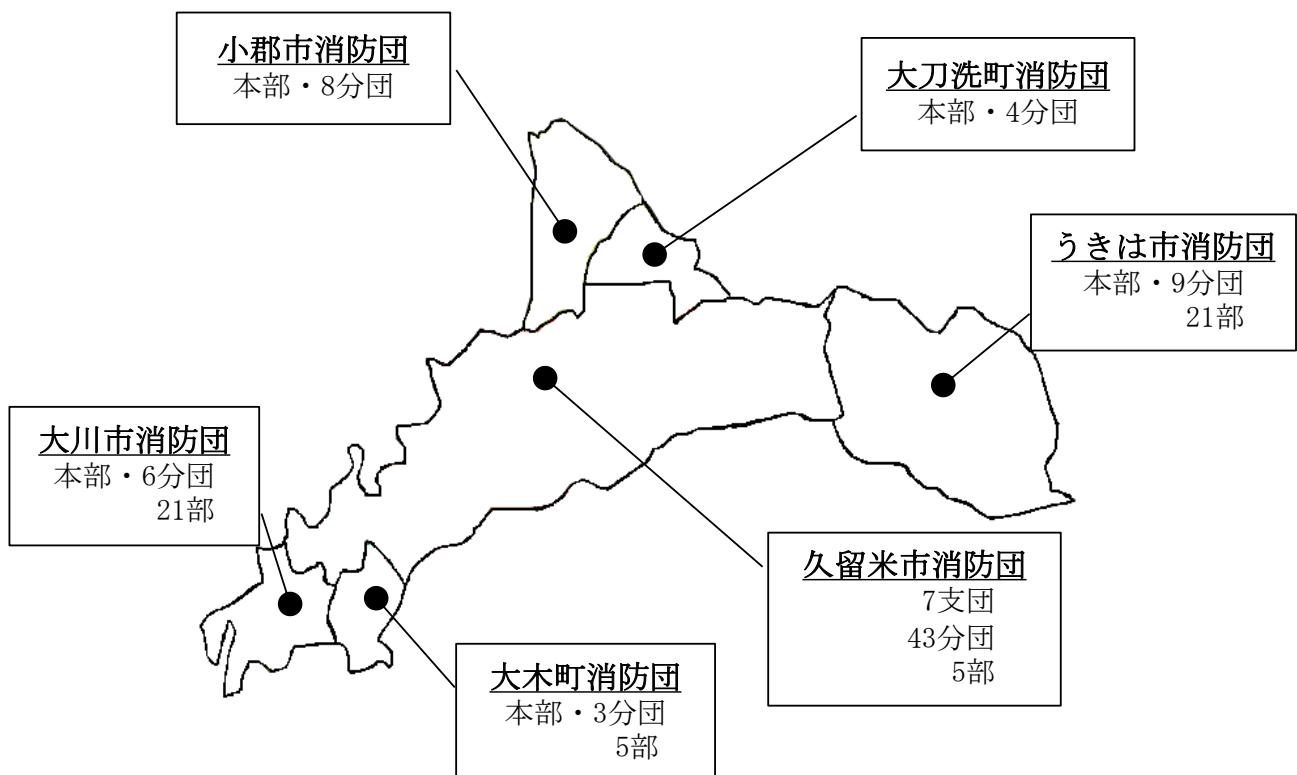
- (1) 水火災その他の災害の警戒及び防除に関すること。
- (2) 救急及び救助業務に関すること。
- (3) 警防計画に関すること。
- (4) 訓練及び演習の計画に関すること。
- (5) 消防車両及び資機材の運用管理に関すること。
- (6) 消防水利の調査に関すること。
- (7) 消防対象物及び危険物施設の査察及び指導に関すること。
- (8) 火災の原因及び損害の調査に関すること。
- (9) 危険物災害の調査に関すること。
- (10) 防火及び救急指導に関すること。
- (11) 消防団の訓練及び指導に関すること。
- (12) その他警防業務に関すること。

久留米広域消防本部管内消防団の概要

(令和6年4月1日)

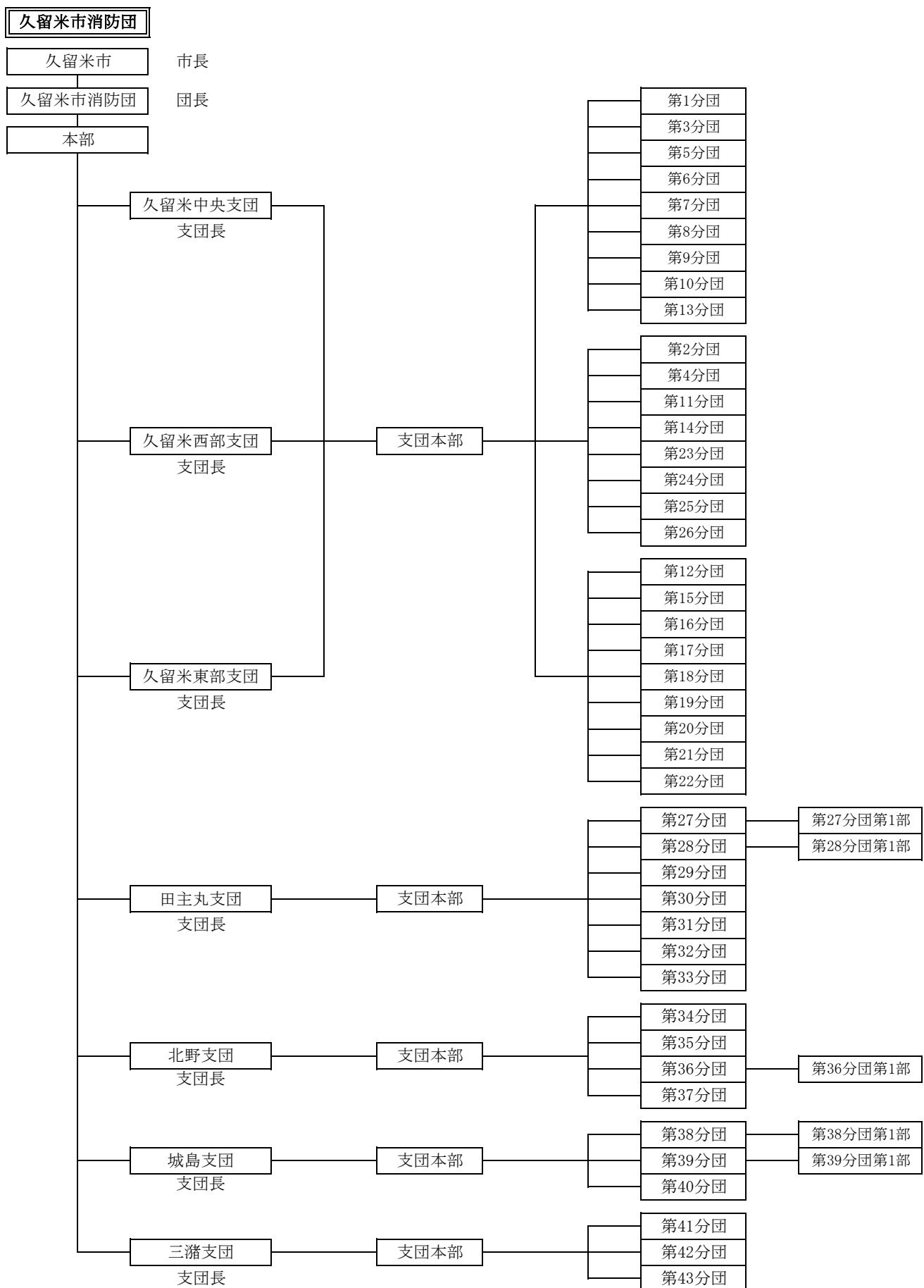
消防団名	団本部所在地	消防団長	支団	本部分団	分団	部	定員	実員
久留米市消防団	久留米市東櫛原町999番地1	古賀 誠一	7		43	5	1,587	1,516
大川市消防団	大川市大字酒見256番地1	吉川 昌徳		1	6	21	339	249
小郡市消防団	小郡市小郡255番地1	柳原 和敏		1	8		255	219
うきは市消防団	うきは市吉井町新治316番地	松村 康之		1	9	21	500	447
大刀洗町消防団	三井郡大刀洗町大字富多819番地	安達 友喜		1	4		110	106
大木町消防団	三潴郡大木町大字八町牟田255番地1	中島 豊記		1	3	5	168	157
		管内総数	7	5	73	52	2,959	2,694

構成市町消防団配置図

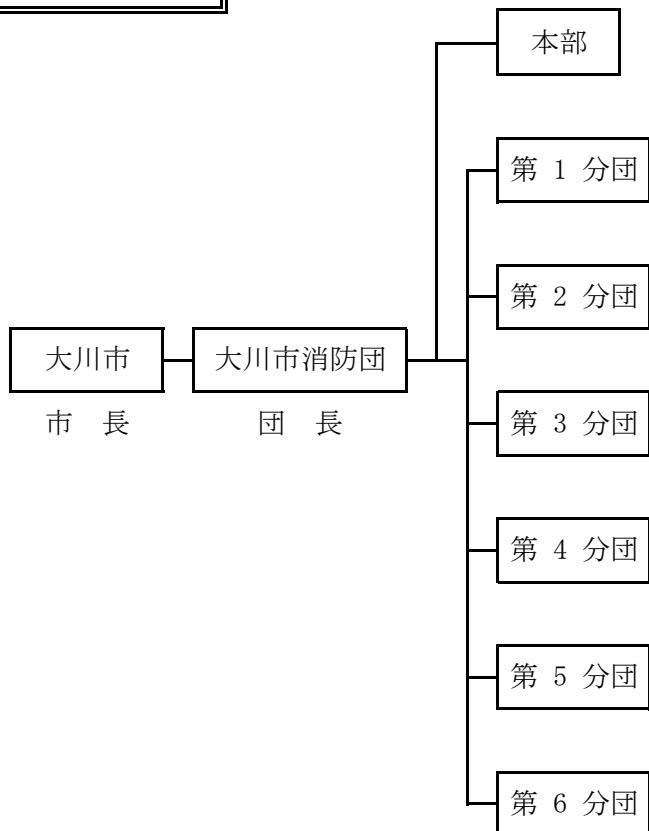


構成市町消防団組織系統図

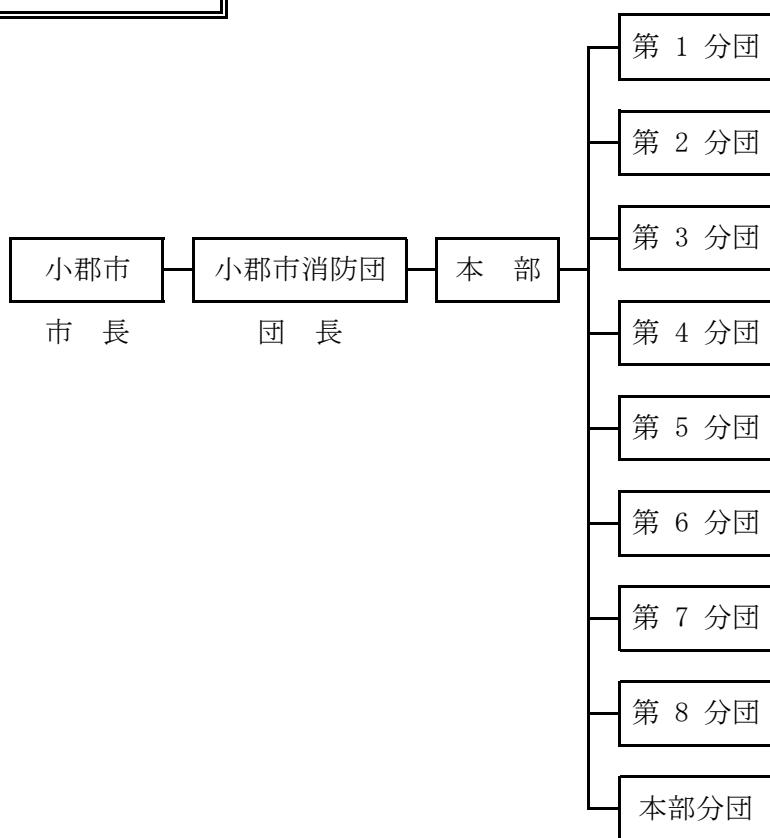
令和6年4月1日



大川市消防団



小郡市消防団

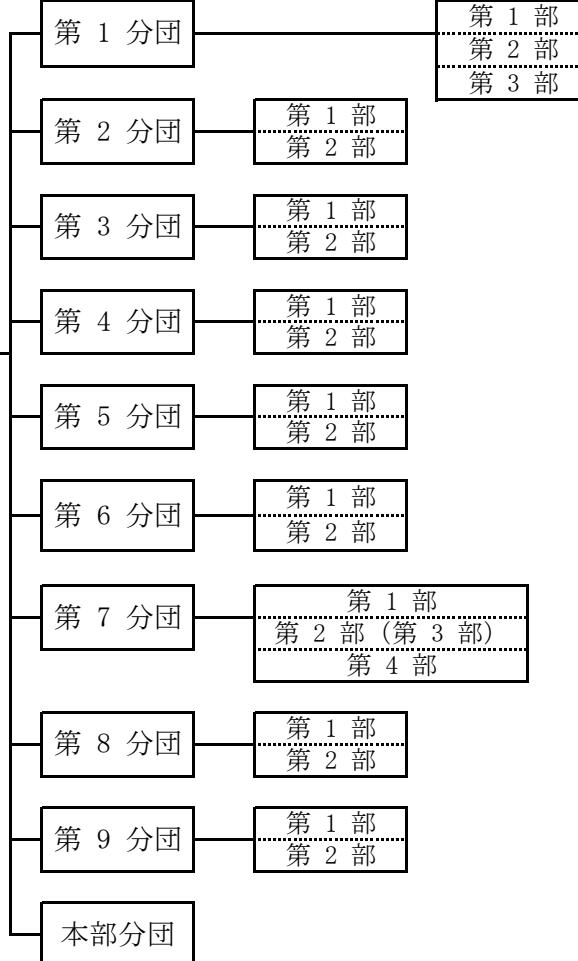


うきは市消防団

うきは市
市長

うきは市消防団
団長

本部



大刀洗町消防団

大刀洗町
町長

大刀洗町消防団
団長

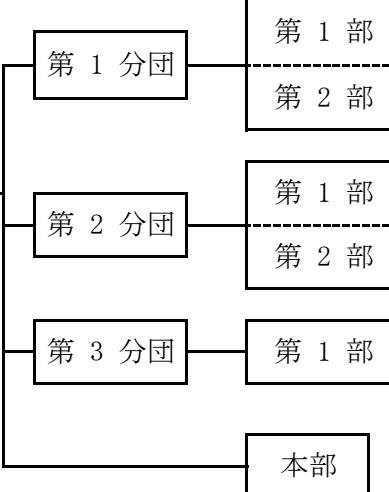
本部

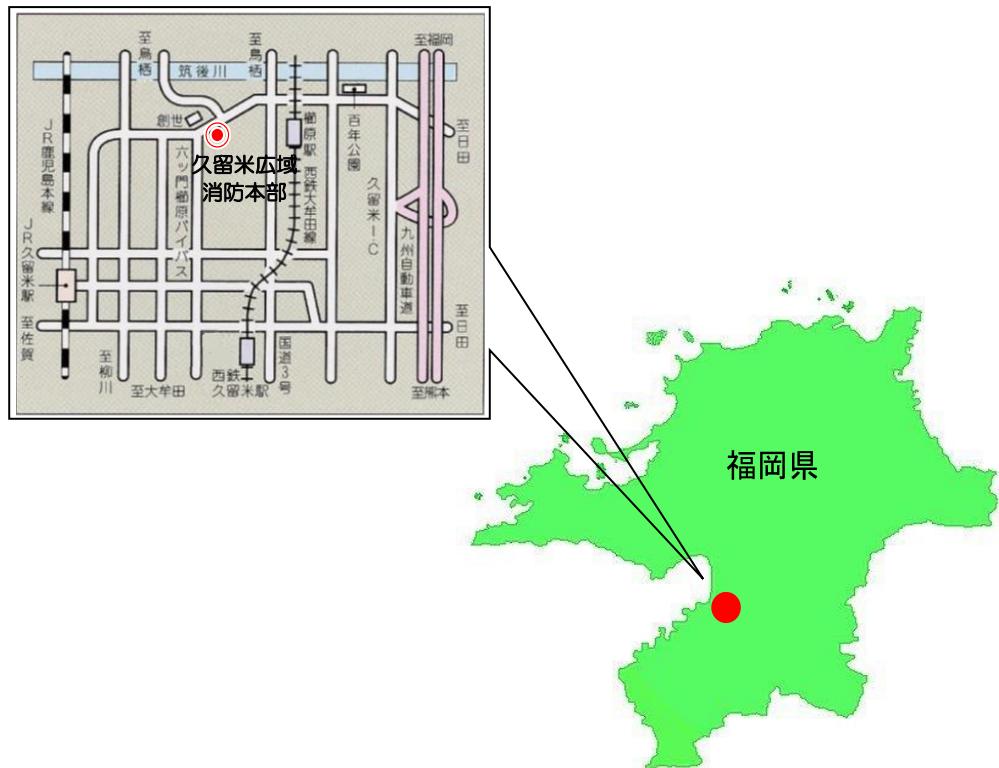


大木町消防団

大木町
町長

大木町消防団
団長





消 防 年 報
(令和5年版)

発行日	令和6年9月
発行者	久留米広域消防本部 久留米市東櫛原町999番地1 T E L 0942 (38) 5151